

# 栃木市スポーツ施設ストック適正化計画



令和3年4月

栃 木 市

## 目次

はじめに	・・・・・・・・	1
第1章 計画の概要	・・・・・・・・	2
1 現状		
2 計画の目的		
3 計画の位置づけ		
4 対象施設		
5 計画の期間		
第2章 基本方針	・・・・・・・・	6
1 基本的な考え方		
2 ストック適正化に向けた評価の実施		
第3章 ストック適正化に向けた評価	・・・・・・・・	8
1 総合評価（結果）		
1-1 1次評価		
1-2 2次評価		
2 施設利用者満足度調査		
2-1 アンケート結果		
2-2 分析		
第4章 個別計画	・・・・・・・・	25
1 種別施設の考え方		
2 整備スケジュール		
第5章 実施に向けて	・・・・・・・・	37
1 実施方法		
2 取組・連携		
参考資料	・・・・・・・・	39
1 位置図（施設一覧）		
2 基本情報		
3 スポーツ基本法		

## はじめに

---

本市では、「元気はつらつ スポーツコミュニティ とちぎ」をキャッチフレーズに掲げ、スポーツに親しむための機会の充実や、スポーツ施設の利便性向上のため、利用しやすい施設づくりや地域に根ざした適正かつ計画的な維持管理の推進を進めています。

しかし、合併により旧1市5町の施設を所有している栃木市には、多数のスポーツ施設が点在し、これらの施設の多くは、老朽化が進んでいることから、今後、本格的な改修工事や建替えに莫大な費用が必要となることが想定されます。また、少子高齢化等による財政状況の悪化が懸念される中、所有する全ての施設を維持していくことが困難になることから、施設の廃止や縮小を含む計画を策定していかなければなりません。

そのような中、スポーツ庁から平成30年3月に、地方公共団体が安全なスポーツ施設を継続的に提供し、市民が身近にスポーツを親しむことのできる環境を整備できるよう「スポーツ施設のストック適正化ガイドライン」が公表されました。

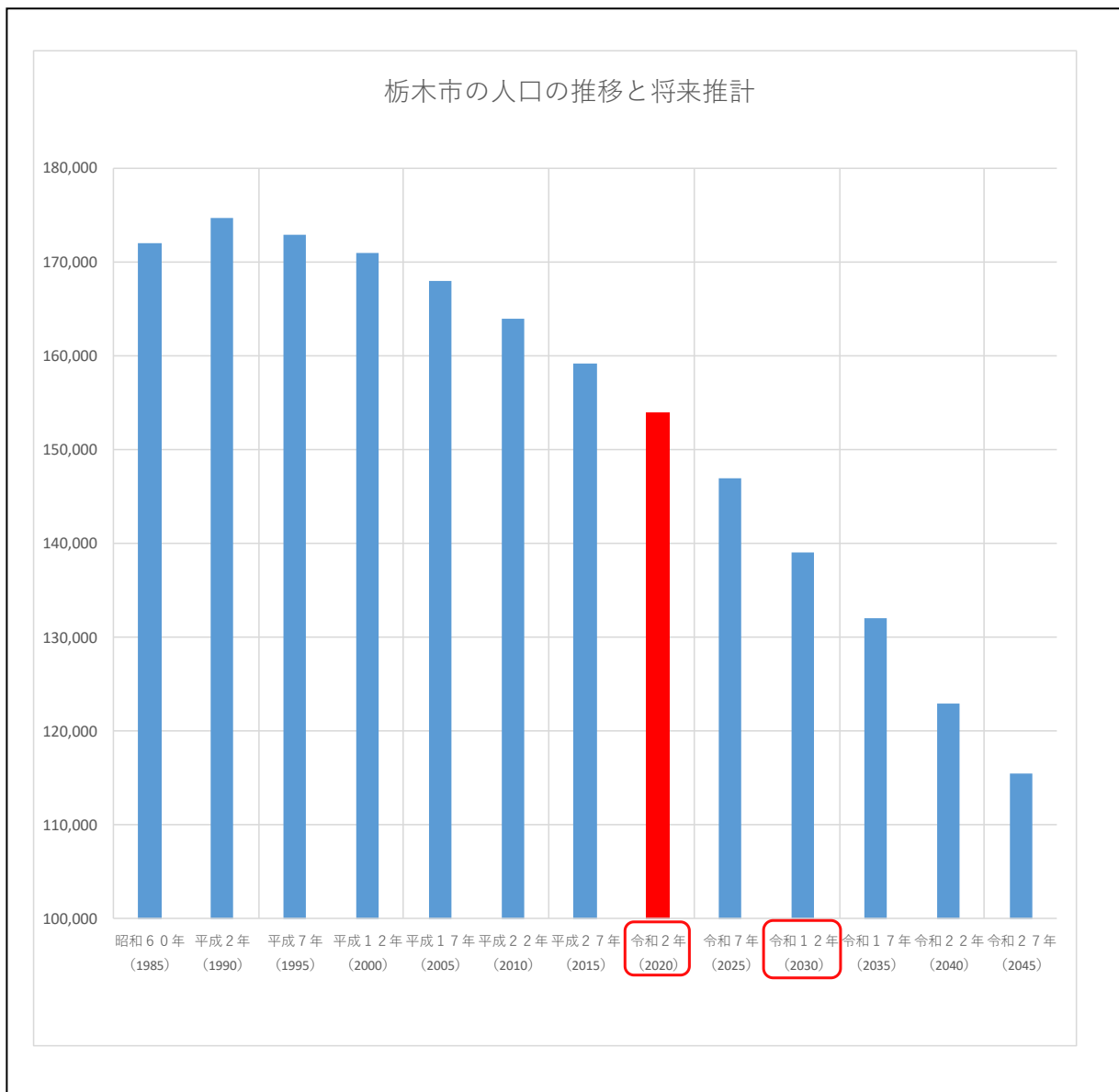
このガイドラインに従い、本市においても市民の要望や使用用途に合ったスポーツ施設を適切に維持管理していくため、個々のスポーツ施設の方向性及び整備手法を検討し、今後の施設のあり方を計画した「栃木市スポーツ施設ストック適正化計画」を策定しました。



1 現状

栃木市におけるスポーツ施設の状況は、冒頭で説明したとおり、1市5町による合併のため、旧市町のスポーツ施設が全て残っていることから、多額の費用がかかっており、一部の施設を除き老朽化が進行していることから、維持管理に係る経費が増大傾向にあります。また、人口減少に伴う市税や地方交付金の減少、高齢化による扶助費の増加などにより、財政状況は今後も厳しさを増すことが予想されます。

そして、施設の中には、敷地を借用している施設もあり、賃借料の負担が大きく、今後、土地の購入もしくは返還を検討しなければならない現状です。

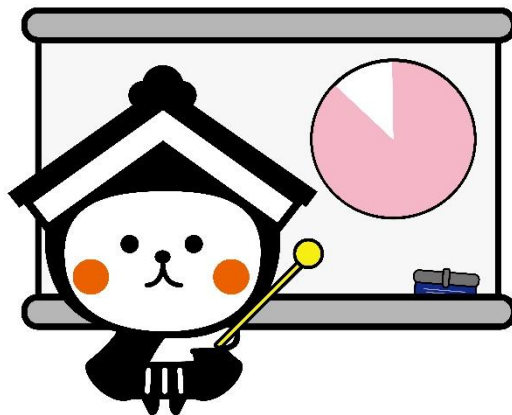
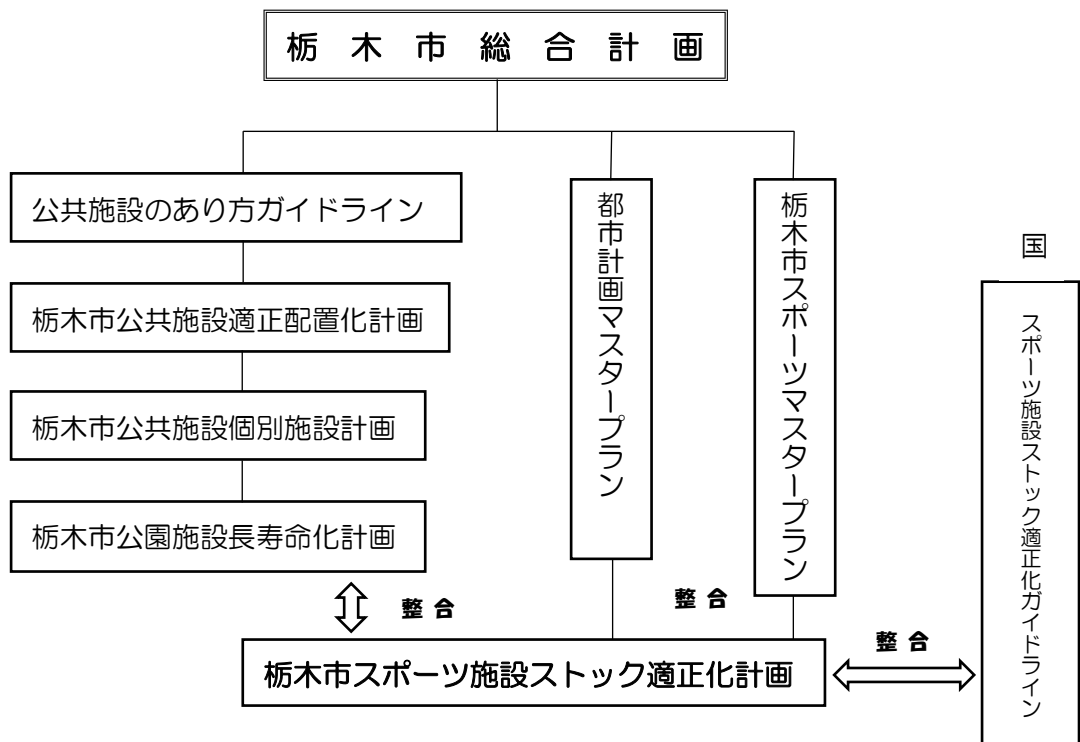


## 2 計画の目的

本計画は、市内に設置されているスポーツ施設の現状の把握と分析・評価を実施し、整備スケジュールを定めることにより、市民がスポーツを親しむことのできる施設の継続的な提供及びスポーツ施設の利便性向上を目的として策定します。

## 3 計画の位置づけ

スポーツ施設を整備するための計画を策定するにあたり、栃木市の最上位計画である「栃木市総合計画」を踏まえつつ、「公共施設のあり方ガイドライン」や「栃木市公共施設適正配置計画」「都市計画マスタープラン」「栃木市スポーツマスタープラン」などの各種計画との整合を図ります。



#### 4 対象施設

本市が保有する施設のうち、社会体育施設、都市公園等運動施設、その他スポーツ系施設等スポーツ機能を有する施設について、現況に基づく評価を行い、基本方針を検討します。

また、スポーツ活動の場を確保する観点から、小中学校等の体育施設のほか、民間施設などのスポーツ施設についても現状の把握に努め、活用の可能性を検討します。

### 栃木市内の施設

#### 栃木市が保有する施設（評価対象施設）

##### 社会体育施設

栃木市弓道場、栃木市剣道場、勤労者体育センター、栃木市皆川東宮運動場、栃木市柳原河川敷運動場、栃木市大光寺河川敷運動場、栃木市尻内河川敷運動場、栃木市屋内運動場、大塚運動広場、大宮運動広場、栃木市大皆川ニュースポーツ広場、栃木市城内スポーツ広場、栃木市大平体育館、栃木市大平南体育館、栃木市大平武道館、大平地域のひろば(7箇所)、栃木市藤岡総合体育館、栃木市藤岡弓道場、栃木市三鴨スポーツ広場、栃木市つがスポーツ公園運動場、栃木市都賀南部コミュニティセンター、栃木市木コミュニティセンター、栃木市赤津スポーツひろば、栃木市赤津ターゲットバードゴルフコース、栃木市大柿コミュニティセンター、栃木市大柿西運動場、栃木市都賀体育センター、栃木市都賀市民運動場、栃木市西方総合文化体育館、栃木市西方桜グラウンド、栃木市西方北グラウンド、栃木市西方南グラウンド、栃木市真名子運動広場、栃木市岩舟総合運動場

##### 都市公園等運動施設

栃木市総合運動公園 大平運動公園  
藤岡渡良瀬運動公園 西方総合公園  
岩舟総合運動公園

##### その他スポーツ系施設

かかしの里  
栃木市岩舟農村環境改善センター

##### 学校体育・スポーツ施設

小中学校  
体育館・武道館・運動場

##### その他スポーツ施設(民間)

栃木シティスタジアム(仮)  
日立栃木体育館

## 5 計画の期間

計画の期間は、令和3年度から令和12年度までの10年間とします。なお、社会情勢の変化、人口構成やニーズ等の変化に応じ適宜見直しを行うほか、施設の評価や課題を把握するなど、必要に応じて随時、計画の見直しを行います。



1 基本的な考え方

スポーツ基本法の理念に則り、市民がスポーツに親しむための環境の提供に努めるとともに、スポーツ施設を使用しない市民も含めた市民全体にとって、最適な投資となるよう、次の方針に基づきストックの適正化を進めます。

(1) 安全なスポーツ施設の継続的な提供

市が保有する施設について計画的な保全を行うことにより、継続的に市民が安心してスポーツに親しむことができる環境を提供します。

(2) 利用状況等を踏まえた集約化等の実施

利用状況における同種の施設との集約化や廃止などにより総量コントロールを行うほか、利用者の少ない施設等については、利用者数の増加に向けた取組みを行います。

(3) 財源確保

維持管理コストの大きな施設については、運営方法の見直し等により維持管理コストの縮減を図るほか、ネーミングライツ・企業広告の導入など、施設を継続的に維持していくために必要な財源の確保に努めます。

(4) スポーツ施設としての最適な規模・設備と多様性に富んだ施設整備

施設整備に当たっては、市民負担の増大を招かないよう、スポーツ施設としての利用目的と必要な機能を精査し、最適な施設規模・設備による整備を行います。





## 2 スtock適正化に向けた評価の実施

前項の基本的な考え方を踏まえ、スポーツ庁が策定した「スポーツ施設のストック適正化ガイドライン」を参考に、本市が保有するスポーツ施設について、次の方法により評価を行い、計画期間における基本方針を検討します。

### (1) 1次評価

1次評価では、施設のハード面を中心とした評価を行い、施設の方向性を検討します。

#### ①安全性・機能性の評価

各施設の安全性、機能性、法令への適合状況等に基づく評価を行います。

#### ②経済性への評価

計画期間中に必要となる設備改修等の経費等の評価を行います。

安全性・機能性の評価が「劣」となった施設は経済性の評価を行います。

### (2) 2次評価

2次評価では、施設の運営面を中心とした評価を行い、施設の基本方針を検討します。

#### ①利用状況の評価

各施設の年間利用者数により評価します。

#### ②施設の設置環境の評価

施設種別ごとに、各地域における設置状況や、栃木市内全体における設置状況を踏まえ、今後も設置すべき施設かを検討します。また、市内同種施設の集約化等も検討します。

#### ③経済性の評価（維持管理コスト）

維持管理コストや収入などの経済性の評価を行い、課題のある施設については、運営方法の改善策を検討します。



### 第3章 スtock適正化に向けた評価

#### 1 総合評価（結果）

##### 1-1 1次評価

##### 〔1-A〕安全性・機能性の評価

各施設の安全性・機能性の状況は次のとおりです。

安全性・機能性の評価が高い施設は、1次評価の方向性を【維持】とします。

一方、安全性・機能性の評価が低く、計画期間内において、機能改修等が必要となる施設は、経済性（改修コスト）の評価を行います。

##### 〔機能性・安全性の評価の考え方〕

評価基準	評価
<ul style="list-style-type: none"> <li>・全体的に劣化・不具合等の事象が確認されない。</li> <li>・部分的な劣化・不具合等の事象が確認されるが、緊急性が低い（日常的な保守管理及び経過観察により対応）</li> <li>・法定点検での是正報告がない、又は是正事項が既に改善されている（改善予定も含む）</li> </ul>	→良
<ul style="list-style-type: none"> <li>・全体的な劣化・不具合等、若しくは著しい劣化・不具合等の事象が確認され、全面的な補修若しくは改修が必要である。</li> <li>・劣化・不具合等の事象により、重大な事故、施設の利用制限、又は緊急に補修若しくは改修が必要である。</li> <li>・法定点検での是正報告があり、是正が長期間放置されている、若しくは重大な事故、施設の利用制限が想定される。</li> </ul>	→劣

##### 〔評価基準の参考事例〕

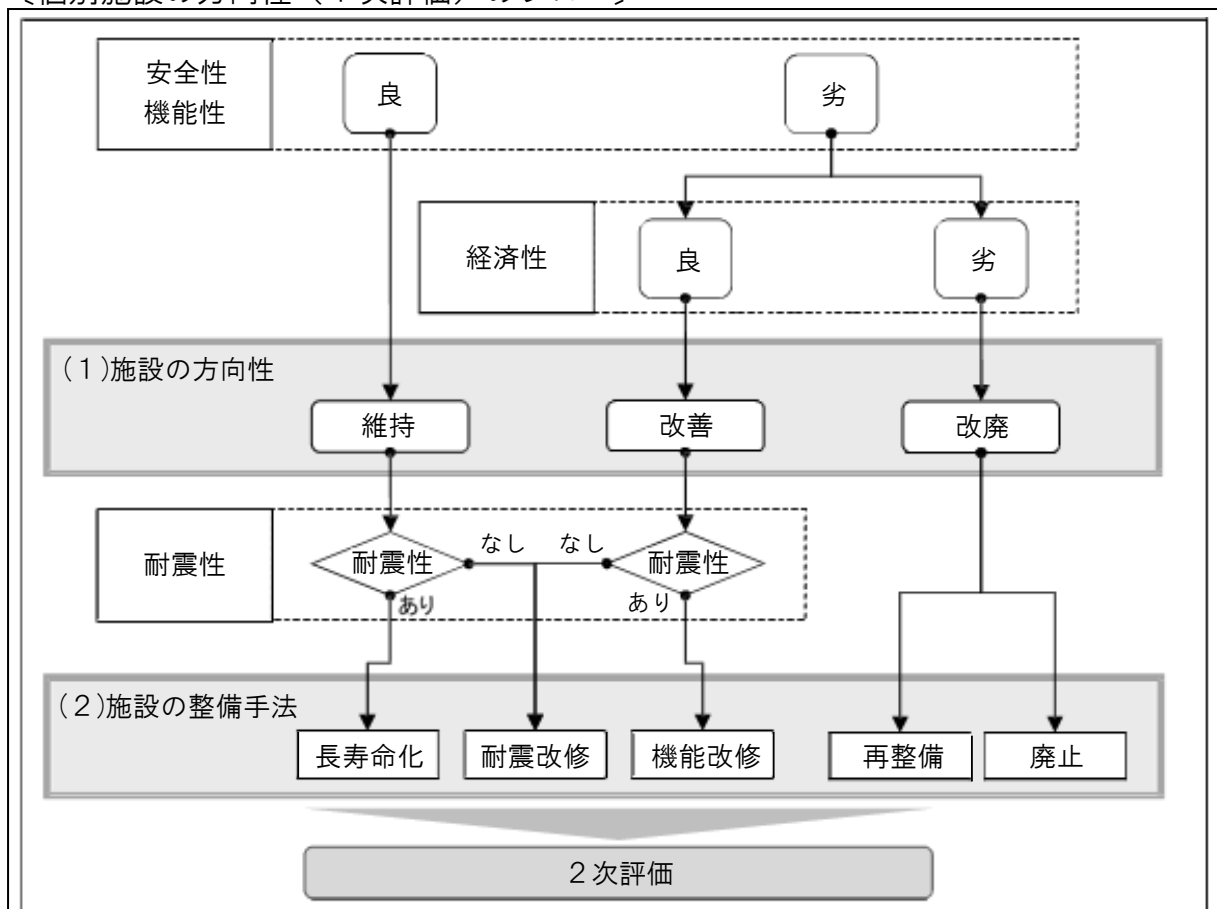
指標	評価基準
A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全体的に健全である。</li> <li>・緊急の修繕の必要がないため、日常の維持保全で管理するもの。</li> </ul>
B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全体的に健全だが、部分的な劣化が進行している。</li> <li>・緊急の補修の必要性はないが、維持保全での管理の中で、劣化部分について定期的な観察が必要なもの。</li> </ul>
C	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全体的に劣化が進行している。</li> <li>・現時点では重大な事故にはつながらないが、利用し続けるためには部分的な補修、若しくは更新が必要なもの。</li> </ul>

D	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全体的に顕著な劣化がある。</li> <li>・重大な事故につながる恐れがあり、施設の利用禁止あるいは、緊急な補修、若しくは更新が必要とされる。</li> </ul>
---	---

〔経済性評価の評価基準〕

評価基準	評価
<ul style="list-style-type: none"> <li>・改善コスト、維持管理コストの発生が標準よりも少ない。</li> <li>・収入が多く、今後も施設利用が見込める。</li> <li>・維持管理コストが多く、収入も少ない施設であるが、維持管理・収入の運用面での見直しの可能性がある。</li> </ul>	→良
<ul style="list-style-type: none"> <li>・改善コスト及び維持管理コストが多く、収入も標準よりも少ない施設で、維持管理・収入の運用面での見直しの可能性がない。</li> <li>・相対的、若しくは目標値に対して、著しく状況が悪い。</li> </ul>	→劣

〔個別施設の方向性（1次評価）のフロー〕



①屋内スポーツ施設

	施設名称 (棟名称)	区分	評価項目				評価 結果
			安全性	機能性	法令の 適合性	安全対策	
1	栃木市弓道場	建築物	C	B	C	C	劣
2	栃木市剣道場	建築物	C	C	B	D	劣
7	栃木市屋内運動場	建築物	C	C	B	B	劣
12	栃木市大平体育館	建築物	C	B	B	C	劣
13	栃木市大平南体育館	建築物	B	B	B	A	良
14	栃木市大平武道館	建築物	B	B	B	B	良
22	栃木市藤岡総合体育館	建築物	B	B	A	B	良
23	栃木市藤岡弓道場	建築物	A	A	A	A	良
26	栃木市都賀南部コミュニティセンター	建築物	B	B	A	B	良
27	栃木市木コミュニティセンター	建築物	B	B	A	B	良
30	栃木市大柿コミュニティセンター (山村学習)	建築物	B	B	B	B	良
31	栃木市大柿コミュニティセンター (本館)	建築物	C	C	C	C	劣
32	栃木市大柿コミュニティセンター (体育館)	建築物	C	C	B	C	劣
34	栃木市都賀体育センター	建築物	C	C	B	C	劣
36	栃木市西方総合文化体育館	建築物	A	B	B	B	良
42	栃木市西方総合公園弓道場	建築物	B	C	—	B	良
43	栃木市岩舟総合運動場岩舟体育館	建築物	C	C	B	C	劣
45	勤労者体育センター	建築物	C	C	B	B	良
47	栃木市岩舟農村環境改善センター	建築物	B	B	B	B	良
48	栃木市総合運動公園 総合体育館	建築物	B	D	D	D	劣
49	栃木市総合運動公園 弓道場	建築物	A	B	B	A	良
56	栃木市総合運動公園 プール	建築物	B	C	D	B	劣
58	大平運動公園 管理棟	建築物	A	A	A	A	良
69	岩舟総合運動公園 管理棟(遊楽々館)	建築物	A	A	A	A	良

②屋外スポーツ施設

	施設名称 (棟名称)	区分	評価項目					評価 結果
			安全性	機能性	法令の 適合性	屋外施設 の状況	安全対策	
3	栃木市皆川東宮運動場	非建築物	C	C	—	B	—	劣
4	栃木市柳原河川敷運動場	非建築物	B	A	—	B	—	良
5	栃木市大光寺河川敷運動場	非建築物	B	A	—	B	—	良
6	栃木市尻内河川敷運動場	非建築物	B	A	—	B	—	良
8	大塚運動広場	非建築物	B	A	—	B	B	良
9	大宮運動広場	非建築物	B	A	—	B	B	良
10	栃木市大皆川ニュースポーツ 広場	非建築物	C	B	—	—	D	劣
11	栃木市城内ニュースポーツ 広場	非建築物	A	B	—	B	—	良
15	上下高島・真弓地域のひろば	非建築物	B	B	—	B	B	良
16	新・西野田地域のひろば	非建築物	B	B	—	B	B	良
17	北武井地域のひろば	非建築物	B	B	—	B	B	良
18	川土蔵牛上地域のひろば	非建築物	B	B	—	B	B	良
19	伯仲地域のひろば	非建築物	B	B	—	B	B	良
20	富田北地域のひろば	非建築物	B	B	—	B	B	良
21	西山田地域のひろば	非建築物	B	B	—	B	B	良
24	栃木市三鴨スポーツ広場	非建築物	A	A	—	B	B	良

	施設名称 (棟名称)	区分	評価項目					評価 結果
			安全性	機能性	法令の 適合性	屋外施設 の状況	安全対策	
25	栃木市つがスポーツ公園運動場	非建築物	A	B	B	B	A	良
28	栃木市赤津スポーツひろば	非建築物	B	B	—	B	B	良
29	栃木市赤津ターゲットバードゴルフコース	非建築物	B	B	—	B	B	良
33	栃木市大柿西運動場	非建築物	C	C	—	D	D	劣
35	栃木市都賀市民運動場	非建築物	A	B	B	B	A	良
37	栃木市西方桜グラウンド	非建築物	B	B	—	B	—	良
38	栃木市西方北グラウンド	非建築物	B	B	—	B	C	良
39	栃木市西方南グラウンド	非建築物	B	B	—	B	B	良
40	栃木市真名子運動広場	非建築物	B	B	—	B	B	良
41	栃木市西方総合公園	非建築物	B	B	—	C	—	良
44	栃木市岩舟総合運動場	非建築物	A	B	—	B	A	良
46	かかしの里	非建築物	C	B	—	B	C	劣
50	栃木市総合運動公園 陸上競技場	非建築物	D	D	D	A	A	劣
51	栃木市総合運動公園 硬式野球場	非建築物	D	D	D	B	B	劣
52	栃木市総合運動公園 軟式野球場	非建築物	B	A	—	A	A	良
53	栃木市総合運動公園 テニスコート	非建築物	B	B	B	A	A	良

	施設名称 (棟名称)	区分	評価項目					評価 結果
			安全性	機能性	法令の 適合性	屋外施設 の状況	安全対策	
54	栃木市総合運動公園 多目的 グラウンド	非建築物	A	A	—	A	A	良
55	栃木市総合運動公園 芝生グ ラウンド	非建築物	A	A	—	A	A	良
57	大平運動公園 グラウンド	非建築物	B	C	—	A	A	良
59	大平運動公園 野球場	非建築物	A	A	A	A	A	良
60	大平運動公園 テニスコート	非建築物	A	A	A	A	—	良
61	大平運動公園 多目的運動広 場	非建築物	A	A	—	A	A	良
62	大平運動公園 第2多目的広 場	非建築物	A	A	—	A	A	良
63	藤岡渡良瀬運動公園 グラウ ンド	非建築物	A	A	—	A	A	良
64	藤岡渡良瀬運動公園 テニス コート	非建築物	A	A	—	A	A	良
65	藤岡渡良瀬運動公園 硬式・ 軟式野球場、ソフトボール場	非建築物	C	A	—	A	A	良
66	藤岡渡良瀬運動公園 陸上競 技場	非建築物	A	A	—	A	A	良
67	藤岡渡良瀬運動公園 サッカ ー場	非建築物	B	A	—	A	A	良
68	岩舟総合運動公園 ゲートボ ール場	非建築物	A	A	—	A	A	良

・屋外施設の状況：舗装や付帯施設の健全度など



〔1-B〕経済性の評価（改修コスト）

安全性・機能性の評価が「劣」となった施設の経済性の評価は次のとおりです。

しかし、評価の結果に関わらず、計画期間内における機能改修等に要する費用が、高額になると予測される施設については、方向性を【改廃】とします。

施設名称		継続使用する場合、計画期間中に必要となる主な機能改修・耐震改修	方向性	経済性
1	栃木市弓道場	劣化箇所が多く、修繕に多額の費用を要するため集約化を検討します。	改廃	劣
2	栃木市剣道場	劣化箇所が多く、修繕に多額の費用を要するため集約化を検討します。	改廃	劣
3	栃木市皆川東宮運動場	借地のため賃借料の負担が大きく、周辺に類似施設があるため、集約化を検討します。	改廃	劣
5	栃木市大光寺河川敷運動場	過去に数回河川の増水により被災しています。復旧工事にも多額の費用がかかり、再度被災する恐れがあるため廃止とします。	改廃 (廃止)	劣
7	栃木市屋内運動場	経年劣化による雨漏りなどの修繕を行って行きます。	改善	良
10	栃木市大皆川ニュース スポーツ広場	復旧費用が高額となっしまい、再度被災する恐れがあるため廃止とします。	改廃 (廃止)	劣
12	栃木市大平体育館	全体的な経年劣化による不具合箇所の修繕を行います。	改善	良
24	栃木市三鶯スポーツ広 場	1次評価で維持となりましたが、利用団体も少なく、土地の維持管理費や賃借料も高額である施設のため、廃止を検討します。	維持	劣
31	栃木市大柿コミュニティ センター(本館)	築年数が古いため全体的に老朽化していますが、傷みの激しい畳の張り替え等を行います。	改廃	劣
32	栃木市大柿コミュニティ センター(体育館)	築年数が古いため全体的に老朽化しているが、故障している照明施設の修繕を行います。	改善	良
33	栃木市大柿西運動場	10年以上使用されていないため、廃止とします。	改廃 (廃止)	劣



施設名称		継続使用する場合、計画期間中に必要となる主な機能改修・耐震改修	方向性	経済性
34	栃木市都賀体育センター	建築年数が古く、耐震基準も満たしていないため、集約化を検討します。	改廃	劣
43	栃木市岩舟総合運動場 岩舟体育館	耐震基準を満たしていないため、耐震改修を実施します。	改善	良
46	かかしの里	経年劣化の不具合箇所の修繕を行います。	改善	良
48	栃木市総合運動公園 総合体育館	建物の随所に不具合が発生しているため、計画的に修繕を行います。	改善	良
50	栃木市総合運動公園 陸上競技場	ルーフデッキの破損箇所、雨漏り箇所の修繕を計画的に行います。	改善	良
51	栃木市総合運動公園 硬式野球場	発錆や雨漏り等の不具合箇所を計画的に修繕します。	改善	良
56	栃木市総合運動公園 プール	部分的に劣化している部分について計画的に修繕を行います。	改善	良



## 1-2 2次評価

### (1) 利用状況

各施設の利用状況は次のとおりです。

また、年間利用者数が極端に少ない施設は、【総量コントロール(廃止)】とします。

それ以外の施設については、施設の設置基準の評価を行います。

番号	施設名	利用者数(R1)	0	50,000	100,000	150,000	200,000	250,000	単位:人
1	栃木市弓道場	3,144	3,144						
2	栃木市剣道場	2,752	2,752						
3	栃木市菅川東宮運動場	1,440	1,440						
4	栃木市柳原河川敷運動場	2,553	2,553						
5	栃木市大光寺河川敷運動場	3,862	3,862						
6	栃木市尻内河川敷運動場	1,716	1,716						
7	栃木市屋内運動場	5,233	5,233						
8	大塚運動広場	18,131	18,131						
9	大宮運動広場	30,619	30,619						
10	栃木市大皆川ニュースポーツ広場	0	0						
11	栃木市城内ニュースポーツ広場	8,240	8,240						
12	栃木市大平体育館	20,074	20,074						
13	栃木市大平南体育館	14,912	14,912						
14	栃木市大平武道館	4,011	4,011						
15	上下高島・真弓地域のひろば	2,054	2,054						
16	新・西野田地域のひろば	14,384	14,384						
17	北武井地域のひろば	4,905	4,905						
18	川土蔵牛上地域のひろば	3,720	3,720						
19	伯仲地域のひろば	3,702	3,702						
20	富田北地域のひろば	4,663	4,663						
21	西山田地域のひろば	2,554	2,554						
22	栃木市藤岡総合体育館	29,916	29,916						
23	栃木市藤岡弓道場	975	975						
24	栃木市三鴨スポーツ広場	1,479	1,479						
25	栃木市つがスポーツ公園運動場	22,115	22,115						
26	栃木市都賀南部コミュニティセンター	26,858	26,858						
27	栃木市木小コミュニティセンター	22,447	22,447						
28	栃木市赤津スポーツひろば	7,000	7,000						
29	栃木市赤津ターゲットバードゴルフコース	10,000	10,000						
30	栃木市大柵コミュニティセンター(山村学習)	3,340	3,340						
31	栃木市大柵コミュニティセンター(本館)	0	0						同一施設
32	栃木市大柵コミュニティセンター(体育館)	0	0						
33	栃木市大柵西運動場	0	0						
34	栃木市都賀体育センター	13,452	13,452						
35	栃木市都賀市民運動場	23,279	23,279						
36	栃木市西方総合文化体育館	37,247	37,247						
37	栃木市西方桜グラウンド	5,006	5,006						
38	栃木市西方北グラウンド	1,769	1,769						
39	栃木市西方南グラウンド	3,318	3,318						
40	栃木市真名子運動広場	5,072	5,072						
41	栃木市西方総合公園	2,876	2,876						
42	栃木市西方総合公園弓道場	73	73						
43	栃木市岩舟総合運動場岩舟体育館	15,119	15,119						
44	栃木市岩舟総合運動場	18,301	18,301						
46	かかしの里	12,181	12,181						
47	栃木市岩舟農村環境改善センター	6,957	6,957						
48	栃木市総合運動公園 総合体育館	192,492	192,492						
49	栃木市総合運動公園 弓道場	9,557	9,557						
50	栃木市総合運動公園 陸上競技場	30,050	30,050						
51	栃木市総合運動公園 硬式野球場	14,024	14,024						
52	栃木市総合運動公園 軟式野球場	27,784	27,784						
53	栃木市総合運動公園 テニスコート	45,624	45,624						
54	栃木市総合運動公園 多目的グラウンド	21,121	21,121						
55	栃木市総合運動公園 芝生グラウンド	12,372	12,372						
56	栃木市総合運動公園 プール	68,830	68,830						
57	大平運動公園	64,094	64,094						
58	大平運動公園 管理棟	0	0						
59	大平運動公園 エイジェックさくら球場(野球場)	0	0						同一施設
60	大平運動公園 テニスコート	0	0						
61	大平運動公園 多目的運動広場	0	0						
62	大平運動公園 第2多目的広場	0	0						
63	藤岡渡良瀬運動公園	26,872	26,872						
64	藤岡渡良瀬運動公園 テニスコート	0	0						同一施設
65	藤岡渡良瀬運動公園 野球場(ソフトボール)場	0	0						
66	藤岡渡良瀬運動公園 陸上競技場	0	0						
67	藤岡渡良瀬運動公園 サッカー場	0	0						
68	岩舟総合運動公園 管理棟(遊楽々館)	6,827	6,827						
69	岩舟総合運動公園 ゲートボール場	0	0						

## (2) 施設の設置基準の評価

施設種別ごとに、各地域における設置状況や、栃木市全体における設置状況を踏まえ、今後も本市が設置すべきか、市内同種施設の集約化が可能であるかを検討します。

### ①集約化の可能性

栃木市内における施設の設置状況について、集約化の可能性の評価は次のとおりです。(公園施設については長寿命化計画を策定し、維持する方向性を出しているため、集約化の評価を行いません。)

施設名	利用人数(R1)	0	10,000	20,000	30,000	40,000	同種複数	質の確保	評価結果
25 栃木市つがスポーツ公園運動場	22,115			22,115			多目的グラウンド		
41 栃木市西方総合公園	2,876	2,876							
44 栃木市岩舟総合運動場	18,301		18,301						
12 栃木市大平体育館	20,074			20,074			体育館		
13 栃木市大平南体育館	14,912		14,912						
22 栃木市藤岡総合体育館	29,916			29,916					
26 栃木市都賀南都コミュニティセンター	26,858			26,858					
27 栃木市木コミュニティセンター	22,447			22,447					
34 栃木市都賀体育センター	13,452		13,452					同種施設利用により質の確保可能	集約化
36 栃木市西方総合文化体育館	37,247				37,247				
47 栃木市岩舟農村環境改善センター	6,957	6,957							
43 栃木市岩舟総合運動場岩舟体育館	15,119		15,119						
1 栃木市弓道場	3,144	3,144					武道場	学校施設の武道館や近隣施設の利用などにより質の確保が可能	集約化
2 栃木市剣道場	2,752	2,752							集約化
14 栃木市大平武道館	4,011	4,011							
23 栃木市藤岡弓道場	975	975							
42 栃木市西方総合公園弓道場	73	73							
3 栃木市皆川東宮運動場	1,440	1,440					広場 (栃木地域)	栃木地域内の近隣施設の利用により質の確保が可能	集約化
4 栃木市柳原河川敷運動場	2,553	2,553							
5 栃木市大光寺河川敷運動場	3,862	3,862							
6 栃木市尻内河川敷運動場	1,716	1,716							
8 大塚運動広場	18,131		18,131						
9 大宮運動広場	30,619			30,619					
10 栃木市大昔川ニュースポーツ広場	0	0							
11 栃木市城内ニュースポーツ広場	8,240	8,240							
15 上下高島・真弓地域のひろば	2,054	2,054							
16 新・西野田地域のひろば	14,384		14,384						
17 北武井地域のひろば	4,905	4,905					広場 (大平地域)	大平地域に同種施設が存在し、利用日や使用時間の調整により質の確保が可能	集約化
18 川土蔵牛上地域のひろば	3,720	3,720							集約化
19 伯仲地域のひろば	3,702	3,702							集約化
20 富田北地域のひろば	4,663	4,663							集約化
21 西山田地域のひろば	2,554	2,554							集約化
28 栃木市赤津スポーツひろば	7,000	7,000							集約化
33 栃木市大柿西運動場	0	0					広場 (都賀地域)		
35 栃木市都賀市民運動場	23,279		23,279						
24 栃木市三鴨スポーツ広場	1,479	1,479					なし		
37 栃木市西方桜グラウンド	5,006	5,006					広場 (西方地域)		
38 栃木市西方北グラウンド	1,769	1,769							
39 栃木市西方南グラウンド	3,318	3,318							
40 栃木市真名子運動広場	5,072	5,072							
7 栃木市屋内運動場	5,233	5,233					なし		
29 栃木市赤津ターゲットバードゴルフコース	10,000		10,000				なし		
30 栃木市大柿コミュニティセンター(山村学習)	3,340	3,340					同一施設		
31 栃木市大柿コミュニティセンター(本館)	0	0							
32 栃木市大柿コミュニティセンター(体育館)	0	0							

(3) 経済性の評価 (維持管理経費)

①維持管理コスト

公共施設の維持には、人件費や光熱水費など施設の運営に要する経費(運営管理費)が必要となります。

特に、維持管理コストが大きい大規模施設は、財政負担への影響が大きいことから、維持管理経費の縮減等の見直しが必要です。

			(単位:千円)				
区分	施設名	運営管理経費(R1)	0	50,000	100,000	150,000	200,000
屋内	1 栃木市弓道場	57	57				
屋内	2 栃木市剣道場	273	273				
屋外	3 栃木市皆川東宮運動場	270	270				
屋外	4 栃木市柳原河川敷運動場	40	40				
屋外	5 栃木市大光寺河川敷運動場	40	40				
屋外	6 栃木市尻内河川敷運動場	17	17				
屋内	7 栃木市屋内運動場	2,642	2,642				
屋外	8 大塚運動広場	4,706	4,706				
屋外	9 大宮運動広場	4,430	4,430				
屋外	10 栃木市大皆川ニューススポーツ広場	2	2				
屋外	11 栃木市城内ニューススポーツ広場	41	41				
屋内	12 栃木市大平体育館	792	792				
屋内	13 栃木市大平南体育館	3,083	3,083				
屋内	14 栃木市大平武道館	1,067	1,067				
屋外	15 上下高島・真弓地域のひろば	1,072	1,072				
屋外	16 新・西野田地域のひろば	511	511				
屋外	17 北武井地域のひろば	1,335	1,335				
屋外	18 川土蔵牛上地域のひろば	924	924				
屋外	19 伯仲地域のひろば	2,532	2,532				
屋外	20 富田北地域のひろば	981	981				
屋外	21 西山田地域のひろば	999	999				
屋内	22 栃木市藤岡総合体育館	8,168	8,168				
屋内	23 栃木市藤岡弓道場	780	780				
屋外	24 栃木市三鴨スポーツ広場	732	732				
屋外	25 栃木市つがスポーツ公園運動場	11,812	11,812				
屋内	26 栃木市都賀南部コミュニティセンター	1,380	1,380				
屋内	27 栃木市木コミュニティセンター	1,659	1,659				
屋外	28 栃木市赤津スポーツひろば	44	44				
屋外	29 栃木市赤津ターゲットバードゴルフコース	74	74				
屋内	30 栃木市大柿コミュニティセンター(山村学習)	1,630	1,630				
屋内	31 栃木市大柿コミュニティセンター(本館)	同一施設	0				
屋内	32 栃木市大柿コミュニティセンター(体育館)	同一施設	0				
屋外	33 栃木市大柿西運動場	35	35				
屋内	34 栃木市都賀体育センター	997	997				
屋外	35 栃木市都賀市民運動場	1,501	1,501				
屋内	36 栃木市西方総合文化体育館	11,742	11,742				
屋外	37 栃木市西方桜グラウンド	96	96				
屋外	38 栃木市西方北グラウンド	583	583				
屋外	39 栃木市西方南グラウンド	75	75				
屋外	40 栃木市真名子運動広場	81	81				
屋外	41 栃木市西方総合公園	3,016	3,016				
屋内	42 栃木市西方総合公園弓道場	同一施設	0				
屋内	43 栃木市岩舟総合運動場岩舟体育館	86	86				
屋外	44 栃木市岩舟総合運動場	5,509	5,509				
屋内	45 勤労者体育センター	3,308	3,308				
屋外	46 かかしの里	5,648	5,648				
屋内	47 栃木市岩舟農村環境改善センター	5,450	5,450				
屋内	48 栃木市総合運動公園 総合体育館	176,653	176,653				
屋内	49 栃木市総合運動公園 弓道場	0	0				
屋外	50 栃木市総合運動公園 陸上競技場	0	0				
屋外	51 栃木市総合運動公園 硬式野球場	同一施設	0				
屋外	52 栃木市総合運動公園 軟式野球場	同一施設	0				
屋外	53 栃木市総合運動公園 テニスコート	0	0				
屋外	54 栃木市総合運動公園 多目的グラウンド	0	0				
屋外	55 栃木市総合運動公園 芝生グラウンド	0	0				
屋内	56 栃木市総合運動公園 プール	0	0				
屋外	57 大平運動公園	20,366	20,366				
屋内	58 大平運動公園 管理棟	0	0				
屋外	59 大平運動公園 エイジックさくら球場(野球場)	同一施設	0				
屋外	60 大平運動公園 テニスコート	同一施設	0				
屋外	61 大平運動公園 多目的運動広場	0	0				
屋外	62 大平運動公園 第2多目的広場	0	0				
屋外	63 藤岡渡良瀬運動公園	7,342	7,342				
屋外	64 藤岡渡良瀬運動公園 テニスコート	0	0				
屋外	65 藤岡渡良瀬運動公園 野球場(ソフトボール)場	同一施設	0				
屋外	66 藤岡渡良瀬運動公園 陸上競技場	同一施設	0				
屋外	67 藤岡渡良瀬運動公園 サッカー場	0	0				
屋内	68 岩舟総合運動公園 管理棟(遊楽々館)	5,909	5,909				
屋外	69 岩舟総合運動公園 ゲートボール場	0	0				
合計		300,490					
平均		4,355					

②維持管理コストを賄うための財源

公共施設は、多くの市民が広く利用できるよう、低廉な料金設定となっています。一方、各施設の維持管理経費の大部分は施設を使わない人も含めた市民の税金により賄われています。

区分		施設名	利用料金収入	その他収入	一般財源(税負担)	財源内訳合計(R1)				
							100,000	200,000	300,000	400,000
屋内	1	栃木市弓道場	0	0	57	57				
屋内	2	栃木市剣道場	0	0	273	273				
屋外	3	栃木市皆川東宮運動場	0	0	270	270				
屋外	4	栃木市柳原河川敷運動場	0	0	40	40				
屋外	5	栃木市大光寺河川敷運動場	0	0	40	40				
屋外	6	栃木市尻内河川敷運動場	0	0	17	17				
屋内	7	栃木市屋内運動場	572	1,195	1,447	2,642				
屋外	8	大塚運動広場	0	0	4,706	4,706				
屋外	9	大宮運動広場	0	0	4,430	4,430				
屋外	10	栃木市大皆川ニュースポーツ広場	0	0	2	2				
屋外	11	栃木市城内ニュースポーツ広場	0	0	41	41				
屋内	12	栃木市大平体育館	282	300	492	792				
屋内	13	栃木市大平南体育館	835	660	2,423	3,083				
屋内	14	栃木市大平武道館	128	0	1,067	1,067				
屋外	15	上下高島・真弓地域のひろば	0	0	1,072	1,072				
屋外	16	新・西野田地域のひろば	0	0	511	511				
屋外	17	北武井地域のひろば	0	0	1,335	1,335				
屋外	18	川土蔵牛上地域のひろば	0	0	924	924				
屋外	19	伯仲地域のひろば	0	0	2,532	2,532				
屋外	20	富田北地域のひろば	0	0	981	981				
屋外	21	西山田地域のひろば	0	0	999	999				
屋内	22	栃木市藤岡総合体育館	1,144	1,589	6,579	8,168				
屋内	23	栃木市藤岡弓道場	100	99	681	780				
屋外	24	栃木市三鴨スポーツ広場	0	0	732	732				
屋外	25	栃木市つがスポーツ公園運動場	1,410	2,758	9,054	11,812				
屋内	26	栃木市都賀南部コミュニティセンター	262	759	621	1,380				
屋内	27	栃木市木コミュニティセンター	371	654	1,005	1,659				
屋外	28	栃木市赤津スポーツひろば	0	0	44	44				
屋外	29	栃木市赤津ターゲットバードゴルフコース	0	0	74	74				
屋内	30	栃木市大柵コミュニティセンター(山科学習)	159	160	1,470	1,630				
屋内	31	栃木市大柵コミュニティセンター(本館)	同一施設	0	0	0				
屋内	32	栃木市大柵コミュニティセンター(体育館)	同一施設	0	0	0				
屋外	33	栃木市大柵西運動場	0	0	35	35				
屋内	34	栃木市都賀体育センター	330	464	533	997				
屋外	35	栃木市都賀市民運動場	509	1,440	61	1,501				
屋内	36	栃木市西方総合文化体育館	2,495	3,201	8,541	11,742				
屋外	37	栃木市西方桜グラウンド	0	0	96	96				
屋外	38	栃木市西方北グラウンド	12	60	523	583				
屋外	39	栃木市西方南グラウンド	15	16	59	75				
屋外	40	栃木市真名子運動広場	15	9	72	81				
屋外	41	栃木市西方総合公園	319	2,434	582	3,016				
屋内	42	栃木市西方総合公園弓道場	2	0	0	0				
屋内	43	栃木市岩舟総合運動場岩舟体育館	368	86	0	86				
屋外	44	栃木市岩舟総合運動場	509	991	4,518	5,509				
屋内	45	勤労者体育センター	794	120	3,188	3,308				
屋外	46	かかしの里	78	1,656	3,992	5,648				
屋外	47	栃木市岩舟農村環境改善センター	542	0	5,450	5,450				
屋内	48	栃木市総合運動公園 総合体育館	31,021	28	176,625	176,653		176,653		
屋内	49	栃木市総合運動公園 弓道場	0	0	0	0				
屋外	50	栃木市総合運動公園 陸上競技場	0	0	0	0				
屋外	51	栃木市総合運動公園 硬式野球場	0	0	0	0				
屋外	52	栃木市総合運動公園 軟式野球場	0	0	0	0				
屋外	53	栃木市総合運動公園 テニスコート	0	0	0	0				
屋外	54	栃木市総合運動公園 多目的グラウンド	0	0	0	0				
屋外	55	栃木市総合運動公園 芝生グラウンド	0	0	0	0				
屋内	56	栃木市総合運動公園 プール	0	0	0	0				
屋外	57	大平運動公園	21	4,631	15,735	20,366				
屋内	58	大平運動公園 管理棟	0	0	0	0				
屋外	59	大平運動公園 エイジェックスくらげ球場(野球場)	同一施設	0	0	0				
屋外	60	大平運動公園 テニスコート	0	0	0	0				
屋外	61	大平運動公園 多目的運動広場	0	0	0	0				
屋外	62	大平運動公園 第2多目的広場	0	0	0	0				
屋外	63	藤岡渡良瀬運動公園	3	100	7,242	7,342				
屋外	64	藤岡渡良瀬運動公園 テニスコート	同一施設	0	0	0				
屋外	65	藤岡渡良瀬運動公園 野球場(ソフトボール)場	同一施設	0	0	0				
屋外	66	藤岡渡良瀬運動公園 陸上競技場	0	0	0	0				
屋外	67	藤岡渡良瀬運動公園 サッカー場	0	0	0	0				
屋内	68	岩舟総合運動公園 管理棟(遊楽冬館)	239	0	5,909	5,909				
屋外	69	岩舟総合運動公園 ゲートボール場	0	0	0	0				
合計			9,835	23,410	277,080	300,490				
平均			616	339	4,016	4,355				

※栃木市総合運動公園軟式野球場、多目的グラウンド、芝生グラウンドの利用料金は、硬式野球場の利用料金へ合算

■ その他収入 ■ 一般財源(税負担)

### ③利用者1人当たりの税負担額

多様な公共施設を維持していくには、各施設の利用状況に対し、施設を維持するために要している税負担額が適正であるかという視点も必要です。その検証方法のひとつとして、「利用者1人当たりに要する税負担額」を評価する方法があります。

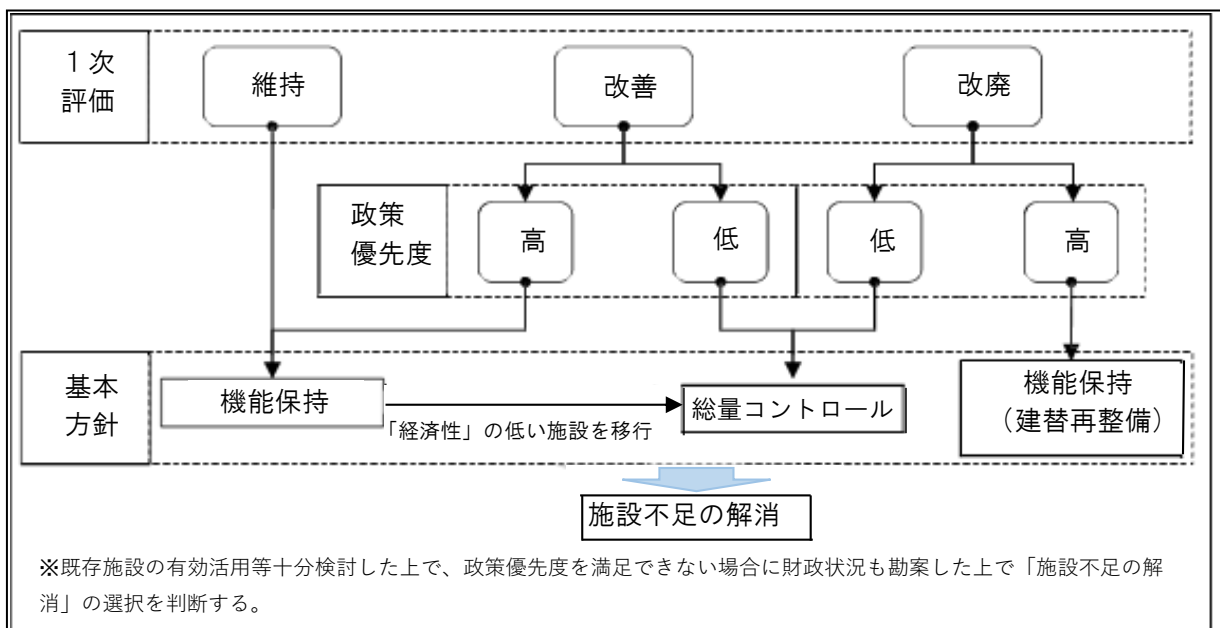
区分	施設名	単位: (人) (千円) (円)			1人あたり
		利用者数 (R1)	一般財源 (税負担)	1人あたり	
屋内	1 栃木市弓道場	3,144	57	18	
屋内	2 栃木市剣道場	2,752	273	99	
屋外	3 栃木市皆川東宮運動場	1,440	270	187	
屋外	4 栃木市柳原河川敷運動場	2,553	40	15	
屋外	5 栃木市大光寺河川敷運動場	3,862	40	10	
屋外	6 栃木市尻内河川敷運動場	1,716	17	9	
屋内	7 栃木市屋内運動場	5,233	1,447	276	
屋外	8 大塚運動広場	18,131	4,706	259	
屋外	9 大宮運動広場	30,619	4,430	144	
屋外	10 栃木市大皆川ニュースポーツ広場	0	2	0	
屋外	11 栃木市城内ニュースポーツ広場	8,240	41	4	
屋内	12 栃木市大平体育館	20,074	492	24	
屋内	13 栃木市大平南体育館	14,912	2,423	162	
屋内	14 栃木市大平武道館	4,011	1,067	266	
屋外	15 上下高島・真弓地域のひろば	2,054	1,072	521	
屋外	16 新・西野田地域のひろば	14,384	511	35	
屋外	17 北武井地域のひろば	4,905	1,335	272	
屋外	18 川土蔵牛上地域のひろば	3,720	924	248	
屋外	19 伯仲地域のひろば	3,702	2,532	683	
屋外	20 富田北地域のひろば	4,663	981	210	
屋外	21 西山田地域のひろば	2,554	999	391	
屋内	22 栃木市藤岡総合体育館	29,916	6,579	219	
屋内	23 栃木市藤岡弓道場	975	681	698	
屋外	24 栃木市三鴨スポーツ広場	1,479	732	494	
屋外	25 栃木市つがスポーツ公園運動場	22,115	9,054	409	
屋内	26 栃木市都賀南部コミュニティセンター	26,858	621	23	
屋内	27 栃木市木コミュニティセンター	22,447	1,005	44	
屋外	28 栃木市赤津スポーツひろば	7,000	44	6	
屋外	29 栃木市赤津ターゲットバードゴルフコース	10,000	74	7	
屋内	30 栃木市大柿コミュニティセンター(山村学習)	3,340	1,470	440	
屋内	31 栃木市大柿コミュニティセンター(本館)	同一施設	0	0	
屋内	32 栃木市大柿コミュニティセンター(体育館)	同一施設	0	0	
屋外	33 栃木市大柿西運動場	0	35	0	
屋内	34 栃木市都賀体育センター	13,452	533	39	
屋外	35 栃木市都賀市民運動場	23,279	61	2	
屋内	36 栃木市西方総合文化体育館	37,247	8,541	229	
屋外	37 栃木市西方桜グラウンド	5,006	96	19	
屋外	38 栃木市西方北グラウンド	1,769	523	295	
屋外	39 栃木市西方南グラウンド	3,318	59	17	
屋外	40 栃木市真名子運動広場	5,072	72	14	
屋外	41 栃木市西方総合公園	同一施設	2,876	582	
屋内	42 栃木市西方総合公園弓道場	73	0	0	
屋内	43 栃木市岩舟総合運動場岩舟体育館	15,119	0	0	
屋外	44 栃木市岩舟総合運動場	18,301	4,518	246	
屋内	45 勤労者体育センター	24,046	3,188	132	
屋外	46 かかしの里	12,181	3,992	327	
屋内	47 栃木市岩舟農村環境改善センター	6,957	5,450	783	
屋内	48 栃木市総合運動公園 総合体育館	192,492	176,625	917	
屋内	49 栃木市総合運動公園 弓道場	9,557	0	0	
屋外	50 栃木市総合運動公園 陸上競技場	同一施設	30,050	0	
屋外	51 栃木市総合運動公園 硬式野球場	同一施設	14,024	0	
屋外	52 栃木市総合運動公園 軟式野球場	同一施設	27,784	0	
屋外	53 栃木市総合運動公園 テニスコート	同一施設	45,624	0	
屋外	54 栃木市総合運動公園 多目的グラウンド	同一施設	21,121	0	
屋外	55 栃木市総合運動公園 芝生グラウンド	同一施設	12,372	0	
屋内	56 栃木市総合運動公園 プール	68,830	0	0	
屋外	57 大平運動公園	64,094	15,735	245	
屋内	58 大平運動公園 管理棟	同一施設	0	0	
屋外	59 大平運動公園 エイジェックさくら球場(野球場)	同一施設	0	0	
屋外	60 大平運動公園 テニスコート	同一施設	0	0	
屋外	61 大平運動公園 多目的運動広場	同一施設	0	0	
屋外	62 大平運動公園 第2多目的広場	同一施設	0	0	
屋外	63 藤岡渡良瀬運動公園	26,872	7,242	269	
屋外	64 藤岡渡良瀬運動公園 テニスコート	同一施設	0	0	
屋外	65 藤岡渡良瀬運動公園 野球場(ソフトボール場)	同一施設	0	0	
屋外	66 藤岡渡良瀬運動公園 陸上競技場	同一施設	0	0	
屋外	67 藤岡渡良瀬運動公園 サッカー場	同一施設	0	0	
屋内	68 岩舟総合運動公園 管理棟(遊楽々館)	6,827	5,909	865	
屋外	69 岩舟総合運動公園 ゲートボール場	同一施設	同一施設	同一施設	
合計		965,142	277,080	10,774	



〔政策優先度の評価基準〕

評価基準	評価
<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設利用が多い。</li> <li>・現在の施設利用者の満足度が高い。</li> <li>・運営や施設機能の向上により、大幅に利用状況が改善される見込みがある。</li> <li>・障害者スポーツが盛んに行われている。</li> <li>・圏域にそのスポーツの実施場所がなく、希少性が高い。</li> <li>・整備目的が明確で、目的に合致した利用が継続的に行われている。</li> </ul>	<p>→高</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設利用が少ない。</li> <li>・現在の施設利用者の満足度が低い。</li> <li>・特定の団体が利用し、実利用者が少ない。</li> <li>・周辺の人口動態等を踏まえると、運営や施設機能の向上を図っても利用状況の改善の見込みがない。</li> <li>・整備目的や施設内容と利用実態が整合していない。</li> <li>・学校開放等の既存施設の活用により、現在の利用を代替できる。</li> <li>・地域防災計画において、災害拠点や避難施設としての指定されていない。若しくは、指定されているが、近隣に代替できる施設がある。</li> </ul>	<p>→低</p>

〔スポーツ施設の基本方針の検討（2次評価）のフロー〕



栃木市内スポーツ施設評価結果一覧					
施設名		方向性(整備手法)	政策優先度	基本方針(適用手法)	
市民スポーツ課所管	1	栃木市弓道場	改廃(廃止)	低	総量コントロール(集約化)
	2	栃木市剣道場	改廃(廃止)	低	総量コントロール(集約化)
	3	栃木市皆川東宮運動場	改廃(廃止)	低	総量コントロール(集約化)
	4	栃木市柳原河川敷運動場	改善(機能改修)	高	機能保持(機能改修)
	5	栃木市大光寺河川敷運動場	改廃(廃止)	—	—
	6	栃木市尻内河川敷運動場	維持(長寿命化)	高	機能保持(長寿命化)
	7	栃木市屋内運動場	改善(機能改修)	高	機能保持(機能改修)
	8	大塚運動広場	維持(長寿命化)	高	機能保持(長寿命化)
	9	大宮運動広場	維持(長寿命化)	高	機能保持(長寿命化)
	10	栃木市大皆川ニュースポーツ広場	改廃(廃止)	—	—
	11	栃木市城内ニュースポーツ広場	維持(長寿命化)	高	機能保持(長寿命化)
大平地域づくり推進課所管	12	栃木市大平体育館	改善(機能改修)	高	機能保持(機能改修)
	13	栃木市大平南体育館	維持(長寿命化)	高	機能保持(長寿命化)
	14	栃木市大平武道館	維持(耐震改修)	高	機能保持(耐震改修)
	15	上下高島・真弓地域のひろば	維持(長寿命化)	高	総量コントロール(集約化)
	16	新・西野田地域のひろば	維持(長寿命化)	高	総量コントロール(集約化)
	17	北武井地域のひろば	維持(長寿命化)	高	総量コントロール(集約化)
	18	川土蔵牛上地域のひろば	維持(長寿命化)	高	総量コントロール(集約化)
	19	伯仲地域のひろば	維持(長寿命化)	高	総量コントロール(集約化)
	20	富田北地域のひろば	維持(長寿命化)	高	総量コントロール(集約化)
	21	西山田地域のひろば	維持(長寿命化)	高	総量コントロール(集約化)
藤岡地域づくり推進課所管	22	栃木市藤岡総合体育館	維持(長寿命化)	高	機能保持(長寿命化)
	23	栃木市藤岡弓道場	維持(長寿命化)	高	機能保持(長寿命化)
	24	栃木市三鴨スポーツ広場	維持(長寿命化)	低	総量コントロール(廃止)
都賀地域づくり推進課所管	25	栃木市つがスポーツ公園運動場	維持(長寿命化)	高	機能保持(長寿命化)
	26	栃木市都賀南部コミュニティセンター	維持(長寿命化)	高	機能保持(長寿命化)
	27	栃木市木コミュニティセンター	維持(長寿命化)	高	機能保持(長寿命化)
	28	栃木市赤津スポーツひろば	維持(長寿命化)	高	機能保持(長寿命化)
	29	栃木市赤津ターゲットパードゴルフコース	維持(長寿命化)	高	機能保持(長寿命化)
	30	栃木市大柿コミュニティセンター(山村学習)	維持(長寿命化)	高	機能保持(長寿命化)
	31	栃木市大柿コミュニティセンター(本館)	改廃(廃止)	高	機能保持(機能改修)
	32	栃木市大柿コミュニティセンター(体育館)	改善(機能改修)	高	機能保持(機能改修)
	33	栃木市大柿西運動場	改廃(廃止)	—	—
	34	栃木市都賀体育センター	改廃(廃止)	低	総量コントロール(集約化)
	35	栃木市都賀市民運動場	維持(長寿命化)	高	機能保持(長寿命化)
西方地域づくり推進課所管	36	栃木市西方総合文化体育館	維持(長寿命化)	高	機能保持(長寿命化)
	37	栃木市西方桜グラウンド	維持(長寿命化)	高	機能保持(長寿命化)
	38	栃木市西方北グラウンド	維持(長寿命化)	高	機能保持(長寿命化)
	39	栃木市西方南グラウンド	維持(長寿命化)	高	機能保持(長寿命化)
	40	栃木市真名子運動広場	維持(長寿命化)	高	機能保持(長寿命化)
	41	栃木市西方総合公園	維持(長寿命化)	高	機能保持(長寿命化)
	42	栃木市西方総合公園弓道場	維持(長寿命化)	低	総量コントロール(廃止)
岩舟地域づくり推進課所管	43	栃木市岩舟総合運動場岩舟体育館	改善(耐震改修)	高	機能保持(耐震改修)
	44	栃木市岩舟総合運動場	維持(長寿命化)	高	機能保持(長寿命化)
商工振興課所管	45	勤労者体育センター	維持(長寿命化)	高	機能保持(長寿命化)



栃木市内スポーツ施設評価結果一覧					
施設名		方向性(整備手法)	政策優先度	基本方針(適用手法)	
農業振興課所管	46	かかしの里	改善(機能改修)	高	機能保持(機能改修)
	47	栃木市岩舟農村環境改善センター	維持(長寿命化)	高	機能保持(長寿命化)
公園緑地課所管	48	栃木市総合運動公園 総合体育館	改善(機能改修)	高	機能保持(長寿命化)
	49	栃木市総合運動公園 弓道場	維持(長寿命化)	高	機能保持(長寿命化)
	50	栃木市総合運動公園 陸上競技場	改善(機能改修)	高	機能保持(長寿命化)
	51	栃木市総合運動公園 硬式野球場	改善(機能改修)	高	機能保持(長寿命化)
	52	栃木市総合運動公園 軟式野球場	維持(長寿命化)	高	機能保持(長寿命化)
	53	栃木市総合運動公園 テニスコート	維持(長寿命化)	高	機能保持(長寿命化)
	54	栃木市総合運動公園 多目的グラウンド	維持(長寿命化)	高	機能保持(長寿命化)
	55	栃木市総合運動公園 芝生グラウンド	維持(長寿命化)	高	機能保持(長寿命化)
	56	栃木市総合運動公園 プール	改善(機能改修)	高	機能保持(長寿命化)
	57	大平運動公園 グラウンド	維持(長寿命化)	高	機能保持(長寿命化)
	58	大平運動公園 管理棟	維持(長寿命化)	高	機能保持(長寿命化)
	59	大平運動公園 野球場	維持(長寿命化)	高	機能保持(長寿命化)
	60	大平運動公園 テニスコート	維持(長寿命化)	高	機能保持(長寿命化)
	61	大平運動公園 多目的運動広場	維持(長寿命化)	低	機能保持(長寿命化)
	62	大平運動公園 第2多目的広場	維持(長寿命化)	低	機能保持(長寿命化)
	63	藤岡渡良瀬運動公園 グラウンド	維持(長寿命化)	低	機能保持(長寿命化)
	64	藤岡渡良瀬運動公園 テニスコート	維持(長寿命化)	低	機能保持(長寿命化)
	65	藤岡渡良瀬運動公園 野球(ソフトボール)場	維持(長寿命化)	低	機能保持(長寿命化)
66	藤岡渡良瀬運動公園 陸上競技場	維持(長寿命化)	低	機能保持(長寿命化)	
67	藤岡渡良瀬運動公園 サッカー場	維持(長寿命化)	低	機能保持(長寿命化)	
68	岩舟総合運動公園 ゲートボール場	維持(長寿命化)	低	機能保持(長寿命化)	
健康増進課所管	69	岩舟総合運動公園 管理棟	維持(長寿命化)	低	機能保持(長寿命化)



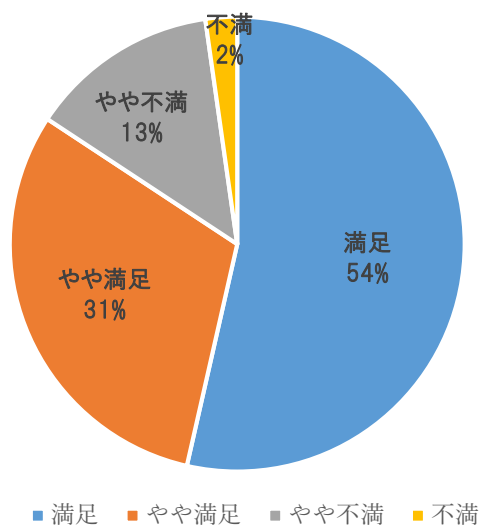
## 2 施設利用者満足度調査

R2.3月アンケート実施

### 2-1 アンケート結果

令和2年3月、各施設の利用者に「満足」「やや満足」「普通」「やや不満」「不満」を選択してもらった満足度調査を実施したところ、約84%の利用者が「満足」「やや満足」を選択したことから、現在のスポーツ施設を利用することについて満足度が高いと判断できます。

しかしながら、自由意見として体育館などの屋内施設について、「照明が暗い」「床が傷んでいる」「コートラインが分かりにくい」や、広場や運動場についての「ゴールネットが破けている」「ナイター照明が切れている」など、老朽化に伴う不具合についての意見が多くあげられています。



### 2-2 分析

施設については、エアコンの設置やトイレの洋式化を望む声が多く、近年トイレを洋式化した栃木市総合体育館については、喜びの意見が多く聞かれました。反面、劣化による不具合を指摘された施設が多く、これらの修繕費用の負担が年々増加していくことが見込まれます。

これらの施設利用者満足度調査の結果は、各施設の今後の考え方に十分に反映させ、個別計画を作成しました。



1 種別施設の考え方

(1) 体育館

①-1 機能保持（長寿命化）する施設

〈栃木市大平南体育館〉

大平南体育館は、バレーボール、バドミントン、バスケットボール、ダンスなどの多種目で幅広い世代に利用されており、また災害時には避難所に指定されています。建物は昭和59年に建築されて、天井からの雨漏りがある等、施設全体の老朽化が進んでいます。

しかし施設利用率は高く、今後も市民のニーズに応えるため計画的に修繕を行い、長寿命化する施設とします。

〈栃木市藤岡総合体育館〉

栃木市藤岡総合体育館は、様々なスポーツで活用され、子どもから高齢者まで幅広い年齢層に利用されており、毎年数多くの大会等も開催されています。

しかしながら、建物は築30年以上を経過しており、アリーナの床が一部剥離している等施設の老朽化の問題を抱えています。

耐震基準も満たしており、指定避難所となっていることから、今後も継続的に修繕を行い、長寿命化する施設とします。

〈栃木市西方総合文化体育館〉

栃木市西方総合文化体育館は、バスケットボール及びバレーボール等の球技から剣道、空手、柔道及び太極拳等さまざまなスポーツを行う施設として整備され、子どもから高齢者まで幅広い世代の方に利用されています。

耐震基準も満たし避難所にも指定されており、立地条件が良く市民のみならず県外からの利用ニーズも高くなっています。施設の維持管理についてのコストは高いですが、利用者が多いため、一人当たりの税負担は低くなっており、計画的に劣化した箇所の補修を行い、長寿命化する施設とします。

〈勤労者体育センター〉

人気があり利用者が多く、1人当たりの税負担額も少ない施設です。避難所としても指定されていますが、経年劣化による修繕を要する箇所があり、計画的に管理し、長寿命化する施設とします。

### 〈栃木市岩舟農村環境改善センター〉

近隣に、みかも山公園やとちぎ花センターなどの県営施設があり、平日夜間や週末に利用者が多く、産業系施設の位置づけで整備された屋内施設です。避難所としての指定があり、周辺に類似施設が存在しないことから、劣化箇所の部分的修繕を計画的に行い、継続管理し、長寿命化する施設とします。

## ①-2 機能保持（機能改修）する施設

### 〈栃木市屋内運動場〉

栃木市屋内運動場は、ゲートボール及びフットサルを行う施設として整備され、子どもから高齢者まで幅広い世代の方に利用されていますが、建物は築後30年近く経過しており、施設全体に劣化が確認されています。

しかしながら、この施設については、近隣市町に類似施設が無く、市民のニーズも高いため、計画的に劣化した箇所の補修を行い継続して適正な管理を行い、機能改修する施設とします。

### 〈栃木市大平体育館〉

大平体育館は、卓球、バレーボール、バドミントン、フェンシング、ソフトテニス、太極拳などの多種目で幅広い世代に利用されており、地域に欠かせない施設です。また、災害時には避難所として位置付けられていますが、建物は築後50年近く経過しており、天井からの雨漏りなど、設備、構造物に劣化が目立っています。今後は、施設として存続させるため耐震改修を実施するなど、計画的に機能改修する施設とします。

## ①-3 機能保持（耐震改修）する施設

### 〈栃木市岩舟総合運動場岩舟体育館〉

昭和45年当時、武道館として建てられ、平成21年に大規模改修して体育館にした施設です。平成24年に実施した耐震判断で基準を満たしていないことが判明しました。施設へのアクセス環境も良く、利用者も多いことから耐震改修を実施し、存続させる施設とします。

## ② 総量コントロール（集約化）する施設

### 〈栃木市都賀体育センター〉

施設は、築40年以上経過し、耐震基準も満たしておらず、全体的に劣化が確認されます。利用者数は概ね良好ですが、老朽化した施設の改修工事を補うほどの収入は得られず、近隣に類似施設があることから、集約化

を図る施設とします。

## (2) グラウンド等

### ①-1 機能保持（長寿命化）する施設

#### 〈栃木市尻内河川敷運動場〉

永野川の河川敷に整備され、主に周辺地域のグラウンドゴルフ団体や地域住民が利用している施設です。維持管理コストについては、電気代等などの軽微なものであり、周辺に類似施設がないため、今後も適正な維持管理を行い、長寿命化する施設とします。

#### 〈大塚運動広場〉

地域住民の幅広い世代の方に利用されており、近年、水洗トイレ及び休憩所の整備を行ったこともあり、利用者が増加している運動広場です。また、駐車場も整備されているため、地域の体育祭なども開催されています。

敷地については、借地なのでコストがかかりますが、利用者数が多いため、1人当たりの税負担額は大きくありません。運動広場の整備から30年以上が経過し、防球ネット等に劣化が見受けられることから、今後も継続して利用する施設として計画的な修繕を行い、有効活用できるよう維持管理し、長寿命化する施設とします。

#### 〈大宮運動広場〉

稼働率が高い運動広場であり、水洗トイレ、休憩所、物置等が整備されており、敷地面積が広いことから地域の体育祭が開催されています。

敷地については、借地ですが、利用者が多いため1人当たりの税負担額は大きくありません。運動広場が整備されてから30年以上が経過し、防球ネット等の劣化が見受けられるため、今後も継続して利用する施設として計画的な修繕を行い、有効活用できるよう維持管理し、長寿命化する施設とします。

#### 〈栃木市城内ニュースポーツ広場〉

グラウンドゴルフ場として利用されている広場で、敷地は県有地であることから市が平成18年度に無償で借地し、その後、市民へ開放しました。

管理コストは光熱水費のみであり、利用料の徴収は行っていませんが、利用頻度及び満足度が高い施設のため、今後も継続して利用し、長寿命化する施設とします。

### 〈栃木市赤津スポーツひろば〉

主に、地元のソフトボールチームや学童フットベースボールクラブチーム等の団体が利用している広場です。維持管理コストについては、比較的低いことから、適正な維持管理を行い、長寿命化する施設とします。

### 〈栃木市赤津ターゲットバードゴルフコース〉

ターゲットバードゴルフ専用のグラウンドであり、栃木市の主要な大会会場として使用されている。利用者数も多く、管理コストも良好なため、今後も継続して利用し、長寿命化する施設として適正な維持管理を行います。

### 〈栃木市都賀市民運動場〉

人気があり利用者が多くいる施設で、平日の昼間はグラウンドゴルフ、夜間はサッカー等で使用されており、休日は様々な大会が開催されています。

夜間照明設備やグラウンドの定期点検を実施する等の適正な管理を行っています。利用者数は良好であり、維持管理コストも低いことから、適正な維持管理を行い、長寿命化する施設とします。

### 〈栃木市西方桜グラウンド〉

思川の河川敷に整備され、主にグラウンドゴルフ等で利用されている運動場です。仮設トイレ及び水道が設置されていますが、維持管理コストは軽微なことから、適正な維持管理を行い、長寿命化する施設とします。

### 〈栃木市西方北グラウンド〉

思川の河川敷に整備され、主に野球、ソフトボール、グラウンドゴルフ等で利用されている運動場です。仮設トイレ及び水道が設置されています。駐車場の一部が借地のため、維持管理コストが他のグラウンドに比べ高めですが、利用者数は良好です。

令和元年度の台風19号の影響により被災したため、復旧工事を行い、適正な維持管理を行い、長寿命化する施設とします。

### 〈栃木市西方南グラウンド〉

思川の河川敷に整備され、主に野球、ソフトボール、グラウンドゴルフ等で利用されている運動場です。

利用者数も良好であり、維持管理コストも低い施設ですが、設備等がの計画的な修繕を行い、長寿命化する施設とします。

### 〈栃木市真名子運動広場〉

真名子地区に整備され、主に野球、サッカー、グラウンドゴルフ等で利用されています。フェンス等の施設の老朽化はありますが、利用者も多く維持管理コストも低いことから、今後も継続して利用して適正な維持管理を行い、長寿命化する施設とします。

### 〈栃木市西方総合公園野球場・テニスコート〉

宇都宮西中核工業団地に隣接整備された運動場であり、主に野球、ソフトボール、テニス等で利用されている総合公園です。ナイター照明やトイレ及び水道が設置されていますが、経年劣化や落雷により故障している設備もあります。

利用者数については、冬期（12～3月）に、グラウンド凍結による閉鎖期間がありますが、概ね良好であり、今後も計画的な修繕を行い、長寿命化する施設とします。

### 〈栃木市岩舟総合運動場〉

敷地内に野球場、ソフトボール場、公園、テニスコートがある複合運動場であり、ソフトボール場にはナイター照明があることから、昼夜を問わず利用できる施設です。また、運動場へのアクセス環境が良いことから、市外から多くの利用者がいます。岩舟地域に、同類施設が存在しないため、劣化した設備の修繕を行いながら継続利用し、長寿命化する施設とします。

## ①-2 機能保持（機能改修）する施設

### 〈栃木市柳原河川敷運動場〉

思川の河川敷に整備され、主に学童野球、サッカー、グラウンドゴルフ等で利用されている運動場です。設備については、仮設トイレ及び水道が設置されています。利用者は、子供から高齢者まで幅広く、維持管理コストについては、敷地を県から占有しているため光熱水費などの費用のみとなっています。

令和元年度の台風19号により被災したが、柳原河川敷運動場の復旧工事を実施し、今後も適正な維持管理を行い、機能改修する施設とします。

### 〈かかしの里〉

野球場やテニスコートなどのスポーツ施設のほか、バーベキューハウスなどのレクリエーション・観光施設があります。

昭和57年に整備され部分的に劣化がみられますが、周辺に代替え施設が無いことから、適正な維持管理を行い、機能改修する施設とします。

## ②総量コントロール（集約化）する施設

### 〈栃木市皆川東宮運動場〉

昭和46年から使用されている運動場ですが、トイレ・休憩所等の附帯施設が整備されておらず利用者が限定的です。また、敷地が借地であるため管理コストが割高になっています。隣接する学校の校庭など利用できる施設を活用し、集約化を図る施設とします。

### 〈上高島・下高島・真弓地域のひろば〉

### 〈新・西野田地域のひろば〉

### 〈北武井地域のひろば〉

### 〈川連・土与・蔵井・牛久・上牛久地域のひろば〉

### 〈伯仲地域のひろば〉

### 〈富田北地域のひろば〉

### 〈西山田地域のひろば〉

大平地域には7ヶ所の地域のひろばが設置されており、それぞれ複数の自治会でグラウンドゴルフ、ソフトボール、学童野球、消防訓練、夏祭りなどで多目的に利用される地域密着型多目的広場です。

各ひろばの建設は、昭和56年から昭和58年頃であり、防球ネット、バックネット、トイレなどの付帯設備の老朽化が目立っており、今後、維持管理コストの負担が大きくなることを見込まれます。また、広場のほぼ全ての敷地が借地であり、賃借料の負担も大きいことから賃借料の見直しを行うほか、各ひろばの利用状況や設置場所を考慮し、集約化を図る施設とします。

## ③廃止する施設

### 〈栃木市大光寺河川敷運動場〉

思川の河川敷にある運動場ですが、過去に何度も被災しており、令和元年度の台風で過去最大級の被害を受け、復旧工事を行うことが適切ではないと判断したため、廃止する施設とします。

### 〈栃木市大皆川ニュースポーツ広場〉

永野川の河川敷にあるターゲットバードゴルフ専用のグラウンドですが、数年前から度重なる台風の影響を受け、利用を休止している広場です。今後も被災する可能性が高いため、廃止する施設とします。

### 〈栃木市三鴨スポーツ広場〉

グラウンドゴルフ場として整備された広場ですが、管理コストが高く1人当



たりの税負担額が大きいため、廃止する施設とします。

#### 〈栃木市大柿西運動場〉

地元住民がグラウンドゴルフ場として利用していたが、現在は利用者がいないため廃止する施設とします。

### (3) 武道場

#### ①-1 機能保持（長寿命化）する施設

##### 〈栃木市藤岡弓道場〉

平成7年に整備された比較的新しく、栃木市藤岡総合体育館に隣接する施設です。維持管理コストもかからず、利用者もいることから今後も計画的に管理し、長寿命化する施設とします。

#### ①-2 機能保持（耐震改修）する施設

##### 〈栃木市大平武道館〉

大平武道館は、昭和55年建築以来、剣道、柔道、弓道、空手等の武道の拠点として、大平地域で長年利用されている施設です。建築後40年近く経過しているため、構造物、設備等の老朽化が進んでいることから、今後、耐震診断を行い、診断結果をふまえ耐震改修工事を実施し、適正に管理する施設とします。

#### ②-1 総量コントロール（集約化）する施設

##### 〈栃木市弓道場〉

全体的な利用人数は多くないが、毎日のように利用者がいる稼働率の高い施設です。平成21年度に外壁等の補修工事を行いました。耐震基準が古く耐震改修を実施していない施設であることから、施設の存続ためには耐震改修を行わなければなりません。多額の費用が必要とされます。また、市内近隣に同種の施設があることから、集約化を図る施設とします。

##### 〈栃木市剣道場〉

幅広い剣道競技者が利用している剣道場ではありますが、建築年が明治44年と古く、平成21年に構造材補強工事を実施しましたが耐震性を担保するものではなく、また、外壁の損傷、天井からの雨漏り、内壁の剥がれなど、長寿命化を図ることが適さないことから、集約化を図る施設とし、今後、文

化的な価値も踏まえ、運営方法等について、利用団体と調整します。

## ②-2 総量コントロール（廃止）する施設

### 〈栃木市西方総合公園弓道場〉

宇都宮西中核工業団地に隣接整備された総合公園内にある施設で、築後30年以上経過していますが、大きな傷みはありません。しかし、年間利用者が極端に少なく、利用頻度も低いことから、廃止する施設とします。

## （4）その他（複合施設）

### ①-1 機能保持（長寿命化）する施設

#### 〈栃木市つがスポーツ公園運動場〉

平成7年に供用開始された、市内では比較的新しい総合運動公園です。野球、サッカー、テニスなどの球技のほか、弓道場も整備され、様々なスポーツを楽しめます。隣接するキャンプ場でバーベキューも楽しめるため、利用者はとても多い施設です。

管理については、施設の規模が大きいため維持費用がかかりますが、利用頻度が高く、1人当たりの税負担額も抑えられていることから、劣化した設備等を計画的に修繕し、長寿命化する施設とします。

#### 〈栃木市大柿コミュニティセンター（山村体験学習館）〉

大柿コミュニティセンターは、建物は「山村体験学習館」「本館」「体育館」と分かれており、山村体験学習館は、生涯学習施設としての機能があり、研修会や地域のクラブチームの練習等での利用が多い施設です。体育施設以外の利用としては、自然体験、キャンプファイヤー、ピザ作りなどが楽しめ、近くには蛭が住むきれいな川が流れています。

このように他のスポーツ施設にはない魅力があり、利用者も多い施設のため、劣化による修繕コストが必要になることが予測されますが、特殊性を活かして有効活用し、計画的に継続管理しながら、長寿命化する施設とします。

#### 〈栃木市都賀南部コミュニティセンター〉

利用者も多く人気があるが、築20年以上経過し劣化がみられる施設です。地域自治会のコミュニティー機能を有する施設であるため、今後、計画的に劣化した設備の補修を行い、適正な管理をしながら長寿命化する施設とします。

### 〈栃木市木コミュニティセンター〉

バレーボール、バスケットボール、バドミントンなどの屋内スポーツや、野球やグラウンドゴルフなどの屋外スポーツなどが楽しめる、利用者が多く人気のある施設です。避難所として指定されていることもあり、計画的に経年劣化した設備を修繕し、長寿命化する施設とします。

## ①-2 機能保持（機能改修）する施設

### 〈栃木市大柿コミュニティセンター（本館）（体育館）〉

大柿コミュニティセンターは、建物は「山村体験学習館」「本館」「体育館」と分かれており、本館は、学習館として利用され、体育館は、屋内スポーツ施設として活用されています。体育館は、避難所としても指定されていますが、双方の施設は、築年数が古く、経年劣化が目立ち始めてきています。しかしながら、山村体験学習館も含め、複合型スポーツ施設として、多くの利用者があるため、劣化による不具合箇所の修繕を行い、特殊性を活かし、機能改修する施設とします。

『 ※施設番号48～69のスポーツ施設については、平成30年3月に、公園緑地課が策定した『栃木市公園施設長寿命化計画』の対象公園施設となっております。今後の施設の方向性が示されているため、個別計画の評価を行いません。』



2 整備スケジュール

施設名	基本方針 (適用手法)	具体的な内容	スケジュール																		
			2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030									
5	栃木市大光寺河川敷運動場	廃止	協議① 廃止②	協議① 廃止②																	
7	栃木市屋内運動場	機能保持(機能改修)	LED照明改修工事		工事																
10	栃木市大皆川ニュースポーツ広場	廃止	協議① 廃止②	協議① 廃止②																	
12	栃木市大平体育館	機能保持(機能改修)	舞台装置撤去等工事	工事																	
13	栃木市大平南体育館	機能保持(長寿命化)	LED照明改修工事					設計	工事												
14	栃木市大平武道館	機能保持(耐震改修)	耐震改修工事① LED照明交換工事②		設計①	工事①		設計②	工事②												
15	上下高島真弓地域のひろば	総量コントロール(集約)	集約化協議・賃借料交渉	協議・交渉																	
16	新西野田地域のひろば	総量コントロール(集約)	集約化協議・賃借料交渉	協議・交渉																	
17	北武井地域のひろば	総量コントロール(集約)	集約化協議・賃借料交渉	協議・交渉																	
18	土蔵上牛久地域のひろば	総量コントロール(集約)	集約化協議・賃借料交渉	協議・交渉																	
19	伯仲地域のひろば	総量コントロール(集約)	集約化協議・賃借料交渉	協議・交渉																	
20	富田北地域のひろば	総量コントロール(集約)	集約化協議・賃借料交渉	協議・交渉																	
21	西山田地域のひろば	総量コントロール(集約)	集約化協議・賃借料交渉	協議・交渉																	

施設名	基本方針	具体的な内容	スケジュール										
			2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	
22 栃木市藤岡総合体育館	機能保持（長寿命化）	非常電源交換工事① トイレ改修工事② LED照明改修工事③	工事①										
				設計② 工事②									
					設計③	工事③							
24 栃木市三鴨スポーツ広場	総量コントロール（廃止）	協議① 廃止②	協議①	廃止②									
25 栃木市つがスポーツ公園運動場	機能保持（長寿命化）	テニスコート人工芝張替工事			設計	工事							
26 栃木市都賀南部コミュニティセンター	機能保持（長寿命化）	LED照明改修工事						設計	工事				
27 栃木市木コミュニティセンター	機能保持（長寿命化）	LED照明改修工事							設計	工事			
32 栃木市大柵コミュニティセンター（体育館）	機能保持（機能改修）	LED照明改修工事									設計	工事	
33 栃木市大柵西運動場	廃止	協議① 廃止②	協議①	廃止②									
36 栃木市西方総合文化体育館	機能保持（長寿命化）	LED照明改修工事		設計	工事								
41 栃木市西方総合公園	機能保持（長寿命化）	夜間照明修繕工事① テニスコート修繕工事②			設計①	工事①				設計②	工事②		

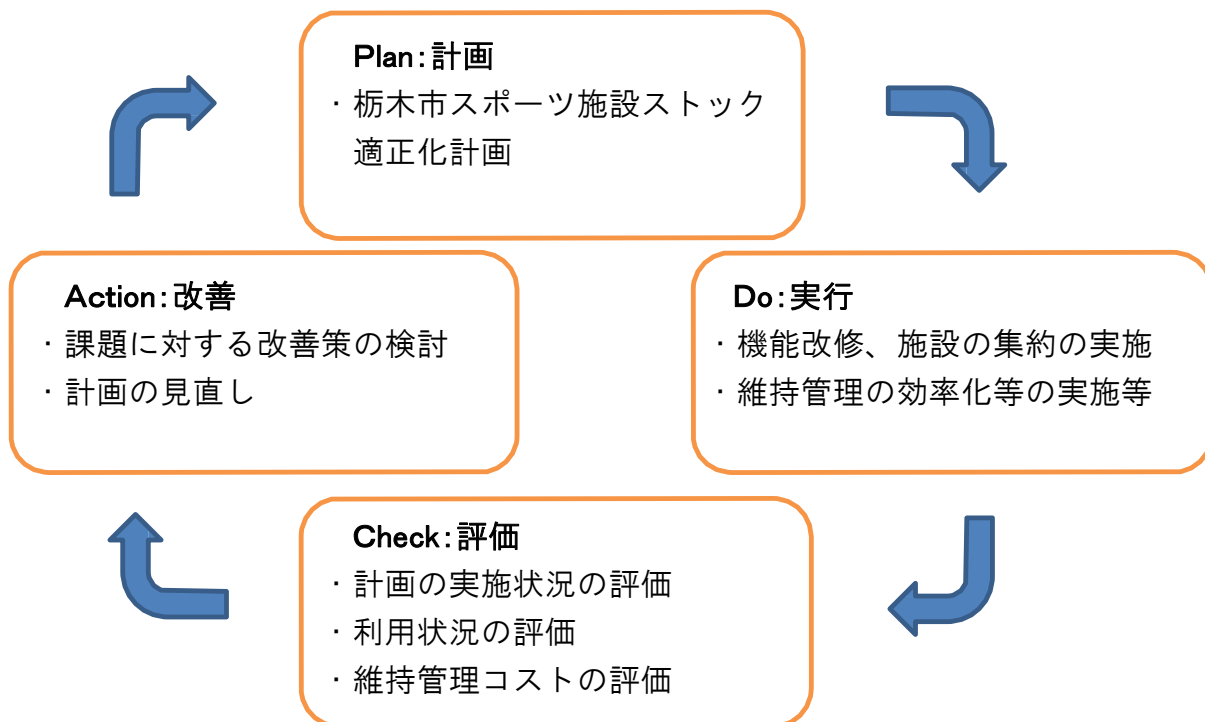
施設名	基本方針	具体的な内容	スケジュール										
			2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	
42 栃木市西方総合公園弓道場	総量コントロール（廃止）	協議① 廃止②	協議①	廃止②									
43 栃木市岩舟総合運動場岩舟体育館	機能保持（耐震改修）	耐震改修工事① LED照明改修工事②			設計①	工事① 設計②	工事②						
44 栃木市岩舟総合運動場	機能保持（長寿命化）	トイレ改修工事① テニスコート改修工事②	工事①				設計②	工事②					

『 ※この25施設については、今後10年間に費用がかかる修繕工事の実施予定がある施設や、速やかに廃止する施設、費用負担が大きく早急な対応が必要な集約化する施設を選び、整備スケジュールに表記しました。これ以外の施設についても、着々と計画を進めていきます。』



1 実施方法

本計画の実効性を高めるため、計画に基づく機能改修等の実施状況のほか、各施設の利用状況や維持管理コスト等の評価、利用者との意見交換等により課題を把握し、議会や市民に対して適宜情報提供を行います。また、必要に応じて随時、計画の見直しを行います。



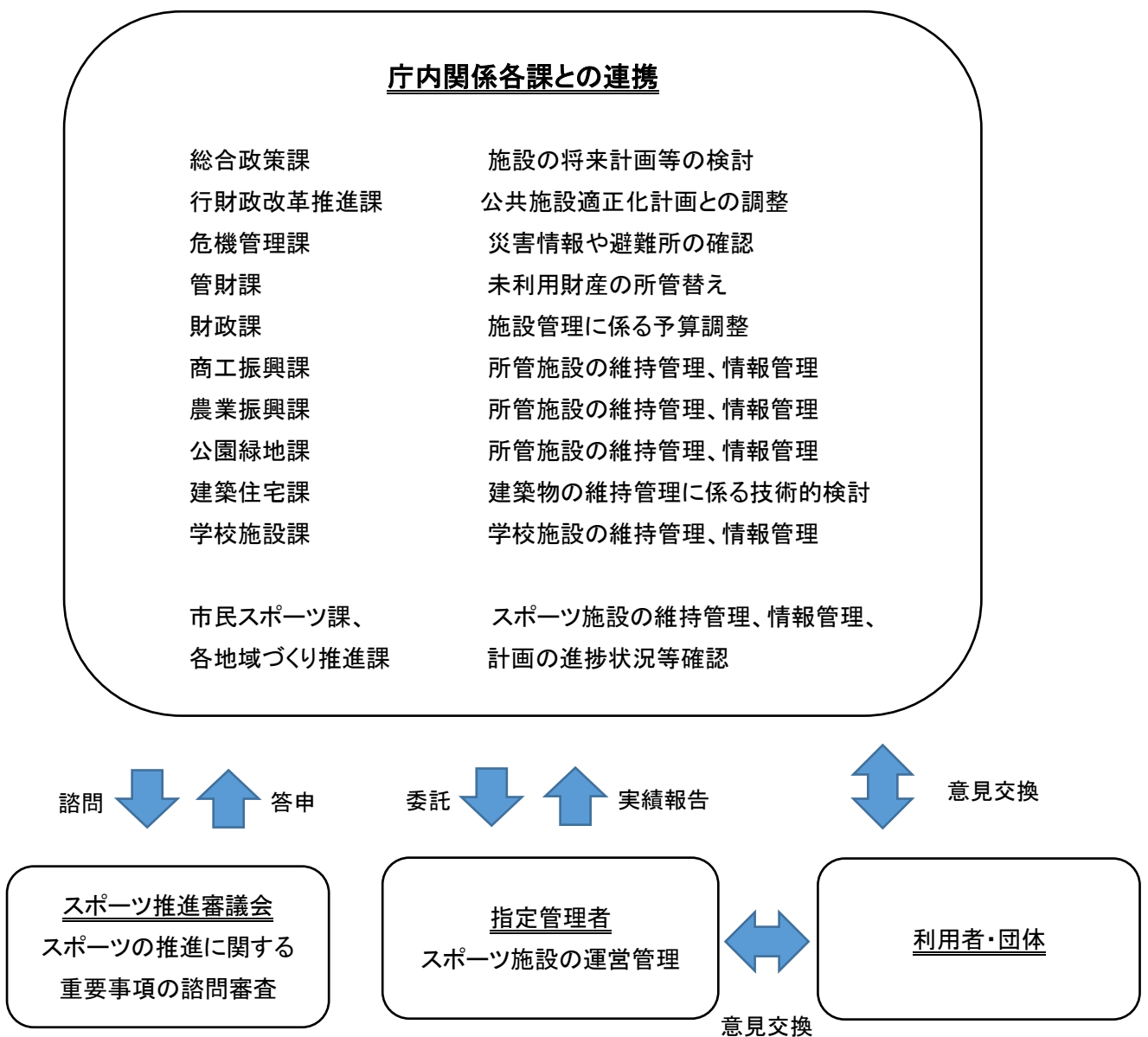
## 2 取組・連携

### (1) 全庁的な取組み体制

この計画の実行性を高めるため、庁内関係各課において、定期的に計画の進行管理を行います。

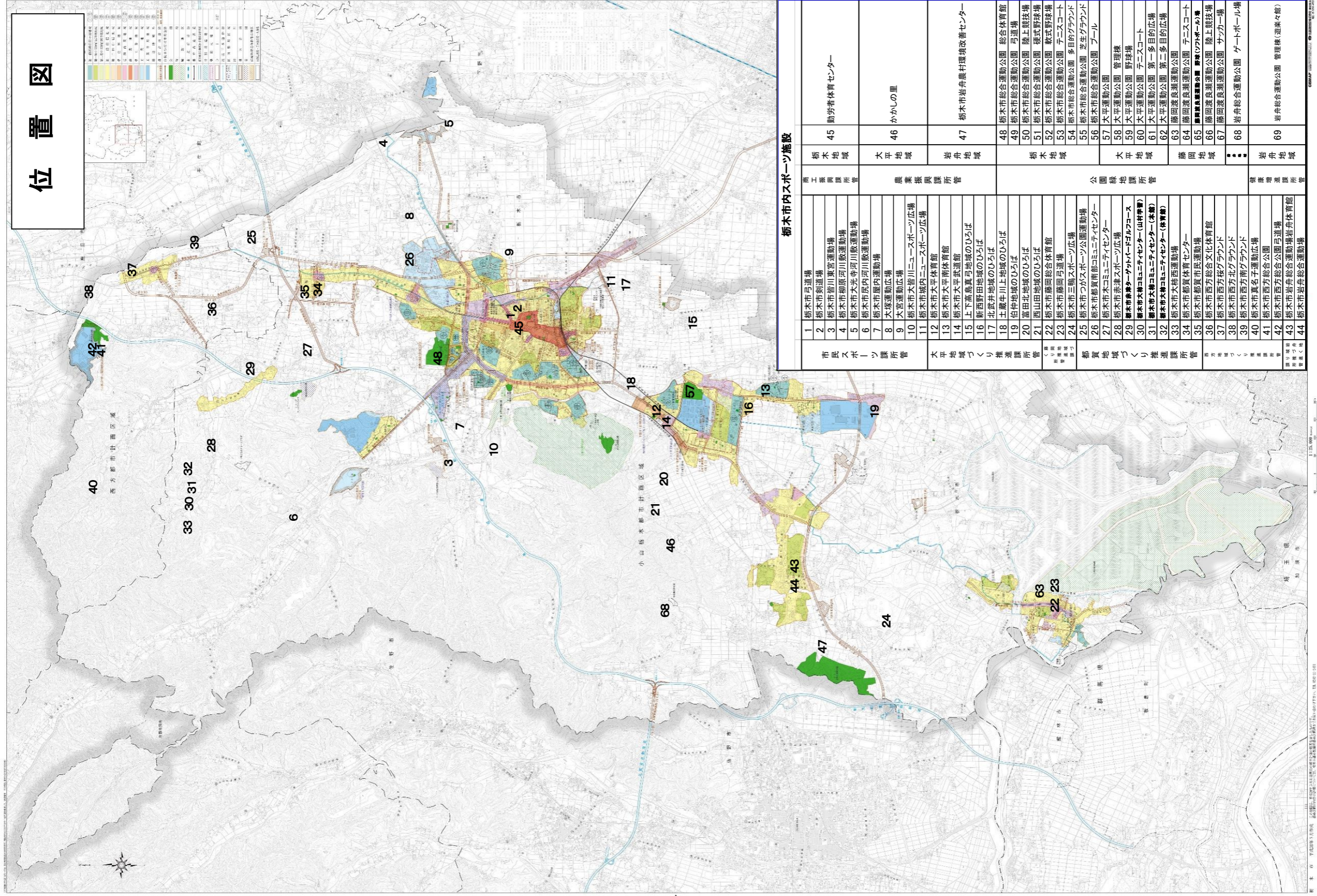
### (2) スポーツ振興に携わる団体等との連携

スポーツ推進審議会における審議内容や、各スポーツ施設の利用者、運営管理を行う指定管理者等の意見を踏まえ、これらのスポーツ振興に携る団体等と連携することで計画を推進します。





位置図



**栃木市内スポーツ施設**

施設番号	施設名称	管理管区	地域	施設種別
1	栃木市弓道場	市民スポーツ課所管	栃木地域	45 勤労者体育センター
2	栃木市剣道場			
3	栃木市菅川東宮運動場			
4	栃木市柳原河川敷運動場			
5	栃木市大光寺河川敷運動場			
6	栃木市辰内河川敷運動場			
7	栃木市辰内運動場			
8	大塚運動広場			
9	大宮運動広場			
10	栃木市大盛川スポーツ広場			
11	栃木市城内スポーツ広場			
12	栃木市大平体育館			
13	栃木市大平新体育館			
14	栃木市大平武道館			
15	上下高島真弓地域のひろば			
16	新西野田地域のひろば			
17	北武井地域のひろば			
18	土蔵牛川上地域のひろば			
19	伯仲地域のひろば			
20	富田北地域のひろば			
21	西山地域のひろば			
22	栃木市藤岡総合体育館			
23	栃木市藤岡弓道場			
24	栃木市三輪スポーツ広場			
25	栃木市つがスポーツ公園運動場			
26	栃木市都賀西部コミュニティセンター			
27	栃木市木ノ目コミュニティセンター			
28	栃木市赤津スポーツ広場			
29	栃木市赤津スポーツ広場			
30	栃木市大橋コミュニティセンター(山科学園)			
31	栃木市大橋コミュニティセンター(本郷)			
32	栃木市大橋コミュニティセンター(体育館)			
33	栃木市大橋西運動場			
34	栃木市都賀体育センター			
35	栃木市都賀市民運動場			
36	栃木市西方総合文化体育館			
37	栃木市西方桜グラウンド			
38	栃木市西方北グラウンド			
39	栃木市西方南グラウンド			
40	栃木市真名子運動広場			
41	栃木市西方総合公園弓道場			
42	栃木市西方総合公園弓道場			
43	栃木市岩舟総合運動場岩舟体育館			
44	栃木市岩舟総合運動場			
45	勤労者体育センター			
46	かかの里			
47	栃木市岩舟農村環境改善センター			
48	栃木市総合運動公園 総合体育館			
49	栃木市総合運動公園 弓道場			
50	栃木市総合運動公園 陸上競技場			
51	栃木市総合運動公園 陸上野球場			
52	栃木市総合運動公園 軟式野球場			
53	栃木市総合運動公園 テニスコート			
54	栃木市総合運動公園 多目的グラウンド			
55	栃木市総合運動公園 プール			
56	大平運動公園 管理棟			
57	大平運動公園 野球場			
58	大平運動公園 テニスコート			
59	大平運動公園 第一多目的広場			
60	大平運動公園 第二多目的広場			
61	藤岡運動公園			
62	藤岡運動公園			
63	藤岡運動公園			
64	藤岡運動公園			
65	藤岡運動公園			
66	藤岡運動公園			
67	藤岡運動公園			
68	岩舟総合運動公園 ゲートボール場			
69	岩舟総合運動公園 管理棟(遊楽々館)			



基本情報

No. 1

基本情報				現況写真		
施設	施設名称	栃木市弓道場				
	施設種別	武道場				
	屋内外の別	屋内				
建設	竣工年	1953(S28)	年			
	供用開始年		年			
	設計者					
	施工会社					
	運営形態	直営				
規模/構造	敷地面積	843.55(剣道場含む)	m <sup>2</sup>			
	延床面積	76.00	m <sup>2</sup>			
	建築面積		m <sup>2</sup>			
	競技エリア面積		m <sup>2</sup>			
	構造	木造				
	地上階		1階			
	地下階		階			
競技	競技種目名/面数(1)	3人立	弓道場			
	競技種目名/面数(2)	面				
	競技種目名/面数(3)	面				
	競技種目名/面数(4)	面				
	競技種目名/面数(5)	面				
	競技種目名/面数(6)	面				
	競技種目名/面数(7)	面				
	観覧	観覧席(固定)		席		
観覧席(可動)			席			
その他の機能	照明設備	有				
	防災計画上の位置づけ	無				
1次評価						
	項目	現況評価	状況	判定		
安全性 機能性	安全性	C	全体的に劣化が見られる。	劣		
	機能性	B	概ね健全である。			
	法令適合性	C	建築年数が古いため、法令に適合していない。			
	屋外運動施設	B	概ね健全である。			
	安全対策	C	防護ネット等の未設置箇所あり。			
	その他	-				
経済性	改善コスト	B	大規模な改修は不要だが、部分的修繕が必要。	劣		
	維持管理コスト	C	借地のため、賃借料が必要。			
	収入	C	使用料無料のため、収入なし。			
	その他	-				
耐震性	耐震基準	旧		無		
	耐震診断の実施	未				
	耐震改修の実施	未				
	その他	-	H21に外壁張替えや、屋根塗装の改修工事実施			
施設の方向性		改廃	整備手法		廃止	
2次評価の必要性			有			
2次評価						
基本方針		総量コントロール	政策優先度	低	適用手法	集約化
<p>○現状及び今後の計画</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全体的な利用人数は多くはないが、毎日のように利用されている弓道場である。建築年数が経過しており耐震性に不安があるが、平成21年度に外壁の張り替えや、屋根塗装などの外装の改修工事を行っている。</li> <li>・基本的に、老朽化しており、近くに類似施設があるため集約化を図る施設とする。</li> </ul>						
トイレ情報: 公共下水、和式						

基本情報				現況写真		
施設	施設名称	栃木市剣道場		 		
	施設種別	武道場				
	屋内外の別	屋内				
建設	竣工年	1911(M44)	年			
	供用開始年		年			
	設計者					
	施工会社					
	運営形態	直営				
規模/構造	敷地面積	843.55(弓道場含む)	m <sup>2</sup>			
	延床面積	163.64	m <sup>2</sup>			
	建築面積		m <sup>2</sup>			
	競技エリア面積		m <sup>2</sup>			
	構造	木造				
	地上階		1階			
	地下階		階			
競技	競技種目名/面数(1)	1面	剣道場			
	競技種目名/面数(2)	面				
	競技種目名/面数(3)	面				
	競技種目名/面数(4)	面				
	競技種目名/面数(5)	面				
	競技種目名/面数(6)	面				
	競技種目名/面数(7)	面				
観覧	観覧席(固定)		席			
	観覧席(可動)		席			
その他の機能	照明設備	有				
	防災計画上の位置づけ	無				
1次評価						
	項目	現況評価	状況	判定		
安全性 機能性	安全性	C	全体的な劣化が見られ、危険箇所あり。	劣		
	機能性	C	全体的な劣化が見られ、補修が必要。			
	法令適合性	B	建築時期が古いため、新基準ではないが、補強工事実施。			
	屋外運動施設	B	概ね健全である。			
	安全対策	D	床や壁など、危険箇所がある。			
経済性	改善コスト	C	補強工事実施済だが、劣化部の改修が必要。	劣		
	維持管理コスト	C	借地のため、賃借料が必要。			
	収入	C	使用料無料のため、収入なし。			
	その他	—				
耐震性	耐震基準	旧		無		
	耐震診断の実施	未				
	耐震改修の実施	未				
	その他	—	H21に構造材補強工事実施			
施設の方向性		改廃	整備手法		廃止	
2次評価の必要性			有			
2次評価						
基本方針		総量コントロール	政策優先度	低	適用手法	集約化
○現状及び今後の計画 ・明治44年に建築された建物であり、平成21年度に構造材補強工事を実施したが耐震性を担保するものではなく、また、瓦屋根の損傷による雨漏りや、外壁の損傷、内壁の剥がれもあり、長寿命化(計画的保存)に適さない。 ・市総合運動公園総合体育館の剣道場及び周辺の小中学校の体育館・武道場の利用を検討し、集約化を図る施設とするが、今後、文化的な価値も踏まえ、運営方法等について、利用団体と調整していく。						

基本情報				現況写真		
施設	施設名称	栃木市皆川東宮運動場				
	施設種別	グラウンド等				
	屋内外の別	屋外				
建設	竣工年	1971(S46)	年			
	供用開始年		年			
	設計者					
	施工会社					
	運営形態	直営				
規模/構造	敷地面積	14,889.23	m <sup>2</sup>			
	延床面積		m <sup>2</sup>			
	建築面積		m <sup>2</sup>			
	競技エリア面積		m <sup>2</sup>			
	構造					
	地上階		階			
	地下階		階			
競技	競技種目名/面数(1)	1面	サッカー			
	競技種目名/面数(2)	面				
	競技種目名/面数(3)	面				
	競技種目名/面数(4)	面				
	競技種目名/面数(5)	面				
	競技種目名/面数(6)	面				
	競技種目名/面数(7)	面				
観覧	観覧席(固定)		席			
	観覧席(可動)		席			
その他の機能	照明設備	無				
	防災計画上の位置づけ	無				
1次評価						
	項目	現況評価	状況	判定		
安全性 機能性	安全性	C	フェンスはあるが、老朽化している。	劣		
	機能性	C	トイレ、水道等の設備なし。			
	法令適合性	—				
	屋外運動施設	B	概ね健全である。			
	安全対策	—				
経済性	改善コスト	B	改修に多額の費用は、必要としない。	劣		
	維持管理コスト	C	土地の賃借料あり。			
	収入	C	使用料なし。			
	その他	—				
耐震性	耐震基準	—		—		
	耐震診断の実施	—				
	耐震改修の実施	—				
	その他	—				
施設の方向性		改廃	整備手法		廃止	
2次評価の必要性			有			
2次評価						
基本方針		総量コントロール	政策優先度	低	適用手法	集約化
<p>○現状及び今後の計画</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・昭和46年から使用されている運動場であるが、トイレや休憩場などの施設が整備されておらず、利用者も限られた団体のみで、週末の利用が多い。</li> <li>・近くにある皆川城東小が学校開放で運動場を開放しており、集約化を図る運動場とする。</li> </ul>						
トイレ情報:トイレ無し						

基本情報				現況写真		
施設	施設名称	栃木市柳原河川敷運動場				
	施設種別	グラウンド等				
	屋内外の別	屋外				
建設	竣工年	1977(S52)	年			
	供用開始年		年			
	設計者					
	施工会社					
	運営形態	直営				
	その他					
規模/構造	敷地面積	12,608.00	m <sup>2</sup>			
	延床面積		m <sup>2</sup>			
	建築面積		m <sup>2</sup>			
	競技エリア面積		m <sup>2</sup>			
	構造					
	地上階		階			
	地下階		階			
競技	競技種目名/面数(1)	1面	野球			
	競技種目名/面数(2)	1面	サッカー			
	競技種目名/面数(3)	1面	グラウンドゴルフ			
	競技種目名/面数(4)	面				
	競技種目名/面数(5)	面				
	競技種目名/面数(6)	面				
	競技種目名/面数(7)	面				
観覧	観覧席(固定)		席			
	観覧席(可動)		席			
その他の機能	照明設備		無			
	防災計画上の位置づけ		無			
1次評価						
	項目	現況評価	状況		判定	
安全性 機能性	安全性	B	フェンス等の防護柵はない。		良	
	機能性	A	トイレ、水道(井戸水)設備あり。			
	法令適合性	—				
	屋外運動施設	B	概ね健全である。			
	安全対策	—				
経済性	改善コスト	B	改修に多額の費用は、必要としない。		良	
	維持管理コスト	B	トイレ汲取費用、電気代。			
	収入	C	使用料なし。			
	その他	—				
耐震性	耐震基準	—			—	
	耐震診断の実施	—				
	耐震改修の実施	—				
	その他	—				
施設の方向性		改善	整備手法		機能改修	
2次評価の必要性			有			
2次評価						
基本方針		機能保持	政策優先度	高	適用手法	機能改修
<p>○現状及び今後の計画</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・昭和52年から利用されている思川の河川敷にある運動場で、水道や仮設トイレが設置されており、主に野球やサッカーの利用で使われている。</li> <li>・令和元年台風19号で被災し、今後、復旧工事を行う。下流に同じく被災した大光寺河川敷運動場があるが、そちらの施設は廃止する。</li> </ul> <p>トイレ情報: 汲み取り、洋式</p>						

基本情報			現況写真			
施設	施設名称	栃木市大光寺河川敷運動場		  		
	施設種別	グラウンド等				
	屋内外の別	屋外				
建設	竣工年	1977(S52)	年			
	供用開始年		年			
	設計者					
	施工会社					
	運営形態	直営				
	その他					
規模/構造	敷地面積	13,028.00	m <sup>2</sup>			
	延床面積		m <sup>2</sup>			
	建築面積		m <sup>2</sup>			
	競技エリア面積		m <sup>2</sup>			
	構造					
	地上階		階			
	地下階		階			
競技	競技種目名/面数(1)	2面	野球			
	競技種目名/面数(2)	面				
	競技種目名/面数(3)	面				
	競技種目名/面数(4)	面				
	競技種目名/面数(5)	面				
	競技種目名/面数(6)	面				
	競技種目名/面数(7)	面				
観覧	観覧席(固定)		席			
	観覧席(可動)		席			
その他の機能	照明設備		無			
	防災計画上の位置づけ		無			
1次評価						
	項目	現況評価	状況	判定		
安全性 機能性	安全性	B	フェンス等の防護柵はない。	良		
	機能性	A	トイレ、水道(井戸水)設備あり。			
	法令適合性	—				
	屋外運動施設	B	概ね健全である。			
	安全対策	—				
経済性	改善コスト	D	過去、数回と被災し、復旧費の負担大。	劣		
	維持管理コスト	B	トイレ汲取費用、電気代。			
	収入	C	使用料なし。			
	その他	—				
耐震性	耐震基準	—		—		
	耐震診断の実施	—				
	耐震改修の実施	—				
	その他	—				
施設の方向性		改廃	整備手法	廃止		
2次評価の必要性			無			
2次評価						
基本方針		—	政策優先度	—	適用手法	—
<p>○現状及び今後の計画</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・昭和52年から利用されている思川の河川敷にある運動場で、水道や仮設トイレが設置されており、主に野球の利用で使われている。</li> <li>・令和元年台風19号で被災したが、過去数回ほど被災している。上流に同じく被災した柳原河川敷運動場があり、そちらの施設を復旧し、大光寺河川敷運動場は廃止する。</li> </ul> <p>トイレ情報: 汲み取り、洋式</p>						

基本情報				現況写真		
施設	施設名称	栃木市尻内河川敷運動場				
	施設種別	グラウンド等				
	屋内外の別	屋外				
建設	竣工年	1979(S54)	年			
	供用開始年		年			
	設計者					
	施工会社					
	運営形態	直営				
	その他					
規模/構造	敷地面積	5,950.00	m <sup>2</sup>			
	延床面積		m <sup>2</sup>			
	建築面積	9.91(トイレ)	m <sup>2</sup>			
	競技エリア面積		m <sup>2</sup>			
	構造	RC造 / SRC造 / S造 / 木造				
	地上階		1階			
	地下階		階			
競技	競技種目名/面数(1)	1面	グラウンドゴルフ			
	競技種目名/面数(2)	面				
	競技種目名/面数(3)	面				
	競技種目名/面数(4)	面				
	競技種目名/面数(5)	面				
	競技種目名/面数(6)	面				
	競技種目名/面数(7)	面				
	観覧	観覧席(固定)		席		
観覧席(可動)			席			
その他の機能	照明設備	無				
	防災計画上の位置づけ	無				
1次評価						
	項目	現況評価	状況		判定	
安全性 機能性	安全性	B	フェンス等の防護柵はない。		良	
	機能性	A	トイレ、水道設備あり。			
	法令適合性	—				
	屋外運動施設	B	概ね健全である。			
	安全対策	—				
	その他	—				
経済性	改善コスト	B	改修に多額の費用は、必要としない。		良	
	維持管理コスト	B	電気代、借地料(少額)。			
	収入	C	使用料なし。			
	その他	—				
耐震性	耐震基準	—			—	
	耐震診断の実施	—				
	耐震改修の実施	—				
	その他	—				
施設の方向性		維持	整備手法		長寿命化	
2次評価の必要性			有			
2次評価						
基本方針		機能保持	政策優先度	高	適用手法	長寿命化
○現状及び今後の計画						
・永野川の河川敷にある運動場であり、地元住民が維持管理を行っているため、管理コストは、電気代などの経費が主である。						
・周辺に平日利用可能な同様な施設がないため、存続させ機能改修を行っていく。						
トイレ情報:和式、浄化槽						



基本情報				現況写真		
施設	施設名称	栃木市屋内運動場		  		
	施設種別	体育館				
	屋内外の別	屋内				
建設	竣工年	1992(H4)	年			
	供用開始年		年			
	設計者	株式会社 MIA建築デザイン研究所				
	施工会社	日向野建設 株式会社				
	運営形態	直営				
	その他					
規模/構造	敷地面積	7,875.23	m <sup>2</sup>			
	延床面積	1,142.66(うちクラブハウス79.86m <sup>2</sup> )	m <sup>2</sup>			
	建築面積		m <sup>2</sup>			
	競技エリア面積		m <sup>2</sup>			
	構造	S造				
	地上階		1階			
	地下階		階			
競技	その他	H30.自動火災報知設備改修工事実施				
	競技種目名/面数(1)	1面	フットサル			
	競技種目名/面数(2)	2面	ゲートボール			
	競技種目名/面数(3)	面				
	競技種目名/面数(4)	面				
	競技種目名/面数(5)	面				
	競技種目名/面数(6)	面				
	競技種目名/面数(7)	面				
観覧	観覧席(固定)		席			
	観覧席(可動)		席			
その他の機能	照明設備	有(水銀灯20基)				
	防災計画上の位置づけ	無				
1次評価						
	項目	現況評価	状況	判定		
安全性 機能性	安全性	C	屋根裏材の剥離、屋根の錆・漏水	劣		
	機能性	C	部分的に故障箇所あり。			
	法令適合性	B	概ね健全である。			
	屋外運動施設	C	一部、修繕を要する箇所あり。			
	安全対策	B	概ね健全である。			
	その他	—				
経済性	改善コスト	B	経年劣化が見られ、今後部分的に改修が必要となる。	良		
	維持管理コスト	C	収入もある程度あるが、劣化により修繕費が必要。			
	収入	B	利用者が多く、ある程度の収入が見込まれる			
	その他	—				
耐震性	耐震基準	新		有		
	耐震診断の実施	—	新耐震基準のため実施不要			
	耐震改修の実施	—				
	その他	—				
施設の方向性		改善	整備手法		機能改修	
2次評価の必要性			有			
2次評価						
基本方針		機能保持	政策優先度	高	適用手法	機能改修
○現状及び今後の計画						
<ul style="list-style-type: none"> <li>・年間利用者も多く人気のある施設であるが、建築から30年近く経過しており、全体的に劣化がみられる。クラブハウスの雨漏りやバックネットやネットフェンスの倒壊の恐れがあるため、安全対策が急務である。令和元年度に人工芝の全面張替工事を実施したため、更なる利用者増が見込まれる。</li> <li>・近隣に類似した施設が存在しないため、部分的に劣化した設備を計画的に修理を行い、利用者のニーズに応じていく。</li> <li>・避難所としての指定はない。トイレ情報:浄化槽、洋式</li> </ul>						



基本情報				現況写真		
施設	施設名称	大塚運動広場		  		
	施設種別	グラウンド等				
	屋内外の別	屋外				
建設	竣工年	1990(H2)	年			
	供用開始年		年			
	設計者					
	施工会社					
	運営形態	直営				
規模/構造	敷地面積	15,942.90	m <sup>2</sup>			
	延床面積		m <sup>2</sup>			
	建築面積	27.30(トイレ)	m <sup>2</sup>			
	競技エリア面積		m <sup>2</sup>			
	構造	RC造 / SRC造 / S造 / 木造				
	地上階		1階			
	地下階		階			
競技	競技種目名/面数(1)	1面	野球			
	競技種目名/面数(2)	1面	フットベース			
	競技種目名/面数(3)	1面	グラウンドゴルフ			
	競技種目名/面数(4)	面				
	競技種目名/面数(5)	面				
	競技種目名/面数(6)	面				
	競技種目名/面数(7)	面				
観覧	観覧席(固定)		席			
	観覧席(可動)		席			
その他の機能	照明設備	無				
	防災計画上の位置づけ	無				
1次評価						
	項目	現況評価	状況	判定		
安全性 機能性	安全性	B	フェンス、防球ネットの設置あり。	良		
	機能性	A	休憩所、水洗トイレ等完備			
	法令適合性	-				
	屋外運動施設	B	概ね健全である。			
	安全対策	B	概ね健全である。			
経済性	改善コスト	C	改修に係る費用が予測される(防球ネット等)。	劣		
	維持管理コスト	C	利用者は多いが、経年劣化による経費増や、賃借料の負担大。			
	収入	C	使用料なし。			
	その他	-				
耐震性	耐震基準	新	平成30年度水洗トイレ整備	有		
	耐震診断の実施	-	新耐震基準のため実施不要			
	耐震改修の実施	-				
	その他	-				
施設の方向性		維持	整備手法	長寿命化		
2次評価の必要性			有			
2次評価						
基本方針		機能保持	政策優先度	高	適用手法	長寿命化
○現状及び今後の計画						
<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域住民の幅広い年齢層に利用されている運動広場であり、水洗トイレや休憩所、駐車場も整備されている。</li> <li>・供用開始から30年経過しているため、防球ネットなどの経年劣化による傷みが見られるが、計画的に修繕を行い、維持していく。</li> </ul>						
トイレ情報: 公共下水、洋式						

基本情報			現況写真				
施設	施設名称	大宮運動広場		  			
	施設種別	グラウンド等					
	屋内外の別	屋外					
建設	竣工年	1993(H5)	年				
	供用開始年		年				
	設計者						
	施工会社						
	運営形態	直営					
規模/構造	敷地面積	15,257.00	m <sup>2</sup>				
	延床面積		m <sup>2</sup>				
	建築面積	21.00(トイレ)	m <sup>2</sup>				
	競技エリア面積		m <sup>2</sup>				
	構造	RC造 / SRC造 / S造 / 木造					
	地上階		1階				
	地下階		階				
競技	競技種目名/面数(1)	1面	野球				
	競技種目名/面数(2)	1面	ソフトボール				
	競技種目名/面数(3)	2面	グラウンドゴルフ				
	競技種目名/面数(4)	1面	サッカー				
	競技種目名/面数(5)	面					
	競技種目名/面数(6)	面					
	競技種目名/面数(7)	面					
観覧	観覧席(固定)		席				
	観覧席(可動)		席				
その他の機能	照明設備		無				
	防災計画上の位置づけ		無				
1次評価							
	項目	現況評価	状況		判定		
安全性 機能性	安全性	B	フェンス、防球ネットの設置あり。		良		
	機能性	A	休憩所、水洗トイレ、物置等完備				
	法令適合性	—					
	屋外運動施設	B	概ね健全である。				
	安全対策	B	概ね健全である。				
経済性	改善コスト	C	改修に係る費用が予測される(防球ネット等)。		劣		
	維持管理コスト	C	利用者は多いが、経年劣化による経費増や、賃借料の負担大。				
	収入	C	使用料なし。				
	その他	—					
耐震性	耐震基準	新	平成20年度水洗トイレ整備		有		
	耐震診断の実施	—	新耐震基準のため実施不要				
	耐震改修の実施	—					
	その他	—					
施設の方向性		維持	整備手法		長寿命化		
2次評価の必要性			有				
2次評価							
基本方針		機能保持	政策優先度	高	適用手法	長寿命化	
<p>○現状及び今後の計画</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・毎日のように利用している、利用者が多い運動広場であり、水洗トイレ、休憩所、物置などが整備されている。</li> <li>・供用開始から30年近く経過しているため、防球ネットなどの経年劣化による傷みが見られるが、計画的に修繕を行い、維持していく。</li> </ul>							
トイレ情報:浄化槽、洋式・和式							

基本情報			現況写真			
施設	施設名称	栃木市大皆川ニュースポーツ広場				
	施設種別	グラウンド等				
	屋内外の別	屋外				
建設	竣工年	2004(H16)	年			
	供用開始年		年			
	設計者					
	施工会社					
	運営形態	直営				
規模/構造	敷地面積	11,367.00	m <sup>2</sup>			
	延床面積		m <sup>2</sup>			
	建築面積		m <sup>2</sup>			
	競技エリア面積		m <sup>2</sup>			
	構造					
	地上階		階			
	地下階		階			
競技	競技種目名/面数(1)	1	面	ターゲットバードゴルフ		
	競技種目名/面数(2)		面			
	競技種目名/面数(3)		面			
	競技種目名/面数(4)		面			
	競技種目名/面数(5)		面			
	競技種目名/面数(6)		面			
	競技種目名/面数(7)		面			
観覧	観覧席(固定)		席			
	観覧席(可動)		席			
その他の機能	照明設備		無			
	防災計画上の位置づけ		無			
2次評価						
項目		現況評価	状況		判定	
安全性 機能性	安全性	C	フェンス等防護柵の設置なし。		劣	
	機能性	B	トイレなし、水道(井戸水)あるが、使用不可。			
	法令適合性	—				
	屋外運動施設	—				
	安全対策	D	河川の増水時に水没する。			
経済性	改善コスト	D	過去、数回と被災し、復旧費の負担大。		劣	
	維持管理コスト	B	トイレ汲取費用、電気代。			
	収入	C	使用料なし。			
	その他	—				
耐震性	耐震基準	—			—	
	耐震診断の実施	—				
	耐震改修の実施	—				
	その他	—				
施設の方向性		改廃	整備手法		廃止	
2次評価の必要性			無			
2次評価						
基本方針		—	政策優先度	—	適用手法	—
○現状及び今後の計画						
<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成16年から利用されている永野川の河川敷にあるターゲットバードゴルフ専用のグラウンドである。</li> <li>・平成27年の関東東北豪雨で被災し、度重なる台風の影響を受け、現在利用を休止している。</li> <li>・ターゲットバードゴルフ利用については、栃木市赤津ターゲットバードゴルフコースを利用団体と調整を図り、利用している。</li> <li>・今後も被災する可能性が高いため、廃止を検討する。</li> </ul>						

基本情報			現況写真			
施設	施設名称	栃木市城内ニュースポーツ広場			 	
	施設種別	グラウンド等				
	屋内外の別	屋外				
建設	竣工年	2006(H18)	年			
	供用開始年		年			
	設計者					
	施工会社					
	運営形態	直営				
規模/構造	敷地面積	12,648.00	m <sup>2</sup>			
	延床面積		m <sup>2</sup>			
	建築面積		m <sup>2</sup>			
	競技エリア面積		m <sup>2</sup>			
	構造					
	地上階		階			
	地下階		階			
競技	競技種目名/面数(1)	2面	グラウンドゴルフ			
	競技種目名/面数(2)	面				
	競技種目名/面数(3)	面				
	競技種目名/面数(4)	面				
	競技種目名/面数(5)	面				
	競技種目名/面数(6)	面				
	競技種目名/面数(7)	面				
観覧	観覧席(固定)		席			
	観覧席(可動)		席			
その他の機能	照明設備	無				
	防災計画上の位置づけ	無				
1次評価						
	項目	現況評価	状況		判定	
安全性 機能性	安全性	A	フェンスの設置あり。		良	
	機能性	B	トイレ、水道設備あり。			
	法令適合性	—				
	屋外運動施設	B	概ね健全である。			
	安全対策	—				
経済性	改善コスト	B	改修に多額の費用は、必要としない。		良	
	維持管理コスト	B	トイレ汲取費用、電気代。			
	収入	C	使用料なし。			
	その他	—				
耐震性	耐震基準	—			—	
	耐震診断の実施	—				
	耐震改修の実施	—				
	その他	—				
施設の方向性		維持	整備手法		長寿命化	
2次評価の必要性			有			
2次評価						
基本方針		機能保持	政策優先度	高	適用手法	長寿命化
○現状及び今後の計画						
<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成18年、栃木県の敷地を無料で借用し、市民に開放している広場である。</li> <li>・使用料は徴収しておらず、維持管理費については、電気・水道料やトイレの汲み取り料のみである。</li> <li>・利用者の数も多く、満足度も高いため今後も、劣化に応じた改修を行っていく。</li> </ul>						
トイレ情報: 汲み取り、和式						

基本情報			現況写真			
施設	施設名称	栃木市大平体育館				
	施設種別	体育館				
	屋内外の別	屋内				
建設	竣工年	1974 (S49)	年			
	供用開始年		年			
	設計者					
	施工会社					
	運営形態	直営				
	その他					
規模/構造	敷地面積	7,180.04	m <sup>2</sup>			
	延床面積	1,855.46	m <sup>2</sup>			
	建築面積		m <sup>2</sup>			
	競技エリア面積		m <sup>2</sup>			
	構造	RC造				
	地上階		1	階		
	地下階			階		
競技	競技種目名/面数(1)	2	面	バレーボール		
	競技種目名/面数(2)	2	面	ソフトテニス		
	競技種目名/面数(3)	6	面	バドミントン		
	競技種目名/面数(4)		面			
	競技種目名/面数(5)		面			
	競技種目名/面数(6)		面			
	競技種目名/面数(7)		面			
観覧	観覧席(固定)			席		
	観覧席(可動)		100	席		
その他の機能	照明設備	有				
	防災計画上の位置づけ	指定避難所(地震を除く)				
1次評価						
	項目	現況評価	状況		判定	
安全性 機能性	安全性	C	経年劣化により、屋上からの漏水がみられる。		劣	
	機能性	B	概ね健全だが、部分的な劣化がみられる。			
	法令適合性	B	概ね健全だが、部分的な改善を要する。			
	屋外運動施設	—				
	安全対策	C	経年劣化により、改修が必要な設備あり。			
経済性	改善コスト	B	経年劣化により、今後のコスト増が見込まれる。		良	
	維持管理コスト	B	経年劣化により、今後のコスト増が見込まれる。			
	収入	B	利用者数が多く、ある程度の収入が見込まれる。			
	その他	—				
耐震性	耐震基準	旧	昭和56年5月31日以前		無	
	耐震診断の実施	済	平成20年2月 簡易一時耐震診断			
	耐震改修の実施	未				
	その他	—				
施設の方向性		改善	整備手法		機能改修	
2次評価の必要性			有			
2次評価						
基本方針		機能保持	政策優先度	高	適用手法	機能改修
○現状及び今後の計画						
<p>・稼働率(使用率)が非常に高く、地域に欠かせない施設である。・屋上からの雨漏り、壁の倒壊、毎年、部分的な修繕が発生しているため修繕計画を策定し計画的に修繕をしながら機能改修を図る。また建築物点検の結果を見極め事故等の施設に起因するリスクを減らすための修繕も併せて実施する。耐震性については、0.7以上の判定であるが前述のとおり構造物の劣化が目立つため、2次診断が必要と思われる。・コスト面については、減免基準を見直して収入増も検討する。</p> <p>・トイレ情報: 大平公民館のトイレを使用。各トイレに洋式(大便器)1か所以上あり。 公共下水道</p>						

基本情報				現況写真			
施設	施設名称	栃木市大平南体育館					
	施設種別	体育館					
	屋内外の別	屋内					
建設	竣工年	1984 (S59)	年				
	供用開始年		年				
	設計者						
	施工会社						
	運営形態	直営					
規模/構造	敷地面積	6,896.65	m <sup>2</sup>				
	延床面積	1,206.58	m <sup>2</sup>				
	建築面積		m <sup>2</sup>				
	競技エリア面積		m <sup>2</sup>				
	構造	RC造					
	地上階		1階				
	地下階		階				
競技	競技種目名/面数(1)	2面	バレーボール				
	競技種目名/面数(2)	1面	バスケットボール				
	競技種目名/面数(3)	3面	バドミントン				
	競技種目名/面数(4)	2面	卓球				
	競技種目名/面数(5)	面					
	競技種目名/面数(6)	面					
	競技種目名/面数(7)	面					
観覧	観覧席(固定)		席				
	観覧席(可動)		席				
その他の機能	照明設備	有					
	防災計画上の位置づけ	指定避難所					
1次評価							
	項目	現況評価	状況		判定		
安全性 機能性	安全性	B	概ね健全だが、部分的な劣化がみられる。		良		
	機能性	B	概ね健全だが、部分的な劣化がみられる。				
	法令適合性	B	概ね健全だが、部分的な改善を要する。				
	屋外運動施設	—					
	安全対策	A	全体的に健全。				
経済性	改善コスト	B	経年劣化により、今後のコスト増が見込まれる。		良		
	維持管理コスト	B	経年劣化により、今後のコスト増が見込まれる。				
	収入	B	利用者数が多く、ある程度の収入が見込まれる。				
	その他	—					
耐震性	耐震基準	新	昭和56年5月31日以後		有		
	耐震診断の実施	未					
	耐震改修の実施	未					
	その他	—					
施設の方向性		維持	整備手法		長寿命化		
2次評価の必要性			有				
2次評価							
基本方針		機能保持	政策優先度	高	適用手法	長寿命化	
<p>○現状及び今後の計画</p> <p>・稼働率(使用率)が非常に高く、地域に欠かせない施設である。(避難所指定あり。)</p> <p>屋上からの雨漏りや、毎年、部分的な修繕が発生しているが、市の財政状態を鑑みると、今後は、修繕計画を策定し計画的に修繕をしながら維持する。また、コスト面については、減免基準を見直して収入増も検討する。</p> <p>・トイレ情報: 洋式(大便器)は身障者用が1か所、合併浄化槽</p>							



基本情報				現況写真			
施設	施設名称	栃木市大平武道館					
	施設種別	武道館					
	屋内外の別	屋内(一部屋外)					
建設	竣工年	1980(S55)	年				
	供用開始年		年				
	設計者						
	施工会社						
	運営形態	直営					
	その他						
規模/構造	敷地面積	1,698.97	m <sup>2</sup>				
	延床面積	920.89	m <sup>2</sup>				
	建築面積		m <sup>2</sup>				
	競技エリア面積		m <sup>2</sup>				
	構造	S造					
	地上階		1階				
	地下階						
競技	競技種目名/面数(1)	1面	剣道				
	競技種目名/面数(2)	1面	柔道				
	競技種目名/面数(3)	1面	弓道				
	競技種目名/面数(4)						
	競技種目名/面数(5)						
	競技種目名/面数(6)						
	競技種目名/面数(7)						
観覧	観覧席(固定)		席				
	観覧席(可動)		席				
その他の機能	照明設備	有					
	防災計画上の位置づけ	無					
1次評価							
	項目	現況評価	状況		判定		
安全性 機能性	安全性	B	概ね健全だが、部分的な劣化がみられる。		良		
	機能性	B	概ね健全だが、部分的な劣化がみられる。				
	法令適合性	B	概ね健全だが、部分的な改善を要する。				
	屋外運動施設	A	全体的に健全。(弓道場)				
	安全対策	B	概ね健全だが、部分的な劣化がみられる。				
	その他	-					
経済性	改善コスト	B	大規模改修済だが、今後コスト増が想定される。		良		
	維持管理コスト	B	今後修繕コスト増が想定される。				
	収入	C	減免利用者が多く、収入は少ない。				
	その他	-					
耐震性	耐震基準	旧	昭和56年5月31日以前		無		
	耐震診断の実施	未					
	耐震改修の実施	未					
	その他	-					
施設の方向性		維持	整備手法		耐震改修		
2次評価の必要性			有				
2次評価							
基本方針		機能保持	政策優先度	高	適用手法	耐震改修	
<p>○現状及び今後の計画</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大平地域で剣道、柔道、弓道、空手等の武道の拠点として長年、使用されている施設で今後も必要性の高い施設である。</li> <li>・耐震診断を実施し、必要があれば耐震改修を実施する。</li> <li>・市の財政状態を鑑みると修繕計画を策定し、計画的な修繕を行いながら維持をする。</li> <li>・コスト面については、減免基準を見直し収入増を検討する。</li> <li>・トイレ情報：和式、公共下水道</li> </ul>							

基本情報			現況写真			
施設	施設名称	上高島・下高島・真弓地域のひろば				
	施設種別	グラウンド等				
	屋内外の別	屋外				
建設	竣工年		年			
	供用開始年	1982(S57)	年			
	設計者					
	施工会社					
	運営形態	直営				
規模/構造	敷地面積	9,017.00	m <sup>2</sup>			
	延床面積		m <sup>2</sup>			
	建築面積		m <sup>2</sup>			
	競技エリア面積		m <sup>2</sup>			
	構造					
	地上階		階			
	地下階		階			
競技	競技種目名/面数(1)	1面	野球			
	競技種目名/面数(2)	1面	ソフトボール			
	競技種目名/面数(3)	2面	グラウンド・ゴルフ			
	競技種目名/面数(4)	2面	ゲートボール			
	競技種目名/面数(5)	面				
	競技種目名/面数(6)	面				
	競技種目名/面数(7)	面				
観覧	観覧席(固定)		席			
	観覧席(可動)		席			
その他の機能	照明設備	無				
	防災計画上の位置づけ	無				
1次評価						
	項目	現況評価	状況		判定	
安全性 機能性	安全性	B	概ね健全だが、部分的な劣化がみられる。		良	
	機能性	B	概ね健全だが、部分的な劣化がみられる。			
	法令適合性	—				
	屋外運動施設	B	概ね健全だが、部分的な劣化がみられる。			
	安全対策	B	概ね健全だが、部分的な劣化がみられる。			
経済性	改善コスト	C	経年劣化により、改修コストが見込まれる。		劣	
	維持管理コスト	C	借地のため、賃借料が必要。			
	収入	C	利用料の徴収なし。			
	その他	—				
耐震性	耐震基準	—			—	
	耐震診断の実施	—				
	耐震改修の実施	—				
	その他	—				
施設の方向性		維持	整備手法		長寿命化	
2次評価の必要性			有			
2次評価						
基本方針		総量コントロール	政策優先度	高	適用手法	集約化
○現状及び今後の計画 地域のひろばは、大平地域に7ヶ所設置されており、それぞれ複数の自治会で多目的に使用されており地域密着型広場として使用されている。現在は存続必要な広場であるが、今後、借地であること、人口減少などの諸問題もあり、地元と調整のうえ集約化を検討とする。 トイレ情報: 汲み取りトイレ						



基本情報				現況写真			
施設	施設名称	新・西野田地域のひろば					
	施設種別	グラウンド等					
	屋内外の別	屋外					
建設	竣工年		年				
	供用開始年	1982(S57)	年				
	設計者						
	施工会社						
	運営形態	直営					
	その他						
規模/構造	敷地面積	5,870.00	m <sup>2</sup>				
	延床面積		m <sup>2</sup>				
	建築面積		m <sup>2</sup>				
	競技エリア面積		m <sup>2</sup>				
	構造						
	地上階		階				
	地下階		階				
競技	競技種目名/面数(1)	1面	野球				
	競技種目名/面数(2)	1面	ソフトボール				
	競技種目名/面数(3)	2面	グラウンド・ゴルフ				
	競技種目名/面数(4)	2面	ゲートボール				
	競技種目名/面数(5)						
	競技種目名/面数(6)						
	競技種目名/面数(7)						
観覧	観覧席(固定)		席				
	観覧席(可動)		席				
その他の機能	照明設備	無					
	防災計画上の位置づけ	無					
1次評価							
	項目	現況評価	状況	判定			
安全性 機能性	安全性	B	概ね健全だが、部分的な劣化がみられる。	良			
	機能性	B	概ね健全だが、部分的な劣化がみられる。				
	法令適合性	-					
	屋外運動施設	B	概ね健全だが、部分的な劣化がみられる。				
	安全対策	B	概ね健全だが、部分的な劣化がみられる。				
	その他	-					
経済性	改善コスト	C	経年劣化により、改修コストが見込まれる。	劣			
	維持管理コスト	C	借地のため、賃借料が必要。				
	収入	C	利用料の徴収なし。				
	その他	-					
耐震性	耐震基準	-		-			
	耐震診断の実施	-					
	耐震改修の実施	-					
	その他	-					
施設の方向性		維持	整備手法	長寿命化			
2次評価の必要性			有				
2次評価							
基本方針		総量コントロール	政策優先度	高	適用手法	集約化	
<p>○現状及び今後の計画</p> <p>地域のひろばは、大平地域に7ヶ所設置されており、それぞれ複数の自治会で多目的に使用されており地域密着型広場として使用されている。現在は存続必要な広場であるが、今後、借地であること、人口減少などの諸問題もあり、地元と調整のうえ集約化を検討とする。</p> <p>トイレ情報: 汲み取りトイレ</p>							

基本情報			現況写真			
施設	施設名称	北武井地域のひろば				
	施設種別	グラウンド等				
	屋内外の別	屋外				
建設	竣工年		年			
	供用開始年	1983(S58)	年			
	設計者					
	施工会社					
	運営形態	直営				
	その他					
規模/構造	敷地面積	8,431.00	m <sup>2</sup>			
	延床面積		m <sup>2</sup>			
	建築面積		m <sup>2</sup>			
	競技エリア面積		m <sup>2</sup>			
	構造					
	地上階		階			
	地下階		階			
競技	競技種目名/面数(1)	1面	野球			
	競技種目名/面数(2)	1面	ソフトボール			
	競技種目名/面数(3)	2面	グラウンド・ゴルフ			
	競技種目名/面数(4)	2面	ゲートボール			
	競技種目名/面数(5)	面				
	競技種目名/面数(6)	面				
	競技種目名/面数(7)	面				
観覧	観覧席(固定)		席			
	観覧席(可動)		席			
その他の機能	照明設備		無			
	防災計画上の位置づけ		無			
1次評価						
	項目	現況評価	状況	判定		
安全性 機能性	安全性	B	概ね健全だが、部分的な劣化がみられる。	良		
	機能性	B	概ね健全だが、部分的な劣化がみられる。			
	法令適合性	—				
	屋外運動施設	B	概ね健全だが、部分的な劣化がみられる。			
	安全対策	B	概ね健全だが、部分的な劣化がみられる。			
	その他	—				
経済性	改善コスト	C	経年劣化により、改修コストが見込まれる。	劣		
	維持管理コスト	C	借地のため、賃借料が必要。			
	収入	C	利用料の徴収なし。			
	その他	—				
耐震性	耐震基準	—		—		
	耐震診断の実施	—				
	耐震改修の実施	—				
	その他	—				
施設の方向性		維持	整備手法	長寿命化		
2次評価の必要性			有			
2次評価						
基本方針		総量コントロール	政策優先度	高	適用手法	集約化
○現状及び今後の計画 地域のひろばは、大平地域に7ヶ所設置されており、それぞれ複数の自治会で多目的に使用されており地域密着型広場として使用されている。現在は存続必要な広場であるが、今後、借地であること、人口減少などの諸問題もあり、地元と調整のうえ集約化を検討とする。 トイレ情報: 汲み取りトイレ						

基本情報				現況写真		
施設	施設名称	川連・土与・蔵井・牛久・上牛久地域のひろば				
	施設種別	グラウンド等				
	屋内外の別	屋外				
建設	竣工年		年			
	供用開始年	1983(S58)	年			
	設計者					
	施工会社					
	運営形態	直営				
規模/構造	敷地面積	7,900.00	m <sup>2</sup>			
	延床面積		m <sup>2</sup>			
	建築面積		m <sup>2</sup>			
	競技エリア面積		m <sup>2</sup>			
	構造					
	地上階		階			
	地下階		階			
競技	競技種目名/面数(1)	1面	野球			
	競技種目名/面数(2)	1面	ソフトボール			
	競技種目名/面数(3)	2面	グラウンド・ゴルフ			
	競技種目名/面数(4)	2面	ゲートボール			
	競技種目名/面数(5)	面				
	競技種目名/面数(6)	面				
	競技種目名/面数(7)	面				
観覧	観覧席(固定)		席			
	観覧席(可動)		席			
その他の機能	照明設備	無				
	防災計画上の位置づけ	無				
1次評価						
	項目	現況評価	状況	判定		
安全性 機能性	安全性	B	概ね健全だが、部分的な劣化がみられる。	良		
	機能性	B	概ね健全だが、部分的な劣化がみられる。			
	法令適合性	—				
	屋外運動施設	B	概ね健全だが、部分的な劣化がみられる。			
	安全対策	B	概ね健全だが、部分的な劣化がみられる。			
経済性	その他	—		劣		
	改善コスト	C	経年劣化により、改修コストが見込まれる。			
	維持管理コスト	C	借地のため、賃借料が必要。			
	収入	C	利用料の徴収なし。			
耐震性	その他	—		—		
	耐震基準	—				
	耐震診断の実施	—				
	耐震改修の実施	—				
	施設の方向性	維持	整備手法	長寿命化		
	2次評価の必要性		有			
2次評価						
	基本方針	総量コントロール	政策優先度	高	適用手法	集約化
<p>○現状及び今後の計画</p> <p>地域のひろばは、大平地域に7ヶ所設置されており、それぞれ複数の自治会で多目的に使用されており地域密着型広場として使用されている。現在は存続必要な広場であるが、今後、借地であること、人口減少などの諸問題もあり、地元と調整のうえ集約化を検討とする。</p> <p>トイレ情報: 汲み取りトイレ</p>						

基本情報				現況写真		
施設	施設名称	伯仲地域のひろば				
	施設種別	グラウンド等				
	屋内外の別	屋外				
建設	竣工年		年			
	供用開始年	1982(S57)	年			
	設計者					
	施工会社					
	運営形態	直営				
規模/構造	敷地面積	12,099.00	m <sup>2</sup>			
	延床面積		m <sup>2</sup>			
	建築面積		m <sup>2</sup>			
	競技エリア面積		m <sup>2</sup>			
	構造					
	地上階		階			
	地下階		階			
競技	競技種目名/面数(1)	1面	野球			
	競技種目名/面数(2)	1面	ソフトボール			
	競技種目名/面数(3)	2面	グラウンド・ゴルフ			
	競技種目名/面数(4)	2面	ゲートボール			
	競技種目名/面数(5)	面				
	競技種目名/面数(6)	面				
	競技種目名/面数(7)	面				
観覧	観覧席(固定)		席			
	観覧席(可動)		席			
その他の機能	照明設備	無				
	防災計画上の位置づけ	無				
1次評価						
	項目	現況評価	状況		判定	
安全性 機能性	安全性	B	概ね健全だが、部分的な劣化がみられる。		良	
	機能性	B	概ね健全だが、部分的な劣化がみられる。			
	法令適合性	-				
	屋外運動施設	B	概ね健全だが、部分的な劣化がみられる。			
	安全対策	B	概ね健全だが、部分的な劣化がみられる。			
経済性	その他	-				
	改善コスト	C	経年劣化により、改修コストが見込まれる。		劣	
	維持管理コスト	C	借地のため、賃借料が必要。			
	収入	C	利用料の徴収なし。			
その他	-					
耐震性	耐震基準	-			-	
	耐震診断の実施	-				
	耐震改修の実施	-				
	その他	-				
施設の方向性		維持	整備手法		長寿命化	
2次評価の必要性			有			
2次評価						
基本方針		総量コントロール	政策優先度	高	適用手法	集約化
○現状及び今後の計画 地域のひろばは、大平地域に7ヶ所設置されており、それぞれ複数の自治会で多目的に使用されており地域密着型広場として使用されている。現在は存続必要な広場であるが、今後、借地であること、人口減少などの諸問題もあり、地元と調整のうえ集約化を検討とする。 トイレ情報: 汲み取りトイレ						

基本情報				現況写真		
施設	施設名称	富田北地域のひろば				
	施設種別	グラウンド等				
	屋内外の別	屋外				
建設	竣工年		年			
	供用開始年	1983(S58)	年			
	設計者					
	施工会社					
	運営形態	直営				
	その他					
規模/構造	敷地面積	7,025.00	m <sup>2</sup>			
	延床面積		m <sup>2</sup>			
	建築面積		m <sup>2</sup>			
	競技エリア面積		m <sup>2</sup>			
	構造					
	地上階		階			
	地下階		階			
競技	競技種目名/面数(1)	1面	野球			
	競技種目名/面数(2)	1面	ソフトボール			
	競技種目名/面数(3)	2面	グラウンド・ゴルフ			
	競技種目名/面数(4)	2面	ゲートボール			
	競技種目名/面数(5)	面				
	競技種目名/面数(6)	面				
	競技種目名/面数(7)	面				
観覧	観覧席(固定)		席			
	観覧席(可動)		席			
その他の機能	照明設備	無				
	防災計画上の位置づけ	無				
1次評価						
	項目	現況評価	状況		判定	
安全性 機能性	安全性	B	概ね健全だが、部分的な劣化がみられる。		良	
	機能性	B	概ね健全だが、部分的な劣化がみられる。			
	法令適合性	—				
	屋外運動施設	B	概ね健全だが、部分的な劣化がみられる。			
	安全対策	B	概ね健全だが、部分的な劣化がみられる。			
	その他	—				
経済性	改善コスト	C	経年劣化により、改修コストが見込まれる。		劣	
	維持管理コスト	C	借地のため、賃借料が必要。			
	収入	C	利用料の徴収なし。			
	その他	—				
耐震性	耐震基準	—			—	
	耐震診断の実施	—				
	耐震改修の実施	—				
	その他	—				
施設の方向性		維持	整備手法		長寿命化	
2次評価の必要性			有			
2次評価						
基本方針		総量コントロール	政策優先度	高	適用手法	集約化
<p>○現状及び今後の計画</p> <p>地域のひろばは、大平地域に7ヶ所設置されており、それぞれ複数の自治会で多目的に使用されており地域密着型広場として使用されている。現在は存続必要な広場であるが、今後、借地であること、人口減少などの諸問題もあり、地元と調整のうえ集約化を検討とする。</p> <p>トイレ情報: 汲み取りトイレ</p>						

基本情報				現況写真			
施設	施設名称	西山田地域のひろば					
	施設種別	グラウンド等					
	屋内外の別	屋外					
建設	竣工年		年				
	供用開始年	1983(S58)	年				
	設計者						
	施工会社						
	運営形態	直営					
	その他						
規模/構造	敷地面積	8,465.00	m <sup>2</sup>				
	延床面積		m <sup>2</sup>				
	建築面積		m <sup>2</sup>				
	競技エリア面積		m <sup>2</sup>				
	構造						
	地上階		階				
	地下階		階				
競技	競技種目名/面数(1)	1面	野球				
	競技種目名/面数(2)	1面	ソフトボール				
	競技種目名/面数(3)	2面	グラウンド・ゴルフ				
	競技種目名/面数(4)	2面	ゲートボール				
	競技種目名/面数(5)						
	競技種目名/面数(6)						
	競技種目名/面数(7)						
観覧	観覧席(固定)		席				
	観覧席(可動)		席				
その他の機能	照明設備	無					
	防災計画上の位置づけ	無					
1次評価							
	項目	現況評価	状況	判定			
安全性 機能性	安全性	B	概ね健全だが、部分的な劣化がみられる。	良			
	機能性	B	概ね健全だが、部分的な劣化がみられる。				
	法令適合性	-					
	屋外運動施設	B	概ね健全だが、部分的な劣化がみられる。				
	安全対策	B	概ね健全だが、部分的な劣化がみられる。				
	その他	-					
経済性	改善コスト	C	経年劣化により、改修コストが見込まれる。	劣			
	維持管理コスト	C	借地のため、賃借料が必要。				
	収入	C	利用料の徴収なし。				
	その他	-					
耐震性	耐震基準	-		-			
	耐震診断の実施	-					
	耐震改修の実施	-					
	その他	-					
施設の方向性		維持	整備手法	長寿命化			
2次評価の必要性			有				
2次評価							
基本方針		総量コントロール	政策優先度	高	適用手法	集約化	
<p>○現状及び今後の計画</p> <p>地域のひろばは、大平地域に7ヶ所設置されており、それぞれ複数の自治会で多目的に使用されており地域密着型広場として使用されている。現在は存続必要な広場であるが、今後、借地であること、人口減少などの諸問題もあり、地元と調整のうえ集約化を検討とする。</p> <p>トイレ情報: 汲み取りトイレ</p>							

基本情報			現況写真			
施設	施設名称	栃木市藤岡総合体育館				
	施設種別	体育館				
	屋内外の別	屋内				
建設	竣工年	1986(S61)	年			
	供用開始年		年			
	設計者					
	施工会社					
	運営形態	直営				
その他	H24年に屋根・外壁等改修/71,379千円					
規模/構造	敷地面積	12396.00	m <sup>2</sup>			
	延床面積	3334.36	m <sup>2</sup>			
	建築面積		m <sup>2</sup>			
	競技エリア面積		m <sup>2</sup>			
	構造	RC造				
	地上階		2	階		
	地下階			階		
競技	競技種目名/面数(1)	2	面	バスケットボール		
	競技種目名/面数(2)	2	面	バレーボール		
	競技種目名/面数(3)	6	面	バドミントン		
	競技種目名/面数(4)	1	面	フットサル		
	競技種目名/面数(5)	8	面	卓球		
	競技種目名/面数(6)	1	箇所	剣道		
	競技種目名/面数(7)	1	箇所	柔道		
	競技種目名/面数(8)	1	箇所	体操		
	競技種目名/面数(9)	1	箇所	トレーニング		
観覧	観覧席(固定)		566	席		
	観覧席(可動)			席		
その他の機能	照明設備	有				
	防災計画上の位置づけ	指定避難所				
1次評価						
	項目	現況評価	状況		判定	
安全性 機能性	安全性	B	アリーナの床に剥離あり		良	
	機能性	B	アリーナの床に剥離あり			
	法令適合性	A	建築課定期検査において特段の指摘なし			
	屋外運動施設	—				
	安全対策	B	アリーナの床に剥離あり			
経済性	改善コスト	B	アリーナの床に剥離あり		良	
	維持管理コスト	C	光熱水費、施設管理委託料が必要。			
	収入	B	利用者が多く、ある程度収入が見込める。			
	その他	—				
耐震性	耐震基準	新	S61年度建設で新耐震基準を満たしている。		有	
	耐震診断の実施	未				
	耐震改修の実施	未				
	その他	—				
施設の方向性		維持	整備手法		長寿命化	
2次評価の必要性			有			
2次評価						
基本方針		機能保持	政策優先度	高	適用手法	長寿命化
○現状及び今後の計画 ・様々なスポーツで利用でき、多くの方に利用されている。観客席なども充実しており、毎年多くの大会等も開催されている状況である。耐震基準も満たしており、指定避難所となっていることから、今後も適正な維持管理に努める施設とする。 トイレ情報: 洋式トイレ 男子トイレ1階1基・2階1基、女子トイレ1階1基・2階1基、身体障害者用1階1基 ・公共下水道						



基本情報				現況写真		
施設	施設名称	栃木市藤岡弓道場				
	施設種別	弓道場				
	屋内外の別	屋内				
建設	竣工年	1995(H7)	年			
	供用開始年		年			
	設計者					
	施工会社					
	運営形態	直営				
規模/構造	敷地面積	藤岡総合体育館に包含	m <sup>2</sup>			
	延床面積	236.21	m <sup>2</sup>			
	建築面積		m <sup>2</sup>			
	競技エリア面積		m <sup>2</sup>			
	構造	S造				
	地上階		1階			
	地下階		階			
その他	射場はS造、的場はRC造					
競技	競技種目名/面数(1)	5立数	弓道			
	競技種目名/面数(2)	面				
	競技種目名/面数(3)	面				
	競技種目名/面数(4)	面				
	競技種目名/面数(5)	面				
	競技種目名/面数(6)	面				
	競技種目名/面数(7)	面				
観覧	観覧席(固定)		席			
	観覧席(可動)		席			
その他の機能	照明設備	有				
	防災計画上の位置づけ	無				
1次評価						
	項目	現況評価	状況		判定	
安全性 機能性	安全性	A	全体的に健全である。		良	
	機能性	A	全体的に健全である。			
	法令適合性	A	建築課定期検査において特段の指摘なし			
	屋外運動施設	—				
	安全対策	A	全体的に健全である。			
経済性	改善コスト	A	全体的に健全である。		良	
	維持管理コスト	C	光熱水費、施設管理委託料が必要。			
	収入	B	ある程度利用者がおり、収入を見込める。			
	その他	—				
耐震性	耐震基準	新	H7年度建設で新耐震基準を満たしている。		有	
	耐震診断の実施	未				
	耐震改修の実施	未				
	その他	—				
施設の方向性		維持	整備手法		長寿命化	
2次評価の必要性			有			
2次評価						
基本方針		機能保持	政策優先度	高	適用手法	長寿命化
○現状及び今後の計画 ・建築物の状況が良好であり、しばらくは大規模な改修等はないものと考えられ、適正な維持管理に努めることとする。						
・トイレ情報: 洋式トイレ 身体障害者用1基 ・公共下水道						



基本情報			現況写真			
施設	施設名称	栃木市三鴨スポーツ広場				
	施設種別	広場				
	屋内外の別	屋外				
建設	竣工年		年			
	供用開始年	2001 (H13)	年			
	設計者					
	施工会社					
	運営形態	直営				
	その他	主要な建築物なし				
規模/構造	敷地面積	5319.00	m <sup>2</sup>			
	延床面積		m <sup>2</sup>			
	建築面積		m <sup>2</sup>			
	競技エリア面積		m <sup>2</sup>			
	構造					
	地上階		階			
	地下階		階			
競技	競技種目名/面数(1)	2	面	グラウンドゴルフ		
	競技種目名/面数(2)		面			
	競技種目名/面数(3)		面			
	競技種目名/面数(4)		面			
	競技種目名/面数(5)		面			
	競技種目名/面数(6)		面			
	競技種目名/面数(7)		面			
	観覧	観覧席(固定)		席		
観覧席(可動)			席			
その他の機能	照明設備	無				
	防災計画上の位置づけ	無				
1次評価						
	項目	現況評価	状況		判定	
安全性 機能性	安全性	A	全体的に健全である。		良	
	機能性	A	全体的に健全である。			
	法令適合性	—				
	屋外運動施設	B	概ね健全である(ベンチ、日陰あり)。			
	安全対策	B	概ね健全である(ベンチ、日陰あり)。			
	その他	—				
経済性	改善コスト	A	全体的に健全である。		劣	
	維持管理コスト	C	借地であるため、賃借料が必要である。			
	収入	D	使用料収入はない。			
	その他	—				
耐震性	耐震基準	—			—	
	耐震診断の実施	—				
	耐震改修の実施	—				
	その他	—				
施設の方向性		維持	整備手法		長寿命化	
2次評価の必要性			有			
2次評価						
基本方針		総量コントロール	政策優先度	低	適用手法	廃止
○現状及び今後の計画 ・利用者は、1団体のみである。減免団体であり、無収入である。また、借地であるため、賃借料の負担が大きい。今後、利用団体には、代替施設等の提案をし、契約等の状況をみて廃止予定とする。						
・トイレ情報:和式汲取りトイレ						

基本情報			現況写真			
施設	施設名称	栃木市つがスポーツ公園運動場				
	施設種別	運動場・武道場・陸上競技場・庭球場他				
	屋内外の別	屋内／屋外				
建設	竣工年	1994(H6)	年			
	供用開始年		年			
	設計者					
	施工会社					
	運営形態	直営				
規模/構造	敷地面積	112945.00	m <sup>2</sup>			
	延床面積	243.46(管理棟)	m <sup>2</sup>			
	建築面積	243.46(管理棟)	m <sup>2</sup>			
	競技エリア面積		m <sup>2</sup>			
	構造	S造				
	地上階		1	階		
	地下階			階		
競技	競技種目名/面数(1)	2	面	野球場		
	競技種目名/面数(2)	1	面	サッカー場		
	競技種目名/面数(3)	4	面	ソフトボール場		
	競技種目名/面数(4)	4	面	ゲートボール場		
	競技種目名/面数(5)	6	面	テニスコート		
	競技種目名/面数(6)	1	面	弓道場		
	競技種目名/面数(7)	1	面	陸上競技場		
観覧	観覧席(固定)			席		
	観覧席(可動)			席		
その他の機能	照明設備	有				
	防災計画上の位置づけ	無				
1次評価						
	項目	現況評価	状況		判定	
安全性 機能性	安全性	A	全体的に健全である。		良	
	機能性	B	概ね良好だが、一部設備の劣化がみられる。			
	法令適合性	B	概ね良好だが、部分的な改善を要する。			
	屋外運動施設	B	概ね良好だが、一部設備の劣化がみられる。			
	安全対策	A	全体的に健全である。			
経済性	改善コスト	C	テニスコートの改修工事が必要。		劣	
	維持管理コスト	C	経年劣化により、今後のコスト増が見込まれる。			
	収入	C	テニスコートの収入は多いが、グラウンドの収入は少ない。			
	その他	—				
耐震性	耐震基準	新			有	
	耐震診断の実施	済				
	耐震改修の実施	済				
	その他	—				
施設の方向性		維持	整備手法		長寿命化	
2次評価の必要性			有			
2次評価						
基本方針		機能保持	政策優先度	高	適用手法	長寿命化
○現状及び今後の計画						
・年間利用者も多く、人気のある施設であるが、建築から20年以上経過しているため、テニスコートの人工芝の劣化が激しく、一部亀裂がある。今後は、計画的に人工芝の張替などの修繕工事を実施する。						
・避難所としての指定はない。						
・トイレ情報：洋式9(障がい者用1)、和式8、小便器13 合併浄化槽						

基本情報				現況写真			
施設	施設名称	栃木市都賀南部コミュニティセンター		 			
	施設種別	グラウンド等・体育館					
	屋内外の別	屋内					
建設	竣工年	1996(H8)	年				
	供用開始年		年				
	設計者						
	施工会社						
	運営形態	直営					
	その他						
規模/構造	敷地面積	11485.00	m <sup>2</sup>				
	延床面積	935.11	m <sup>2</sup>				
	建築面積	935.11	m <sup>2</sup>				
	競技エリア面積		m <sup>2</sup>				
	構造	S造					
	地上階		1階				
	地下階						
競技	競技種目名/面数(1)	2面	バレーボール				
	競技種目名/面数(2)	1面	バスケットボール				
	競技種目名/面数(3)	3面	バドミントン				
	競技種目名/面数(4)	1面	運動広場				
	競技種目名/面数(5)						
	競技種目名/面数(6)						
	競技種目名/面数(7)						
観覧	観覧席(固定)		席				
	観覧席(可動)		席				
その他の機能	照明設備	無					
	防災計画上の位置づけ	指定避難所					
1次評価							
	項目	現況評価	状況	判定			
安全性 機能性	安全性	B	概ね健全だが、部分的な劣化がみられる。	良			
	機能性	B	概ね健全だが、部分的な劣化がみられる。				
	法令適合性	A	全体的に健全。				
	屋外運動施設	B	概ね健全だが、部分的な劣化がみられる。				
	安全対策	B	概ね健全だが、部分的な劣化がみられる。				
	その他	—					
経済性	改善コスト	B	今後、コスト増が見込まれる。	良			
	維持管理コスト	B	今後、修繕コスト増が見込まれる。				
	収入	C	減免利用者が多く、収入は少ない。				
	その他	—					
耐震性	耐震基準	新		有			
	耐震診断の実施	済					
	耐震改修の実施	済					
	その他	—					
施設の方向性		維持	整備手法	長寿命化			
2次評価の必要性			有				
2次評価							
基本方針		機能保持	政策優先度	高	適用手法	長寿命化	
<p>○現状及び今後の計画</p> <p>・年間利用者も多く人気のある施設であるが、建築から20年以上経過しており、全体的に劣化がみられる。壁に穴が開いていたり、電気が数か所切れているところがあり、今後維持補修費の中で計画的に修繕をする。</p> <p>・トイレ情報：洋式1(障がい者用)、和式5、小便器4 合併浄化槽</p>							

基本情報				現況写真			
施設	施設名称	栃木市木コミュニティセンター		 			
	施設種別	グラウンド等・体育館					
	屋内外の別	屋内					
建設	竣工年	1993(H5)	年				
	供用開始年		年				
	設計者						
	施工会社						
	運営形態	直営					
規模/構造	敷地面積	12722.91	m <sup>2</sup>				
	延床面積	821.40	m <sup>2</sup>				
	建築面積	821.40	m <sup>2</sup>				
	競技エリア面積		m <sup>2</sup>				
	構造	S造					
	地上階		1階				
	地下階		階				
競技	競技種目名/面数(1)	1面	バレーボール				
	競技種目名/面数(2)	1面	バスケットボール				
	競技種目名/面数(3)	2面	バドミントン				
	競技種目名/面数(4)	1面	運動広場				
	競技種目名/面数(5)	面					
	競技種目名/面数(6)	面					
	競技種目名/面数(7)	面					
観覧	観覧席(固定)		席				
	観覧席(可動)		席				
その他の機能	照明設備	無					
	防災計画上の位置づけ	指定避難所					
1次評価							
	項目	現況評価	状況	判定			
安全性 機能性	安全性	B	概ね健全だが、部分的な劣化がみられる。	良			
	機能性	B	概ね健全だが、部分的な劣化がみられる。				
	法令適合性	A	全体的に健全。				
	屋外運動施設	B	概ね健全だが、部分的な劣化がみられる。				
	安全対策	B	概ね健全だが、部分的な劣化がみられる。				
その他	—						
経済性	改善コスト	B	今後、コスト増が見込まれる。	良			
	維持管理コスト	B	今後、修繕コスト増が見込まれる。				
	収入	C	減免利用者が多く、収入は少ない。				
	その他	—					
耐震性	耐震基準	新		有			
	耐震診断の実施	済					
	耐震改修の実施	済					
	その他	—					
施設の方向性		維持	整備手法	長寿命化			
2次評価の必要性			有				
2次評価							
基本方針		機能保持	政策優先度	高	適用手法	長寿命化	
○現状及び今後の計画							
・年間利用者も多く人気のある施設であるが、建築から20年以上経過しており、全体的に劣化がみられる。バスケットリンクが動かなくなったり、電気が数か所切れているところがあり、今後維持補修費の中で計画的に修繕する。							
・避難所として、指定されている。							
・トイレ情報：洋式1(障がい者用)、和式5、小便器4 合併浄化槽							

基本情報				現況写真		
施設	施設名称	栃木市赤津スポーツひろば				
	施設種別	運動場				
	屋内外の別	屋外				
建設	竣工年	1978(S53)	年			
	供用開始年		年			
	設計者					
	施工会社					
	運営形態	直営				
	その他					
規模/構造	敷地面積	14000.00	m <sup>2</sup>			
	延床面積		m <sup>2</sup>			
	建築面積		m <sup>2</sup>			
	競技エリア面積		m <sup>2</sup>			
	構造					
	地上階		階			
	地下階		階			
競技	競技種目名/面数(1)	1面	ソフトボール			
	競技種目名/面数(2)	面				
	競技種目名/面数(3)	面				
	競技種目名/面数(4)	面				
	競技種目名/面数(5)	面				
	競技種目名/面数(6)	面				
	競技種目名/面数(7)	面				
観覧	観覧席(固定)		席			
	観覧席(可動)		席			
その他の機能	照明設備	無				
	防災計画上の位置づけ	無				
1次評価						
	項目	現況評価	状況	判定		
安全性 機能性	安全性	B	概ね健全だが、部分的な劣化がみられる。	良		
	機能性	B	概ね健全だが、部分的な劣化がみられる。			
	法令適合性	—				
	屋外運動施設	B	概ね健全だが、部分的な劣化がみられる。			
	安全対策	B	概ね健全だが、部分的な劣化がみられる。			
	その他	—				
経済性	改善コスト	—		良		
	維持管理コスト	B	施設管理謝礼及び草刈り等の業務委託料が必要。			
	収入	C	地域の活動に使用のため利用料は徴収していない。			
	その他	—				
耐震性	耐震基準	—		—		
	耐震診断の実施	—				
	耐震改修の実施	—				
	その他	—				
施設の方向性		維持	整備手法		長寿命化	
2次評価の必要性			有			
2次評価						
基本方針		機能保持	政策優先度	高	適用手法	長寿命化
<p>○現状及び今後の計画</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地元のソフトボールチームや学童フットベースなどの団体が利用している。施設管理業務委託料が経費として発生している。引き続き施設の適正な維持管理を行っていく。</li> <li>・トイレ情報：和式1、小便器1 汲み取り</li> </ul>						

基本情報				現況写真		
施設	施設名称	栃木市赤津ターゲットバードゴルフコース				
	施設種別	運動場				
	屋内外の別	屋外				
建設	竣工年	2009(H21)	年			
	供用開始年		年			
	設計者					
	施工会社					
	運営形態	直営				
	その他					
規模/構造	敷地面積	14393.00	m <sup>2</sup>			
	延床面積		m <sup>2</sup>			
	建築面積		m <sup>2</sup>			
	競技エリア面積		m <sup>2</sup>			
	構造					
	地上階		階			
	地下階		階			
競技	競技種目名/面数(1)	1	コース	ターゲットバードゴルフ		
	競技種目名/面数(2)		面			
	競技種目名/面数(3)		面			
	競技種目名/面数(4)		面			
	競技種目名/面数(5)		面			
	競技種目名/面数(6)		面			
	競技種目名/面数(7)		面			
観覧	観覧席(固定)		席			
	観覧席(可動)		席			
その他の機能	照明設備		無			
	防災計画上の位置づけ		無			
1次評価						
	項目	現況評価	状況		判定	
安全性 機能性	安全性	B	概ね健全だが、部分的な劣化がみられる。		良	
	機能性	B	概ね健全だが、部分的な劣化がみられる。			
	法令適合性	—				
	屋外運動施設	B	概ね健全だが、部分的な劣化がみられる。			
	安全対策	B	概ね健全だが、部分的な劣化がみられる。			
経済性	その他	—				
	改善コスト	—				
	維持管理コスト	B	施設管理謝礼が必要である。			
	収入	C	利用料は徴収していない。			
耐震性	その他	—				
	耐震基準	—				
	耐震診断の実施	—				
	耐震改修の実施	—				
施設の方向性		維持	整備手法		長寿命化	
2次評価の必要性			有			
2次評価						
基本方針		機能保持	政策優先度	高	適用手法	長寿命化
<p>○現状及び今後の計画</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・主に都賀地区ターゲットバードゴルフ協会で使用しているが、栃木市の主要な大会については、この会場で行われている。引き続き施設の適正な維持管理を行っていく。</li> <li>・トイレ情報：洋式1、和式1 汲み取り</li> </ul>						



基本情報				現況写真			
施設	施設名称	栃木市大柿コミュニティセンター(山村学習)					
	施設種別	学習館					
	屋内外の別	屋内					
建設	竣工年	2000(H12)	年				
	供用開始年		年				
	設計者						
	施工会社						
	運営形態	直営					
	その他						
規模/構造	敷地面積	3495.00	m <sup>2</sup>				
	延床面積	184.00	m <sup>2</sup>				
	建築面積	184.00	m <sup>2</sup>				
	競技エリア面積		m <sup>2</sup>				
	構造	S造					
	地上階		1階				
	地下階		階				
競技	競技種目名/面数(1)	面					
	競技種目名/面数(2)	面					
	競技種目名/面数(3)	面					
	競技種目名/面数(4)	面					
	競技種目名/面数(5)	面					
	競技種目名/面数(6)	面					
	競技種目名/面数(7)	面					
観覧	観覧席(固定)		席				
	観覧席(可動)		席				
その他の機能	照明設備	無					
	防災計画上の位置づけ	指定避難所					
1次評価							
	項目	現況評価	状況	判定			
安全性 機能性	安全性	B	概ね健全だが、部分的な劣化がみられる。	良			
	機能性	B	概ね健全だが、部分的な劣化がみられる。				
	法令適合性	B	概ね健全だが、部分的な劣化がみられる。				
	屋外運動施設	—					
	安全対策	B	概ね健全だが、部分的な劣化がみられる。				
	その他	—					
経済性	改善コスト	B	今後、コスト増が見込まれる。	良			
	維持管理コスト	B	今後、修繕コスト増が見込まれる。				
	収入	C	減免利用者が多く、収入は少ない。				
	その他	—					
耐震性	耐震基準	新		有			
	耐震診断の実施	済					
	耐震改修の実施	済					
	その他	—					
施設の方向性		維持	整備手法	長寿命化			
2次評価の必要性			有				
2次評価							
基本方針		機能保持	政策優先度	高	適用手法	長寿命化	
<p>○現状及び今後の計画</p> <p>・当施設は、ピザ窯があり、自然体験、キャンプファイヤー等ができる施設であり、スポーツばかりではなく、レジャー的施設の機能を有する。また、近くの川で蛍を見ることができるなど、貴重な自然体験もできる施設であるため、PRをするなど施設の有効活用を図りながら、今後も大切に維持管理を実施する。</p> <p>・トイレ情報：洋式1、和式2、小便器2 合併浄化槽</p>							



基本情報			現況写真			
施設	施設名称	栃木市大柿コミュニティセンター(本館)				
	施設種別	学習館				
	屋内外の別	屋内				
建設	竣工年	1954(S29)	年			
	供用開始年		年			
	設計者					
	施工会社					
	運営形態	直営				
規模/構造	敷地面積	3495.00	m <sup>2</sup>			
	延床面積	346.12	m <sup>2</sup>			
	建築面積	346.12	m <sup>2</sup>			
	競技エリア面積		m <sup>2</sup>			
	構造	S造/ 木造				
	地上階		1	階		
	地下階			階		
競技	競技種目名/面数(1)		面			
	競技種目名/面数(2)		面			
	競技種目名/面数(3)		面			
	競技種目名/面数(4)		面			
	競技種目名/面数(5)		面			
	競技種目名/面数(6)		面			
	競技種目名/面数(7)		面			
観覧	観覧席(固定)		席			
	観覧席(可動)		席			
その他の機能	照明設備	無				
	防災計画上の位置づけ	指定避難所				
1次評価						
	項目	現況評価	状況	判定		
安全性 機能性	安全性	C	経年劣化により、部分的な劣化がみられる。	劣		
	機能性	C	経年劣化により、修繕が必要な施設あり。			
	法令適合性	C	部分的な改善を要する。			
	屋外運動施設	-				
	安全対策	C	経年劣化により、修繕が必要な施設あり。			
経済性	改善コスト	C	経年劣化により、今後のコスト増が見込まれる。	劣		
	維持管理コスト	C	経年劣化により、今後のコスト増が見込まれる。			
	収入	C	減免利用者が多く、収入は少ない。			
	その他	-				
耐震性	耐震基準	旧		無		
	耐震診断の実施	未				
	耐震改修の実施	未				
	その他	-				
施設の方向性		改廃	整備手法	廃止		
2次評価の必要性			有			
2次評価						
基本方針		機能保持	政策優先度	高	適用手法	機能改修
○現状及び今後の計画 ・当施設は、ピザ窯があり、自然体験、キャンプファイヤー等ができる施設であり、スポーツばかりではなく、レジャー的施設の機能を有する。また、近くの川で蛍を見ることができると、貴重な自然体験もできる施設であるため、PRをする等施設の有効活用を図りながら、今後も大切に維持管理を実施する。 ・トイレ情報：洋式2、和式2、小便器3、合併浄化槽						

基本情報				現況写真			
施設	施設名称	栃木市大柿コミュニティセンター(体育館)					
	施設種別	体育館					
	屋内外の別	屋内					
建設	竣工年	1985(S60)	年				
	供用開始年		年				
	設計者						
	施工会社						
	運営形態	直営					
	その他						
規模/構造	敷地面積	3495.00	m <sup>2</sup>				
	延床面積	517.00	m <sup>2</sup>				
	建築面積	517.00	m <sup>2</sup>				
	競技エリア面積		m <sup>2</sup>				
	構造	S造					
	地上階		1階				
	地下階		階				
競技	競技種目名/面数(1)	1面	アリーナ				
	競技種目名/面数(2)	面					
	競技種目名/面数(3)	面					
	競技種目名/面数(4)	面					
	競技種目名/面数(5)	面					
	競技種目名/面数(6)	面					
	競技種目名/面数(7)	面					
	観覧	観覧席(固定)		席			
観覧席(可動)			席				
その他の機能	照明設備	無					
	防災計画上の位置づけ	指定避難所					
1次評価							
	項目	現況評価	状況	判定			
安全性 機能性	安全性	C	経年劣化により、部分的な劣化がみられる。	劣			
	機能性	C	経年劣化により、部分的な劣化がみられる。				
	法令適合性	B	概ね健全だが、部分的な改善を要する。				
	屋外運動施設	—					
	安全対策	C	経年劣化により、部分的な劣化がみられる。				
	その他	—					
経済性	改善コスト	B	今後、コスト増が予想される。	良			
	維持管理コスト	B	今後、修繕コスト増が予想される。				
	収入	C	減免利用者が多く、収入が少ない。				
	その他	—					
耐震性	耐震基準	新		有			
	耐震診断の実施	済					
	耐震改修の実施	済					
	その他	—					
施設の方向性		改善	整備手法	機能改修			
2次評価の必要性			有				
2次評価							
基本方針		機能保持	政策優先度	高	適用手法	機能改修	
<p>○現状及び今後の計画</p> <p>・当施設は、ピザ窯があり、自然体験、キャンプファイヤー等ができる施設であり、スポーツばかりではなく、レジャー的施設の機能を有する。また、近くの川で蛍を見ることができると、貴重な自然体験もできる施設であるため、PRをするなど施設の有効活用を図りながら、今後も大切に維持管理を実施する。</p> <p>・トイレ情報：洋式2、和式2、小便器3 合併浄化槽（大コミ本館のトイレと共用）</p>							

基本情報			現況写真			
施設	施設名称	栃木市大柿西運動広場				
	施設種別	運動場				
	屋内外の別	屋外				
建設	竣工年	2009 (H21)	年			
	供用開始年		年			
	設計者					
	施工会社					
	運営形態	直営				
規模/構造	敷地面積	9494.00	m <sup>2</sup>			
	延床面積		m <sup>2</sup>			
	建築面積		m <sup>2</sup>			
	競技エリア面積		m <sup>2</sup>			
	構造					
	地上階		階			
	地下階		階			
競技	競技種目名/面数(1)	1面	グラウンドゴルフ			
	競技種目名/面数(2)	面				
	競技種目名/面数(3)	面				
	競技種目名/面数(4)	面				
	競技種目名/面数(5)	面				
	競技種目名/面数(6)	面				
	競技種目名/面数(7)	面				
	観覧	観覧席(固定)		席		
観覧席(可動)			席			
その他の機能	照明設備	無				
	防災計画上の位置づけ	無				
1次評価						
	項目	現況評価	状況	判定		
安全性 機能性	安全性	C	全体的に劣化し、補修等が昼用である。	劣		
	機能性	C	全体的に顕著な劣化がある。			
	法令適合性	-				
	屋外運動施設	D	全体的に顕著な劣化がある。			
	安全対策	D	全体的に顕著な劣化がある。			
	その他	-				
経済性	改善コスト	D	多くの維持管理コストを要する。	劣		
	維持管理コスト	D	除草剤散布等委託料が必要。			
	収入	D	地域の運動場のため、料金の設定なし。			
	その他	-				
耐震性	耐震基準	-		-		
	耐震診断の実施	-				
	耐震改修の実施	-				
	その他	-				
施設の方向性		改廃	整備手法	廃止		
2次評価の必要性			無			
2次評価						
基本方針		-	政策優先度	-	適用手法	-
<p>○現状及び今後の計画</p> <p>・以前は、地元でグラウンドゴルフで使用していたが、現在は、何も使用されておらず、草刈り等の管理を行っているのみである。今後は、利用者がいないため廃止を検討する。</p> <p>・トイレ情報：和式1 汲み取り</p>						

基本情報				現況写真			
施設	施設名称	栃木市都賀体育センター					
	施設種別	体育館					
	屋内外の別	屋内					
建設	竣工年	1975(S50)	年				
	供用開始年		年				
	設計者						
	施工会社						
	運営形態	直営					
規模/構造	敷地面積	2345.29	m <sup>2</sup>				
	延床面積	999.90	m <sup>2</sup>				
	建築面積	999.90	m <sup>2</sup>				
	競技エリア面積		m <sup>2</sup>				
	構造	S造					
	地上階		1階				
	地下階		階				
競技	競技種目名/面数(1)	2面	バレーボール				
	競技種目名/面数(2)	1面	バスケットボール				
	競技種目名/面数(3)	3面	バドミントン				
	競技種目名/面数(4)	面					
	競技種目名/面数(5)	面					
	競技種目名/面数(6)	面					
	競技種目名/面数(7)	面					
観覧	観覧席(固定)		席				
	観覧席(可動)		席				
その他の機能	照明設備	有					
	防災計画上の位置づけ	指定緊急避難場所					
1次評価							
	項目	現況評価	状況	判定			
安全性 機能性	安全性	C	経年劣化により、改修が必要な個所あり。	劣			
	機能性	C	経年劣化により、改修が必要な個所あり。				
	法令適合性	B	概ね健全だが、部分的な改善を要する。				
	屋外運動施設	—					
	安全対策	C	経年劣化により、改修が必要な個所あり。				
その他	—						
経済性	改善コスト	C	経年劣化により、今後のコスト増が見込まれる。	劣			
	維持管理コスト	C	経年劣化により、今後のコスト増が見込まれる。				
	収入	C	相対的に、減免利用の割合が高い。				
	その他	—					
耐震性	耐震基準	旧		無			
	耐震診断の実施	未					
	耐震改修の実施	未					
	その他	—					
施設の方向性		改廃	整備手法	廃止			
2次評価の必要性			有				
2次評価							
基本方針		総量コントロール	政策優先度	低	適用手法	集約化	
○現状及び今後の計画							
・利用者は、多いが、建築から40年以上経過し、耐震基準も満たしておらず、また、電球の交換時には昇降機能がないため、足場を組んでの電球交換が必要となる。施設の老朽化も進み、近隣に同じような施設があることから、今後、集約化していく。							
・トイレ情報：洋式1、和式3、小便器4 合併浄化槽							

基本情報				現況写真			
施設	施設名称	栃木市都賀市民運動場					
	施設種別	運動場					
	屋内外の別	屋外					
建設	竣工年	1972(S47)	年				
	供用開始年		年				
	設計者						
	施工会社						
	運営形態	直営					
規模/構造	敷地面積	15,537.00	m <sup>2</sup>				
	延床面積		m <sup>2</sup>				
	建築面積		m <sup>2</sup>				
	競技エリア面積		m <sup>2</sup>				
	構造						
	地上階		階				
	地下階		階				
競技	競技種目名/面数(1)	2	面	ソフトボール場			
	競技種目名/面数(2)	1	面	サッカー場			
	競技種目名/面数(3)		面				
	競技種目名/面数(4)		面				
	競技種目名/面数(5)		面				
	競技種目名/面数(6)		面				
	競技種目名/面数(7)		面				
観覧	観覧席(固定)			席			
	観覧席(可動)			席			
その他の機能	照明設備	有					
	防災計画上の位置づけ	無					
1次評価							
	項目	現況評価	状況		判定		
安全性 機能性	安全性	A	概ね良好だが、一部設備の劣化がみられる。		良		
	機能性	B	概ね良好だが、一部設備の劣化がみられる。				
	法令適合性	B	概ね良好だが、部分的な改善を要する。				
	屋外運動施設	B	概ね良好だが、一部設備の劣化がみられる。				
	安全対策	A	全体的に健全である。				
経済性	改善コスト	B	今後、コスト増が見込まれる。		良		
	維持管理コスト	B	今後、修繕コスト増が見込まれる。				
	収入	B	夜間照明は、ほぼ毎日利用しているため、収入は見込める。				
	その他	—					
耐震性	耐震基準	—			—		
	耐震診断の実施	—					
	耐震改修の実施	—					
	その他	—					
施設の方向性		維持	整備手法		長寿命化		
2次評価の必要性			有				
2次評価							
基本方針		機能保持	政策優先度	高	適用手法	長寿命化	
<p>○現状及び今後の計画</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・夜間照明設備については、定期点検を行い、グラウンドについては、年1回砂を入れたり、凍結防止・除草効果・風塵予防のため塩化カルシウム撒きを実施する。</li> <li>・年間利用者も多く人気のある施設である。平日の夜は、サッカー、昼間は、グラウンドゴルフが主に使用し、土日は、ソフトボールやサッカーの大会が行われている。</li> <li>・避難所として、指定されていない。</li> <li>・トイレ情報：洋式4(障がい者用1)、和式4、小便器4、公共下水道</li> </ul>							

基本情報			現況写真			
施設	施設名称	栃木市西方総合文化体育館				
	施設種別	体育館				
	屋内外の別	屋内				
建設	竣工年	2004(H16)	年			
	供用開始年		年			
	設計者	株式会社 フケタ設計				
	施工会社	西松・川上共同企業体				
	運営形態	直営				
	その他					
規模/構造	敷地面積	13,374.52	m <sup>2</sup>			
	延床面積	4,776.65	m <sup>2</sup>			
	建築面積	3,868.65	m <sup>2</sup>			
	競技エリア面積		m <sup>2</sup>			
	構造	S造				
	地上階		2階			
	地下階		階			
競技	競技種目名/面数(1)	2面	バスケットボール			
	競技種目名/面数(2)	2面	バレーボール			
	競技種目名/面数(3)	4面	バドミントン			
	競技種目名/面数(4)	10面	卓球			
	競技種目名/面数(5)	2面	剣道			
	競技種目名/面数(6)	1面	柔道			
	競技種目名/面数(7)	2面	空手			
観覧	観覧席(固定)		216席			
	観覧席(可動)		席			
その他の機能	照明設備	有				
	防災計画上の位置づけ	指定避難所				
1次評価						
	項目	現況評価	状況	判定		
安全性 機能性	安全性	A	耐震基準を満たしている。	良		
	機能性	B	概ね健全である。			
	法令適合性	B	法令適合であるが、部分的な改善を要する。			
	屋外運動施設	—				
	安全対策	B	法令適合であるが、部分的な改善を要する。			
その他	—					
経済性	改善コスト	B	・アリーナの電球改修・音響交換にコストが必要。 ・空調設備の修繕にコストが必要。	良		
	維持管理コスト	B	季節により光熱水費(電気料)が変動。			
	収入	B	概ね標準的な収入。			
	その他	—				
耐震性	耐震基準	新	平成15年築。	有		
	耐震診断の実施	—				
	耐震改修の実施	—				
	その他	—				
施設の方向性		維持	整備手法	長寿命化		
2次評価の必要性			有			
2次評価						
基本方針		機能保持	政策優先度	高	適用手法	長寿命化
○現状及び今後の計画						
・稼働率(使用率)が非常に高く、地域に欠かせない施設である。						
・アクセスが非常に良いため、市内外及び県外の来館者(利用者)も多い。						
・新耐震基準の建築物のため、構造的に問題はないが修繕をはかり維持していく。						
トイレ情報 : 1階男子 3個室中2個室 1階女子 6個室中4個室						
2階男子 3個室中2個室 2階女子 6個室中5個室						
多目的トイレ 7箇所全て洋式トイレ 下水(農業集落排水)						



基本情報				現況写真			
施設	施設名称	栃木市西方桜グラウンド					
	施設種別	グラウンド等					
	屋内外の別	屋外					
建設	竣工年	1965(S40)	年				
	供用開始年		年				
	設計者						
	施工会社						
	運営形態	直営					
	その他						
規模/構造	敷地面積	8,636.00	m <sup>2</sup>				
	延床面積		m <sup>2</sup>				
	建築面積		m <sup>2</sup>				
	競技エリア面積		m <sup>2</sup>				
	構造						
	地上階		階				
	地下階		階				
競技	競技種目名/面数(1)	1	面	グラウンドゴルフ			
	競技種目名/面数(2)	1	面	ゲートボール			
	競技種目名/面数(3)	1	面	ソフトボール			
	競技種目名/面数(4)		面				
	競技種目名/面数(5)		面				
	競技種目名/面数(6)		面				
	競技種目名/面数(7)		面				
観覧	観覧席(固定)		席				
	観覧席(可動)		席				
その他の機能	照明設備	無					
	防災計画上の位置づけ	無					
1次評価							
	項目	現況評価	状況		判定		
安全性 機能性	安全性	B	概ね健全である。		良		
	機能性	B	簡易トイレ完備、休憩所は利用団体の自前。				
	法令適合性	—	建築物なし。				
	屋外運動施設	B	概ね健全だが、部分的な劣化がみられる。				
	安全対策	—					
	その他	—					
経済性	改善コスト	B	改修に多額の費用は、必要としない。		劣		
	維持管理コスト	C	一部借地、トイレ汲取費用。				
	収入	C	無料施設につき収入なし。				
	その他	—					
耐震性	耐震基準	—			—		
	耐震診断の実施	—					
	耐震改修の実施	—					
	その他	—					
施設の方向性		維持	整備手法		長寿命化		
2次評価の必要性			有				
2次評価							
基本方針		機能保持	政策優先度	高	適用手法	長寿命化	
○現状及び今後の計画							
<ul style="list-style-type: none"> <li>・昭和40年代以前から利用されている思川の河川敷にある運動場である。</li> <li>・主にグラウンドゴルフの利用で使われている。ソフトボールグラウンドもあるが、外野フェンスが無い。</li> <li>・水道や仮設トイレが設置されている。</li> </ul>							
トイレ情報: 和式の簡易トイレ(一部リース)、汲取り							



基本情報				現況写真			
施設	施設名称	栃木市西方北グラウンド					
	施設種別	グラウンド等					
	屋内外の別	屋外					
建設	竣工年	1994 (H6)	年				
	供用開始年		年				
	設計者						
	施工会社						
	運営形態	直営					
	その他						
規模/構造	敷地面積	14878.00	m <sup>2</sup>				
	延床面積		m <sup>2</sup>				
	建築面積		m <sup>2</sup>				
	競技エリア面積		m <sup>2</sup>				
	構造						
	地上階		階				
	地下階		階				
競技	競技種目名/面数(1)	2	面	野球(ソフトボール)			
	競技種目名/面数(2)		面				
	競技種目名/面数(3)		面				
	競技種目名/面数(4)		面				
	競技種目名/面数(5)		面				
	競技種目名/面数(6)		面				
	競技種目名/面数(7)		面				
観覧	観覧席(固定)		席				
	観覧席(可動)		席				
その他の機能	照明設備	無					
	防災計画上の位置づけ	無					
1次評価							
	項目	現況評価	状況	判定			
安全性 機能性	安全性	B	概ね健全である。	良			
	機能性	B	簡易トイレ完備。				
	法令適合性	—	建築物なし。				
	屋外運動施設	B	概ね健全だが、部分的な劣化がみられる。				
	安全対策	C	増水時に水没し、流木等が流入する。				
	その他	—					
経済性	改善コスト	B	改修に多額の費用は、必要としない。	良			
	維持管理コスト	C	駐車場が一部借地、トイレ汲取費用。				
	収入	B	利用者が多く、ある程度収入が見込める。				
	その他	—					
耐震性	耐震基準	—					
	耐震診断の実施	—					
	耐震改修の実施	—					
	その他	—					
施設の方向性		維持	整備手法		長寿命化		
2次評価の必要性			有				
2次評価							
基本方針		機能保持	政策優先度	高	適用手法	長寿命化	
○現状及び今後の計画							
<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成7年から利用されている思川の河川敷にある運動場である。</li> <li>・主に野球、ソフトボールの利用で使われている。</li> <li>・水道や仮設トイレが設置されている。</li> <li>・令和元年台風19号で被災し、令和2年度に復旧工事を実施した。</li> </ul>							
トイレ情報:							
北グラウンド 和式の簡易トイレ(リース)							
汲取り							
かっぱ広場 和式トイレ							
下水(農業集落排水)							

基本情報				現況写真			
施設	施設名称	栃木市西方南グラウンド					
	施設種別	グラウンド等					
	屋内外の別	屋外					
建設	竣工年	1983(S58)	年				
	供用開始年		年				
	設計者						
	施工会社						
	運営形態	直営					
	その他						
規模/構造	敷地面積	11,250.00	m <sup>2</sup>				
	延床面積		m <sup>2</sup>				
	建築面積		m <sup>2</sup>				
	競技エリア面積		m <sup>2</sup>				
	構造						
	地上階		階				
	地下階		階				
競技	競技種目名/面数(1)	1面	ソフトボール				
	競技種目名/面数(2)	1面	グラウンドゴルフ				
	競技種目名/面数(3)	面					
	競技種目名/面数(4)	面					
	競技種目名/面数(5)	面					
	競技種目名/面数(6)	面					
	競技種目名/面数(7)	面					
観覧	観覧席(固定)		席				
	観覧席(可動)		席				
その他の機能	照明設備	無					
	防災計画上の位置づけ	無					
1次評価							
	項目	現況評価	状況		判定		
安全性 機能性	安全性	B	概ね健全である。		良		
	機能性	B	簡易トイレ完備、休憩所は利用団体の自前。				
	法令適合性	—	建築物なし。				
	屋外運動施設	B	概ね健全だが、部分的な劣化がみられる。				
	安全対策	B	概ね健全だが、部分的な劣化がみられる。				
	その他	—					
経済性	改善コスト	B	改修に多額の費用は、必要としない。		良		
	維持管理コスト	B	トイレ汲取費用。				
	収入	C	減免利用者が多く、収入は少ない。				
	その他	—					
耐震性	耐震基準	—					
	耐震診断の実施	—					
	耐震改修の実施	—					
	その他	—					
施設の方向性		維持	整備手法		長寿命化		
2次評価の必要性			有				
2次評価							
基本方針		機能保持	政策優先度	高	適用手法	長寿命化	
<p>○現状及び今後の計画</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・昭和40年代以前から利用されている思川の河川敷にある運動場である。</li> <li>・主にソフトボール、グラウンドゴルフの利用で使われている。内野フェンスが低いと、ファールボールは雑木林の中に入ってしまう。</li> <li>・水道や仮設トイレが設置されている。</li> </ul> <p>トイレ情報: 和式の簡易トイレ(リース)、汲取り</p>							

基本情報				現況写真			
施設	施設名称	栃木市真名子運動広場					
	施設種別	グラウンド等					
	屋内外の別	屋外					
建設	竣工年	1989(H1)	年				
	供用開始年		年				
	設計者						
	施工会社						
	運営形態	直営					
	その他						
規模/構造	敷地面積	11,700.00	m <sup>2</sup>				
	延床面積		m <sup>2</sup>				
	建築面積		m <sup>2</sup>				
	競技エリア面積		m <sup>2</sup>				
	構造						
	地上階		階				
	地下階		階				
競技	競技種目名/面数(1)	2面	野球				
	競技種目名/面数(2)	1面	サッカー				
	競技種目名/面数(3)	1面	グラウンドゴルフ				
	競技種目名/面数(4)	面					
	競技種目名/面数(5)	面					
	競技種目名/面数(6)	面					
	競技種目名/面数(7)	面					
観覧	観覧席(固定)		席				
	観覧席(可動)		席				
その他の機能	照明設備	無					
	防災計画上の位置づけ	無					
1次評価							
	項目	現況評価	状況		判定		
安全性 機能性	安全性	B	概ね健全である。		良		
	機能性	B	簡易トイレ、水道設備あり。				
	法令適合性	—	建築物なし。				
	屋外運動施設	B	概ね健全だが、部分的な劣化がみられる。				
	安全対策	B	概ね健全だが、部分的な劣化がみられる。				
経済性	改善コスト	B	改修に多額の費用は、必要としない。		良		
	維持管理コスト	B	トイレ汲取費用。				
	収入	C	減免利用者が多く、収入は少ない。				
	その他	—					
耐震性	耐震基準	—					
	耐震診断の実施	—					
	耐震改修の実施	—					
	その他	—					
施設の方向性		維持	整備手法		長寿命化		
2次評価の必要性			有				
2次評価							
基本方針		機能保持	政策優先度	高	適用手法	長寿命化	
<p>○現状及び今後の計画</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・昭和40年代頃から利用されている運動場である。</li> <li>・主に野球、ソフトボール、サッカー、グラウンドゴルフの利用で使われている。</li> <li>・水道や仮設トイレが設置されている。</li> </ul> <p>トイレ情報: 和式の簡易トイレ(一部リース)、汲取り</p>							

基本情報				現況写真		
施設	施設名称	栃木市西方総合公園				
	施設種別	グラウンド・テニスコート				
	屋内外の別	屋外				
建設	竣工年	1987(S62)	年			
	供用開始年		年			
	設計者					
	施工会社	川上建設(株)				
	運営形態	直営				
規模/構造	敷地面積	20068.00	m <sup>2</sup>			
	延床面積		m <sup>2</sup>			
	建築面積		m <sup>2</sup>			
	競技エリア面積		m <sup>2</sup>			
	構造	砂入人工芝				
	地上階		階			
	地下階		階			
競技	競技種目名/面数(1)	2面	野球(ソフトボール)			
	競技種目名/面数(2)	4面	テニスコート			
	競技種目名/面数(3)					
	競技種目名/面数(4)					
	競技種目名/面数(5)					
	競技種目名/面数(6)					
	競技種目名/面数(7)					
観覧	観覧席(固定)		席			
	観覧席(可動)		席			
その他の機能	照明設備	有				
	防災計画上の位置づけ	無				
1次評価						
	項目	現況評価	状況		判定	
安全性 機能性	安全性	B	野球場フェンスなし、テニスコートフェンスあり。		良	
	機能性	B	トイレ、水道設備あり。			
	法令適合性	—	建築物なし。			
	屋外運動施設	C	部分的な劣化(コート・ナイター照明)がみられる。			
	安全対策	—				
経済性	改善コスト	C	ナイター照明とコートにコストが必要。		良	
	維持管理コスト	B	季節により光熱水費(電気料)が変動。			
	収入	B	概ね標準的な収入、水道施設電気料収入あり。			
	その他	—				
耐震性	耐震基準	—				
	耐震診断の実施	—				
	耐震改修の実施	—				
	その他	—				
施設の方向性		維持	整備手法		長寿命化	
2次評価の必要性			有			
2次評価						
基本方針		機能保持	政策優先度	高	適用手法	長寿命化
○現状及び今後の計画						
・昭和63年から利用されている運動場である。						
・経年劣化と落雷によりナイター照明が故障のため修繕が必要である。隣接する配水地と電気設備が共有となっている。						
トイレ情報:和式、汲取り						
※配水地・・・小倉堰から取水した水を、各地域へ配水を行う水道施設。						

基本情報				現況写真		
施設	施設名称	栃木市西方総合公園弓道場		 		
	施設種別	弓道場				
	屋内外の別	屋内				
建設	竣工年	1987(S62)	年			
	供用開始年		年			
	設計者					
	施工会社					
	運営形態	直営				
	その他					
規模/構造	敷地面積	20068.00	m <sup>2</sup>			
	延床面積		m <sup>2</sup>			
	建築面積	1,883.53	m <sup>2</sup>			
	競技エリア面積		m <sup>2</sup>			
	構造	木造 / 鉄骨造				
	地上階		1階			
	地下階		階			
競技	競技種目名/面数(1)	3人立	弓道			
	競技種目名/面数(2)	面				
	競技種目名/面数(3)	面				
	競技種目名/面数(4)	面				
	競技種目名/面数(5)	面				
	競技種目名/面数(6)	面				
	競技種目名/面数(7)	面				
	観覧	観覧席(固定)		席		
観覧席(可動)			席			
その他の機能	照明設備	無				
	防災計画上の位置づけ	無				
1次評価						
	項目	現況評価	状況	判定		
安全性 機能性	安全性	B	弓道場、防矢ネットなし、矢道にフェンスあり。	良		
	機能性	C	安土が固くなっている。			
	法令適合性	—				
	屋外運動施設	—				
	安全対策	B	中学生以下は保護者及び指導者同伴での利用。			
	その他	—				
経済性	改善コスト	C	安土の改修・射的場所の戸の整備が必要。	劣		
	維持管理コスト	B	経年劣化による修繕が必要。			
	収入	C	年間利用者がほとんどいないため、収入が少ない。			
	その他	—				
耐震性	耐震基準	新		有		
	耐震診断の実施	—				
	耐震改修の実施	—				
	その他	—				
施設の方向性		維持	整備手法	長寿命化		
2次評価の必要性			有			
2次評価						
基本方針		総量コントロール	政策優先度	低	適用手法	廃止
○現状及び今後の計画 ・昭和63年から利用されている弓道場である。 トイレ情報:和式、下水(農業集落排水)						

基本情報				現況写真			
施設	施設名称	栃木市岩舟総合運動場岩舟体育館		 			
	施設種別	体育館					
	屋内外の別	屋内					
建設	竣工年	1970(S45)	年				
	供用開始年		年				
	設計者	株式会社 巴組鐵工所					
	施工会社	株式会社 巴組鐵工所					
	運営形態	直営					
規模/構造	敷地面積	917.70	m <sup>2</sup>				
	延床面積	813.88	m <sup>2</sup>				
	建築面積	781.00	m <sup>2</sup>				
	競技エリア面積	575.20	m <sup>2</sup>				
	構造	S造					
	地上階		1階				
	地下階		階				
競技	競技種目名/面数(1)	1面	バレーボール				
	競技種目名/面数(2)	3面	バドミントン				
	競技種目名/面数(3)	2面	剣道				
	競技種目名/面数(4)	面					
	競技種目名/面数(5)	面					
観覧	観覧席(固定)		席				
	観覧席(可動)		席				
その他の機能	照明設備	有					
	防災計画上の位置づけ	指定緊急避難場所(地震を除く)					
1次評価							
	項目	現況評価	状況	判定			
安全性 機能性	安全性	C	部分的な劣化がみられる他、耐震基準を満たしていない。	劣			
	機能性	C	コンクリートのヒビや床のささくれ等、劣化がみられる。				
	法令適合性	B	法令に則った点検・報告がされているが、耐震基準を満たしていない。				
	屋外運動施設	—					
	安全対策	C	耐震改修の必要がある。				
経済性	改善コスト	C	耐震改修工事に多くのコストを要する。	良			
	維持管理コスト	B	電球等の消耗品や小さな補修等は必要。				
	収入	B	概ね標準的な収入。				
	その他	—					
耐震性	耐震基準	旧		無			
	耐震診断の実施	済	平成24年度実施。				
	耐震改修の実施	未					
	その他	—					
施設の方向性		改善	整備手法	耐震改修			
2次評価の必要性			有				
2次評価							
基本方針		機能保持	政策優先度	高	適用手法	耐震改修	
○現状及び今後の計画							
<ul style="list-style-type: none"> <li>・武道館を改修した建物で天井が低く、バスケットボールゴールが無いなど利用可能な屋内スポーツに制限があるものの年間(H30集計)での利用日が360日、利用者数は16,549名、岩舟地域の中心にあるので利用率が高い。また、障がい者のスポーツ利用にも配慮しており入口スロープ、トイレなどが設置されている。今後は1次評価でも示されている通り、耐震改修を実施する。</li> <li>・地震以外の災害避難場所として指定されている。</li> </ul>							
トイレ情報: 公共下水、和式/多目的有							

基本情報				現況写真		
施設	施設名称	栃木市岩舟総合運動場				
	施設種別	グラウンド等				
	屋内外の別	屋外				
建設	竣工年	1979(S54)	年			
	供用開始年		年			
	設計者					
	施工会社					
	運営形態	直営				
	その他					
規模/構造	敷地面積	14,126.00	m <sup>2</sup>			
	延床面積		m <sup>2</sup>			
	建築面積		m <sup>2</sup>			
	競技エリア面積	14,126.00	m <sup>2</sup>			
	構造					
	地上階		階			
	地下階		階			
競技	競技種目名/面数(1)	1面	野球			
	競技種目名/面数(2)	1面	ソフトボール			
	競技種目名/面数(3)	3面	テニス			
	競技種目名/面数(4)	面				
	競技種目名/面数(5)	面				
観覧	観覧席(固定)		席			
	観覧席(可動)		席			
その他の機能	照明設備	有				
	防災計画上の位置づけ	グラウンドはドクターヘリ発着場				
1次評価						
	項目	現況評価	状況	判定		
安全性 機能性	安全性	A	ネットフェンスの設置あり。	良		
	機能性	B	トイレ、水道設備あり。			
	法令適合性	—				
	屋外運動施設	B	概ね良好だが、一部設備の劣化がみられる。			
	安全対策	A	特に問題はない。			
経済性	改善コスト	C	経年劣化により、今後のコスト増が見込まれる。	良		
	維持管理コスト	B	敷地の一部が借地のため、賃貸料が必要。			
	収入	B	概ね標準的な収入。			
	その他	—				
耐震性	耐震基準	—		—		
	耐震診断の実施	—				
	耐震改修の実施	—				
	その他	—				
施設の方向性		維持	整備手法	長寿命化		
2次評価の必要性			有			
2次評価						
基本方針		機能保持	政策優先度	高	適用手法	長寿命化
○現状及び今後の計画						
<ul style="list-style-type: none"> <li>・H30の野球場+ソフトボール場の利用日数は303日、利用者数は11,877名。栃木市外からの利用者も多い。</li> <li>・夜間照明のある屋外運動場で昼夜の対応が可能。</li> <li>・H30に敷地内にあるふれあい公園に新規で遊具5基を設置した。</li> <li>・今後も適切な維持管理を行っていきとともに利用者の要望に応じて敷地内にあるトイレ改修工事(和式から洋式に改修)を実施する予定。</li> <li>・避難所の指定あり。また基本情報中にあるようにドクターヘリの発着場となっている。</li> </ul>						
トイレ情報:2ヶ所に設置されている。どちらも公共下水、和式						



基本情報			現況写真			
施設	施設名称	勤労者体育センター				
	施設種別	体育館				
	屋内外の別	屋内				
建設	竣工年	1986(S61)	年			
	供用開始年		年			
	設計者					
	施工会社					
	運営形態	指定管理者				
	その他					
規模/構造	敷地面積	3458.82	m <sup>2</sup>			
	延床面積	885.08	m <sup>2</sup>			
	建築面積		m <sup>2</sup>			
	競技エリア面積		m <sup>2</sup>			
	構造	S造				
	地上階	1	階			
	地下階		階			
競技	競技種目名/面数(1)	1	面	多目的競技場		
	競技種目名/面数(2)		面			
	競技種目名/面数(3)		面			
	競技種目名/面数(4)		面			
	競技種目名/面数(5)		面			
	競技種目名/面数(6)		面			
	競技種目名/面数(7)		面			
観覧	観覧席(固定)		席			
	観覧席(可動)		席			
その他の機能	照明設備	有				
	防災計画上の位置づけ	指定緊急避難場所				
1次評価						
	項目	現況評価	状況		判定	
安全性 機能性	安全性	C	経年劣化により雨漏りがある。		良	
	機能性	C	体育館内の床の劣化、女子トイレの管詰まりがある。照明はLED化されており、省エネである。			
	法令適合性	B	概ね健全だが、部分的な改修を要する。			
	屋外運動施設		屋外運動施設無し。			
	安全対策	B	経年劣化により今後の安全な利用のために改修が必要となる可能性がある。			
経済性	改善コスト	B	経年劣化により、今後のコスト増が見込まれる。		良	
	維持管理コスト	B	経年劣化により、今後のコスト増が見込まれる。			
	収入	B	利用者が多く、ある程度の収入が見込まれる。			
	その他					
耐震性	耐震基準	新			良	
	耐震診断の実施		新耐震基準のため実施不要			
	耐震改修の実施		未定			
	その他					
施設の方向性		維持	整備手法		長寿命化	
2次評価の必要性			有			
2次評価						
基本方針		機能保持	政策優先度	高	適用手法	長寿命化
○現状及び今後の計画						
<ul style="list-style-type: none"> <li>施設利用者が多く人気のある施設であるが、建築から30年以上が経過し、全体的に劣化が見られる。</li> <li>避難所として指定されている。</li> <li>今後、改修等が必要な箇所について、計画的に改修を実施する。</li> </ul>						

基本情報				現況写真		
施設	施設名称	かかしの里		 		
	施設種別	グラウンド				
	屋内外の別	屋外				
建設	竣工年	1982(S57)	年			
	供用開始年		年			
	設計者					
	施工会社					
	運営形態	直営				
規模/構造	敷地面積	約7,585.00	m <sup>2</sup>			
	延床面積		m <sup>2</sup>			
	建築面積		m <sup>2</sup>			
	競技エリア面積		m <sup>2</sup>			
	構造					
	地上階		階			
	地下階		階			
競技	競技種目名/面数(1)	1面	野球			
	競技種目名/面数(2)	2面	テニスコート			
	競技種目名/面数(3)	面				
	競技種目名/面数(4)	面				
	競技種目名/面数(5)	面				
	競技種目名/面数(6)	面				
	競技種目名/面数(7)	面				
観覧	観覧席(固定)		席			
	観覧席(可動)		席			
その他の機能	照明設備	無				
	防災計画上の位置づけ	無				
1次評価						
	項目	現況評価	状況		判定	
安全性 機能性	安全性	C	経年劣化により修繕が必要である。		劣	
	機能性	B	概ね健全であるが、部分的に劣化がみられる。			
	法令適合性	—				
	屋外運動施設	B	部分的に施設内の劣化した設備の修繕が必要。			
	安全対策	C	AEDなどの設置がない。			
	その他	—				
経済性	改善コスト	B	概ね健全であるが、部分的な改修が必要。		良	
	維持管理コスト	B	受付業務委託料等の経費がかかっている。			
	収入	C	減免利用者が多く、収入が少ない。			
	その他	—				
耐震性	耐震基準	—			—	
	耐震診断の実施	—				
	耐震改修の実施	—				
	その他	—				
施設の方向性		改善	整備手法		機能改修	
2次評価の必要性			有			
2次評価						
基本方針		機能保持	政策優先度	高	適用手法	機能改修
○現状及び今後の計画 ・供用開始から、30年以上の年数が経過しており、施設全体的に劣化が多くみられる。野球場は、学童や社会人チームの練習場として利用されている。部分的に傷みの激しいところがあるが、周辺に代替施設がないため、部分的な修繕を行い、機能改修を図る。						

基本情報			現況写真			
施設	施設名称	栃木市岩舟農村環境改善センター			 	
	施設種別	体育館				
	屋内外の別	屋内				
建設	竣工年	1994(H6)	年			
	供用開始年		年			
	設計者					
	施工会社					
	運営形態	指定管理者				
	その他					
規模/構造	敷地面積	3258.90	m <sup>2</sup>			
	延床面積	998.09	m <sup>2</sup>			
	建築面積		m <sup>2</sup>			
	競技エリア面積		m <sup>2</sup>			
	構造	RC造				
	地上階		1階			
	地下階		階			
競技	競技種目名/面数(1)	1面	主競技場			
	競技種目名/面数(2)	1面	サブ競技場			
	競技種目名/面数(3)	面				
	競技種目名/面数(4)	面				
	競技種目名/面数(5)	面				
	競技種目名/面数(6)	面				
	競技種目名/面数(7)	面				
観覧	観覧席(固定)		席			
	観覧席(可動)		席			
その他の機能	照明設備	有				
	防災計画上の位置づけ	指定避難所				
1次評価						
	項目	現況評価	状況		判定	
安全性 機能性	安全性	B	経年劣化により、雨漏りがある。		良	
	機能性	B	概ね健全である。			
	法令適合性	B	概ね健全である。			
	屋外運動施設	—				
	安全対策	B	概ね健全である。			
	その他	—				
経済性	改善コスト	B	経年劣化が見られ、今後部分的に改修が必要であ		良	
	維持管理コスト	C	収入はあるが、修繕費の増大が見込まれる。			
	収入	C	利用者はそれなりにいるが、減免利用の方が多い。			
	その他	—				
耐震性	耐震基準	新			良	
	耐震診断の実施	—	新耐震基準のため実施不要			
	耐震改修の実施	—				
	その他	—				
施設の方向性		維持	整備手法		長寿命化	
2次評価の必要性			有			
2次評価						
基本方針		機能保持	政策優先度	高	適用手法	長寿命化
○現状及び今後の計画						
<ul style="list-style-type: none"> <li>・夜は稼働率(使用率)が高いが、平日の昼間は低く、利用者が固定されている。</li> <li>・屋根からの雨漏りがあり、部分的な修繕を行い、機能改修を図る。</li> </ul>						

基本情報				現況写真		
施設	施設名称	栃木市総合運動公園		  		
	施設種別	総合体育館				
	屋内外の別	屋内				
建設	竣工年	1979年(S54)	年			
	供用開始年		年			
	設計者					
	施工会社					
	運営形態	指定管理者				
	その他					
規模/構造	敷地面積	12,600.00	m <sup>2</sup>			
	延床面積	7,724.55	m <sup>2</sup>			
	建築面積	6,819.00	m <sup>2</sup>			
	競技エリア面積	2,422.62	m <sup>2</sup>			
	構造	鉄骨・鉄筋コンクリート造				
	地上階		2 階			
	地下階		階			
競技	競技種目名/面数(1)	42 面	卓球(主・補競、卓球場)			
	競技種目名/面数(2)	5 面	バレーボール(主・補競)			
	競技種目名/面数(3)	2 面	テニス(主競)			
	競技種目名/面数(4)	12 面	バドミントン(主・補競)			
	競技種目名/面数(5)	4 面	バスケットボール(主・補競)			
	競技種目名/面数(6)	1 面	ハンドボール(主競)			
	競技種目名/面数(7)	1 面	柔道・剣道			
観覧	観覧席(固定)		772 席			
	観覧席(可動)		席			
その他の機能	照明設備	有				
	防災計画上の位置づけ	指定避難所				
1次評価						
	項目	現況評価	状況	判定		
安全性 機能性	安全性	B	外壁タイル等の浮き、躯体の一部に白華が見られる。	劣		
	機能性	D	タイルの落下、剥離があり、雨漏りが建物全体に見られる。			
	法令適合性	D	修繕が必要な箇所が多数あり、早めの対応を要する。			
	屋外運動施設	—				
	安全対策	A	全体的に健全である。			
経済性	改善コスト	B	経年劣化により、今後のコスト増が見込まれる。	良		
	維持管理コスト	B	経年劣化により、今後のコスト増が見込まれる。			
	収入	B	指定管理者制度の導入により利用料金収入無し。			
	その他	—				
耐震性	耐震基準	旧	昭和56年5月31日以前	有		
	耐震診断の実施	済	平成21年度			
	耐震改修の実施	済	平成23年度			
	その他	—				
施設の方向性		改善	整備手法		機能改修	
2次評価の必要性			有			
2次評価						
基本方針		機能保持	政策優先度	高	適用手法	長寿命化
<p>○現状及び今後の計画</p> <p>・稼働率(使用率)が非常に高く、市に欠かせない施設である。著しい雨漏りが建物全体にみられ、それによる不具合が随所に見られることや、外壁タイル等に浮きが見られたため、修繕計画を策定し計画的に修繕をしながら機能改修を図る。耐震性については、耐震改修を実施済であるが、前述のとおり構造物の不具合が目立つため、2次診断が必要と思われる。</p>						

基本情報				現況写真		
施設	施設名称	栃木市総合運動公園		 		
	施設種別	弓道場				
	屋内外の別	屋内				
建設	竣工年	1993年(H5)	年			
	供用開始年		年			
	設計者					
	施工会社					
	運営形態	指定管理者				
規模/構造	敷地面積	2,100.00	m <sup>2</sup>			
	延床面積	533.21	m <sup>2</sup>			
	建築面積	565.00	m <sup>2</sup>			
	競技エリア面積		m <sup>2</sup>			
	構造	鉄骨・一部鉄筋コンクリート造				
	地上階	1	階			
	地下階		階			
競技	競技種目名/面数(1)	8人	弓道(近的28m)			
	競技種目名/面数(2)	面				
	競技種目名/面数(3)	面				
	競技種目名/面数(4)	面				
	競技種目名/面数(5)	面				
	競技種目名/面数(6)	面				
	競技種目名/面数(7)	面				
観覧	観覧席(固定)		席			
	観覧席(可動)		席			
その他の機能	照明設備	有				
	防災計画上の位置づけ	無				
1次評価						
	項目	現況評価	状況		判定	
安全性 機能性	安全性	A	全体的に健全である。		良	
	機能性	B	一部にクロス剥がれ、パーテーション割れがみられる。			
	法令適合性	B	概ね健全だが、部分的な改善を要する。			
	屋外運動施設	—				
	安全対策	A	全体的に健全である。			
経済性	改善コスト	B	経年劣化により、今後のコスト増が見込まれる。		良	
	維持管理コスト	B	経年劣化により、今後のコスト増が見込まれる。			
	収入	B	指定管理者制度の導入により利用料金収入無し。			
	その他	—				
耐震性	耐震基準	新			有	
	耐震診断の実施	—	不要。			
	耐震改修の実施	—	不要。			
	その他	—				
施設の方向性		維持	整備手法		長寿命化	
2次評価の必要性			有			
2次評価						
基本方針		機能保持	政策優先度	高	適用手法	長寿命化
○現状及び今後の計画 ・公園施設長寿命化計画に基づき適正な維持管理を図る。						



基本情報				現況写真			
施設	施設名称	栃木市総合運動公園		  			
	施設種別	陸上競技場					
	屋内外の別	屋外					
建設	竣工年	1988年(S63)	年				
	供用開始年		年				
	設計者						
	施工会社						
	運営形態	指定管理者					
規模/構造	敷地面積	31,000.00	m <sup>2</sup>				
	延床面積	1,284.76	m <sup>2</sup>				
	建築面積	1,435.90	m <sup>2</sup>				
	競技エリア面積		m <sup>2</sup>				
	構造	鉄筋コンクリート造					
	地上階		2	階			
	地下階			階			
競技	競技種目名/面数(1)	1	面	400mトラック			
	競技種目名/面数(2)	2	面	100m走			
	競技種目名/面数(3)	2	面	走り幅・三段跳び			
	競技種目名/面数(4)	1	面	棒高跳び			
	競技種目名/面数(5)	1	面	サッカー			
	競技種目名/面数(6)	1	面	ラグビー			
	競技種目名/面数(7)		面				
観覧	観覧席(固定)		5,500	席			
	観覧席(可動)			席			
その他の機能	照明設備	無					
	防災計画上の位置づけ	無					
1次評価							
	項目	現況評価	状況		判定		
安全性 機能性	安全性	D	ルーフデッキ部分に亀裂破損がみられる。		劣		
	機能性	D	雨漏りが随所にみられる。				
	法令適合性	D	修繕が必要な箇所が多数あり、早めの対応を要する。				
	屋外運動施設	A	全体的に健全である。				
	安全対策	A	全体的に健全である。				
経済性	改善コスト	B	経年劣化により、今後のコスト増が見込まれる。		良		
	維持管理コスト	B	経年劣化により、今後のコスト増が見込まれる。				
	収入	B	指定管理者制度の導入により利用料金収入無し。				
	その他	—					
耐震性	耐震基準	—			—		
	耐震診断の実施	—					
	耐震改修の実施	—					
	その他	—					
施設の方向性		改善	整備手法		機能改修		
2次評価の必要性			有				
2次評価							
基本方針		機能保持	政策優先度	高	適用手法	長寿命化	
<p>○現状及び今後の計画</p> <p>・ルーフデッキ部分の亀裂破損や、構造物全体的に雨漏りや水みちによる膨れが随所にみられることから、修繕計画を策定し計画的に修繕をしながら機能改修を図る。また、併せて公園施設長寿命化計画に基づき適正な維持管理を進める。</p>							

基本情報				現況写真		
施設	施設名称	栃木市総合運動公園				
	施設種別	硬式野球場				
	屋内外の別	屋外				
建設	竣工年	1983年(S58)	年			
	供用開始年		年			
	設計者					
	施工会社					
	運営形態	指定管理者				
規模/構造	敷地面積	23,400.00	m <sup>2</sup>			
	延床面積	3,356.56	m <sup>2</sup>			
	建築面積	5,472.99	m <sup>2</sup>			
	競技エリア面積	13,131.00	m <sup>2</sup>			
	構造	鉄筋コンクリート造				
	地上階		2階			
	地下階		階			
競技	競技種目名/面数(1)	1面	硬式野球			
	競技種目名/面数(2)	2面	屋内投球練習			
	競技種目名/面数(3)	面				
	競技種目名/面数(4)	面				
	競技種目名/面数(5)	面				
	競技種目名/面数(6)	面				
	競技種目名/面数(7)	面				
観覧	観覧席(固定)	7,557	席			
	観覧席(可動)		席			
その他の機能	照明設備	無				
	防災計画上の位置づけ	無				
1次評価						
	項目	現況評価	状況	判定		
安全性 機能性	安全性	D	全体的に劣化がみられる。	劣		
	機能性	D	雨漏りや建具等の開閉不具合が全体に見られる。			
	法令適合性	D	修繕が必要な箇所が多数あり、早めの対応を要する。			
	屋外運動施設	B	全体的に健全だが、部分的な劣化が進行している。			
	安全対策	B	全体的に健全だが、部分的な劣化が進行している。			
経済性	改善コスト	B	経年劣化により、今後のコスト増が見込まれる。	良		
	維持管理コスト	B	経年劣化により、今後のコスト増が見込まれる。			
	収入	B	指定管理者制度の導入により利用料金収入無し。			
	その他	—				
耐震性	耐震基準	—		—		
	耐震診断の実施	—				
	耐震改修の実施	—				
	その他	—				
施設の方向性		改善	整備手法	機能改修		
2次評価の必要性			有			
2次評価						
基本方針		機能保持	政策優先度	高	適用手法	長寿命化
<p>○現状及び今後の計画</p> <p>・躯体コンクリート柱主筋の露出と著しい発錆や内部の雨漏りなどが随所に見られることから、修繕計画を策定し計画的に修繕をしながら機能改修を図る。また、併せて公園施設長寿命化計画に基づき適正な維持管理を進める。</p>						



基本情報				現況写真		
施設	施設名称	栃木市総合運動公園				
	施設種別	軟式野球場				
	屋内外の別	屋外				
建設	竣工年	1983年(S58)	年			
	供用開始年		年			
	設計者					
	施工会社					
	運営形態	指定管理者				
	その他					
規模/構造	敷地面積	34,600.00	m <sup>2</sup>			
	延床面積		m <sup>2</sup>			
	建築面積	160.00	m <sup>2</sup>			
	競技エリア面積	32,400.00	m <sup>2</sup>			
	構造	鉄筋コンクリート造(ダックアウト)				
	地上階		階			
	地下階		階			
競技	その他					
	競技種目名/面数(1)	4	面	軟式野球		
	競技種目名/面数(2)	4	面	ソフトボール		
	競技種目名/面数(3)		面			
	競技種目名/面数(4)		面			
	競技種目名/面数(5)		面			
	競技種目名/面数(6)		面			
	競技種目名/面数(7)		面			
観覧	観覧席(固定)		席			
	観覧席(可動)		席			
その他の機能	照明設備	有(1面、軟式野球場)				
	防災計画上の位置づけ	無				
1次評価						
項目		現況評価	状況		判定	
安全性 機能性	安全性	B	経年劣化により、発錆がみられる。		良	
	機能性	A	全体的に健全である。			
	法令適合性	—				
	屋外運動施設	A	全体的に健全である。			
	安全対策	A	全体的に健全である。			
	その他	—				
経済性	改善コスト	B	経年劣化により、今後のコスト増が見込まれる。		良	
	維持管理コスト	B	経年劣化により、今後のコスト増が見込まれる。			
	収入	B	指定管理者制度の導入により利用料金収入無し。			
	その他	—				
耐震性	耐震基準	—			—	
	耐震診断の実施	—				
	耐震改修の実施	—				
	その他	—				
施設の方向性		維持	整備手法		長寿命化	
2次評価の必要性			有			
2次評価						
基本方針		機能保持	政策優先度	高	適用手法	長寿命化
○現状及び今後の計画 ・公園施設長寿命化計画に基づき適正な維持管理を図る。						

基本情報				現況写真		
施設	施設名称	栃木市総合運動公園				
	施設種別	テニスコート				
	屋内外の別	屋外				
建設	竣工年	1985年(S60)	年			
	供用開始年		年			
	設計者					
	施工会社					
	運営形態	指定管理者				
	その他					
規模/構造	敷地面積	20,300.00	m <sup>2</sup>			
	延床面積	389.92	m <sup>2</sup>			
	建築面積	440.96	m <sup>2</sup>			
	競技エリア面積	10,215.00	m <sup>2</sup>			
	構造	鉄筋コンクリート造				
	地上階		1 階			
	地下階		階			
競技	競技種目名/面数(1)	16 面	テニス			
	競技種目名/面数(2)	0.5 面	壁打ち練習			
	競技種目名/面数(3)		面			
	競技種目名/面数(4)		面			
	競技種目名/面数(5)		面			
	競技種目名/面数(6)		面			
	競技種目名/面数(7)		面			
	観覧	観覧席(固定)		650	席	
観覧席(可動)				席		
その他の機能	照明設備	有(8面)				
	防災計画上の位置づけ	無				
1次評価						
	項目	現況評価	状況		判定	
安全性 機能性	安全性	B	全体的に健全であるが、部分的な劣化が進行している。		良	
	機能性	B	一部に床が剥がれ、躯体のクラックがみられる。			
	法令適合性	B	概ね健全だが、部分的な改善を要する。			
	屋外運動施設	A	全体的に健全である。			
	安全対策	A	全体的に健全である。			
	その他	-				
経済性	改善コスト	B	経年劣化により、今後のコスト増が見込まれる。		良	
	維持管理コスト	B	経年劣化により、今後のコスト増が見込まれる。			
	収入	B	指定管理者制度の導入により利用料金収入無し。			
	その他	-				
耐震性	耐震基準	-			-	
	耐震診断の実施	-				
	耐震改修の実施	-				
	その他	-				
施設の方向性		維持	整備手法		長寿命化	
2次評価の必要性			有			
2次評価						
基本方針		機能保持	政策優先度	高	適用手法	長寿命化
○現状及び今後の計画 ・公園施設長寿命化計画に基づき適正な維持管理を図る。						

基本情報				現況写真		
施設	施設名称	栃木市総合運動公園				
	施設種別	多目的グラウンド				
	屋内外の別	屋外				
建設	竣工年	1989年(H1)	年			
	供用開始年		年			
	設計者					
	施工会社					
	運営形態	指定管理者				
	その他					
規模/構造	敷地面積	22,600.00	m <sup>2</sup>			
	延床面積		m <sup>2</sup>			
	建築面積		m <sup>2</sup>			
	競技エリア面積		m <sup>2</sup>			
	構造					
	地上階		階			
	地下階		階			
競技	競技種目名/面数(1)	1	面	サッカー		
	競技種目名/面数(2)	1	面	ラグビー		
	競技種目名/面数(3)		面			
	競技種目名/面数(4)		面			
	競技種目名/面数(5)		面			
	競技種目名/面数(6)		面			
	競技種目名/面数(7)		面			
	観覧	観覧席(固定)		席		
観覧席(可動)			席			
その他の機能	照明設備	無				
	防災計画上の位置づけ	無				
1次評価						
	項目	現況評価	状況		判定	
安全性 機能性	安全性	A	全体的に健全である。		良	
	機能性	A	全体的に健全である。			
	法令適合性	—				
	屋外運動施設	A	全体的に健全である。			
	安全対策	A	全体的に健全である。			
	その他	—				
経済性	改善コスト	B	経年劣化により、今後のコスト増が見込まれる。		良	
	維持管理コスト	B	経年劣化により、今後のコスト増が見込まれる。			
	収入	B	指定管理者制度の導入により利用料金収入無し。			
	その他	—				
耐震性	耐震基準	—			—	
	耐震診断の実施	—				
	耐震改修の実施	—				
	その他	—				
施設の方向性		維持	整備手法		長寿命化	
2次評価の必要性						
2次評価						
基本方針		機能保持	政策優先度	高	適用手法	長寿命化
○現状及び今後の計画 ・公園施設長寿命化計画に基づき適正な維持管理を図る。						

基本情報			現況写真			
施設	施設名称	栃木市総合運動公園				
	施設種別	芝生グラウンド				
	屋内外の別	屋外				
建設	竣工年	1985年(S60)	年			
	供用開始年		年			
	設計者					
	施工会社					
	運営形態	指定管理者				
	その他					
規模/構造	敷地面積	12,200.00	m <sup>2</sup>			
	延床面積		m <sup>2</sup>			
	建築面積		m <sup>2</sup>			
	競技エリア面積		m <sup>2</sup>			
	構造					
	地上階		階			
	地下階		階			
競技	その他	バックネット、ベンチ				
	競技種目名/面数(1)	2	面	軟式野球		
	競技種目名/面数(2)	2	面	ソフトボール		
	競技種目名/面数(3)		面			
	競技種目名/面数(4)		面			
	競技種目名/面数(5)		面			
	競技種目名/面数(6)		面			
	競技種目名/面数(7)		面			
観覧	観覧席(固定)		席			
	観覧席(可動)		席			
その他の機能	照明設備	無				
	防災計画上の位置づけ	無				
1次評価						
	項目	現況評価	状況		判定	
安全性 機能性	安全性	A	全体的に健全である。		良	
	機能性	A	全体的に健全である。			
	法令適合性	—				
	屋外運動施設	A	全体的に健全である。			
	安全対策	A	全体的に健全である。			
	その他	—				
経済性	改善コスト	B	経年劣化により、今後のコスト増が見込まれる。		良	
	維持管理コスト	B	経年劣化により、今後のコスト増が見込まれる。			
	収入	B	指定管理者制度の導入により利用料金収入無し。			
	その他	—				
耐震性	耐震基準	—			—	
	耐震診断の実施	—				
	耐震改修の実施	—				
	その他	—				
施設の方向性		維持	整備手法		長寿命化	
2次評価の必要性						
2次評価						
基本方針		機能保持	政策優先度	高	適用手法	長寿命化
○現状及び今後の計画 ・公園施設長寿命化計画に基づき適正な維持管理を図る。						

基本情報				現況写真		
施設	施設名称	栃木市総合運動公園				
	施設種別	プール				
	屋内外の別	屋内				
建設	竣工年	1991年(H3)	年			
	供用開始年		年			
	設計者					
	施工会社					
	運営形態	指定管理者				
規模/構造	敷地面積	5,400.00	m <sup>2</sup>			
	延床面積	2,575.53	m <sup>2</sup>			
	建築面積	1,124.50	m <sup>2</sup>			
	競技エリア面積		m <sup>2</sup>			
	構造	鉄筋コンクリート造				
	地上階		2階			
	地下階		階			
競技	競技種目名/面数(1)	1面	屋外50m(8コース)			
	競技種目名/面数(2)	1面	屋内温水25m(6コース)			
	競技種目名/面数(3)	1面	屋外幼児用			
	競技種目名/面数(4)					
	競技種目名/面数(5)					
	競技種目名/面数(6)					
	競技種目名/面数(7)					
観覧	観覧席(固定)	500	席			
	観覧席(可動)		席			
その他の機能	照明設備	有(屋内のみ)				
	防災計画上の位置づけ	無				
1次評価						
	項目	現況評価	状況		判定	
安全性 機能性	安全性	B	躯体のコンクリートに鉄筋露出がみられる。		劣	
	機能性	C	ポンプ設備に漏水があり、それによる発錆がみられる。			
	法令適合性	D	修繕が必要な箇所が多数あり、早めの対応を要する。			
	屋外運動施設	B	全体的に健全だが、部分的な劣化が進行している。			
	安全対策	B	全体的に健全だが、部分的な劣化が進行している。			
	その他	-				
経済性	改善コスト	B	経年劣化により、今後のコスト増が見込まれる。		良	
	維持管理コスト	B	経年劣化により、今後のコスト増が見込まれる。			
	収入	B	指定管理者制度の導入により利用料金収入無し。			
	その他	-				
耐震性	耐震基準	新			有	
	耐震診断の実施	-	不要。			
	耐震改修の実施	-	不要。			
	その他	-				
施設の方向性		改善	整備手法		機能改修	
2次評価の必要性			有			
2次評価						
基本方針		機能保持	政策優先度	高	適用手法	長寿命化
○現状及び今後の計画 ・躯体コンクリート柱鉄筋の露出と、ポンプ設備の漏水による著しい発錆がみられることから、修繕計画を策定し計画的に修繕をしながら機能改修を図る。また、併せて公園施設長寿命化計画に基づき適正な維持管理を進める。						



基本情報				現況写真		
施設	施設名称	大平運動公園		 		
	施設種別	グラウンド				
	屋内外の別	屋外				
建設	竣工年	1993(H5)	年			
	供用開始年		年			
	設計者					
	施工会社					
	運営形態	直営				
	その他					
規模/構造	敷地面積	8501.54	m <sup>2</sup>			
	延床面積		m <sup>2</sup>			
	建築面積		m <sup>2</sup>			
	競技エリア面積		m <sup>2</sup>			
	構造					
	地上階		階			
	地下階		階			
競技	競技種目名/面数(1)	2	面	グラウンドゴルフ		
	競技種目名/面数(2)	1	面	ゲートボール		
	競技種目名/面数(3)		面			
	競技種目名/面数(4)		面			
	競技種目名/面数(5)		面			
	競技種目名/面数(6)		面			
	競技種目名/面数(7)		面			
観覧	観覧席(固定)		席			
	観覧席(可動)		席			
その他の機能	照明設備	無				
	防災計画上の位置づけ	無				
1次評価						
	項目	現況評価	状況		判定	
安全性 機能性	安全性	B	トイレの外壁にクラックあり		良	
	機能性	C	トイレに部分的劣化がある			
	法令適合性	—				
	屋外運動施設	A	全体的に健全である			
	安全対策	A	全体的に健全である			
	その他	—				
経済性	改善コスト	B	概ね健全である。		良	
	維持管理コスト	B	概ね健全である。			
	収入	B	概ね健全である。			
	その他	—				
耐震性	耐震基準	—			—	
	耐震診断の実施	—				
	耐震改修の実施	—				
	その他	—				
施設の方向性		維持	整備手法		長寿命化	
2次評価の必要性			有			
2次評価						
基本方針		機能保持	政策優先度	高	適用手法	長寿命化
○現状及び今後の計画 ・公園施設長寿命化計画に基づき適正な維持管理を図る。						

基本情報				現況写真		
施設	施設名称	大平運動公園				
	施設種別	管理棟				
	屋内外の別	屋内				
建設	竣工年	2011(H23)	年			
	供用開始年		年			
	設計者					
	施工会社					
	運営形態	直営				
規模/構造	敷地面積	182625.00	m <sup>2</sup>			
	延床面積	724.71	m <sup>2</sup>			
	建築面積	724.71	m <sup>2</sup>			
	競技エリア面積		m <sup>2</sup>			
	構造	木造				
	地上階		1階			
	地下階		階			
競技	競技種目名/面数(1)	面				
	競技種目名/面数(2)	面				
	競技種目名/面数(3)	面				
	競技種目名/面数(4)	面				
	競技種目名/面数(5)	面				
	競技種目名/面数(6)	面				
	競技種目名/面数(7)	面				
観覧	観覧席(固定)		席			
	観覧席(可動)		席			
その他の機能	照明設備	無				
	防災計画上の位置づけ	無				
1次評価						
	項目	現況評価	状況	判定		
安全性 機能性	安全性	A	全体的に健全である	良		
	機能性	A	全体的に健全である			
	法令適合性	A	全体的に健全である			
	屋外運動施設	—				
	安全対策	A	全体的に健全である			
経済性	改善コスト	B	概ね健全である。	良		
	維持管理コスト	B	概ね健全である。			
	収入	B	概ね健全である。			
	その他	—				
耐震性	耐震基準	新		有		
	耐震診断の実施	—	不要。			
	耐震改修の実施	—	不要。			
	その他	—				
施設の方向性		維持	整備手法		長寿命化	
2次評価の必要性			有			
2次評価						
基本方針		機能保持	政策優先度	高	適用手法	長寿命化
○現状及び今後の計画 ・公園施設長寿命化計画に基づき適正な維持管理を図る。						



基本情報				現況写真		
施設	施設名称	大平運動公園				
	施設種別	野球場				
	屋内外の別	屋外				
建設	竣工年	1994 (H6)	年			
	供用開始年		年			
	設計者					
	施工会社					
	運営形態	直営				
規模/構造	敷地面積	22796.20	m <sup>2</sup>			
	延床面積	181.32	m <sup>2</sup>			
	建築面積		m <sup>2</sup>			
	競技エリア面積		m <sup>2</sup>			
	構造	鉄筋コンクリート造				
	地上階		2階			
	地下階		階			
競技	競技種目名/面数(1)	1面	硬式野球			
	競技種目名/面数(2)	面				
	競技種目名/面数(3)	面				
	競技種目名/面数(4)	面				
	競技種目名/面数(5)	面				
	競技種目名/面数(6)	面				
	競技種目名/面数(7)	面				
観覧	観覧席(固定)		席			
	観覧席(可動)		席			
その他の機能	照明設備		無			
	防災計画上の位置づけ		無			
1次評価						
	項目	現況評価	状況	判定		
安全性 機能性	安全性	A	全体的に健全である	良		
	機能性	A	全体的に健全である			
	法令適合性	A	全体的に健全である			
	屋外運動施設	A	全体的に健全である			
	安全対策	A	全体的に健全である			
経済性	その他	—		良		
	改善コスト	A	全体的に健全である			
	維持管理コスト	A	全体的に健全である			
	収入	B	概ね健全である。			
耐震性	その他	—		有		
	耐震基準	新				
	耐震診断の実施	—	不要			
	耐震改修の実施	—	不要			
施設の方向性		維持	整備手法	長寿命化		
2次評価の必要性			有			
2次評価						
基本方針		機能保持	政策優先度	高	適用手法	長寿命化
○現状及び今後の計画 ・公園施設長寿命化計画に基づき適正な維持管理を図る。						

基本情報				現況写真		
施設	施設名称	大平運動公園		  		
	施設種別	テニスコート				
	屋内外の別	屋外				
建設	竣工年	1998(H10)	年			
	供用開始年		年			
	設計者					
	施工会社					
	運営形態	直営				
	その他					
規模/構造	敷地面積	6365.02	m <sup>2</sup>			
	延床面積		m <sup>2</sup>			
	建築面積		m <sup>2</sup>			
	競技エリア面積		m <sup>2</sup>			
	構造					
	地上階		階			
	地下階		階			
競技	競技種目名/面数(1)	8	面	テニス		
	競技種目名/面数(2)		面			
	競技種目名/面数(3)		面			
	競技種目名/面数(4)		面			
	競技種目名/面数(5)		面			
	競技種目名/面数(6)		面			
	競技種目名/面数(7)		面			
	観覧	観覧席(固定)		席		
観覧席(可動)			席			
その他の機能	照明設備	有(8面)				
	防災計画上の位置づけ	無				
1次評価						
項目		現況評価	状況		判定	
安全性 機能性	安全性	A	全体的に健全である		良	
	機能性	A	全体的に健全である			
	法令適合性	A	全体的に健全である			
	屋外運動施設	A	全体的に健全である			
	安全対策	—				
経済性	改善コスト	B	概ね健全である。		良	
	維持管理コスト	B	概ね健全である。			
	収入	A	全体的に健全である			
	その他	—				
耐震性	耐震基準	—			—	
	耐震診断の実施	—				
	耐震改修の実施	—				
	その他	—				
施設の方向性		維持	整備手法		長寿命化	
2次評価の必要性			有			
2次評価						
基本方針		機能保持	政策優先度	高	適用手法	長寿命化
○現状及び今後の計画 ・公園施設長寿命化計画に基づき適正な維持管理を図る。						

基本情報				現況写真		
施設	施設名称	大平運動公園				
	施設種別	多目的運動広場				
	屋内外の別	屋外				
建設	竣工年	1997(H9)	年			
	供用開始年		年			
	設計者					
	施工会社					
	運営形態	直営				
規模/構造	敷地面積	23326.59	m <sup>2</sup>			
	延床面積		m <sup>2</sup>			
	建築面積		m <sup>2</sup>			
	競技エリア面積		m <sup>2</sup>			
	構造					
	地上階		階			
	地下階		階			
競技	競技種目名/面数(1)	2面	野球			
	競技種目名/面数(2)	1面	陸上トラック			
	競技種目名/面数(3)	1面	サッカー			
	競技種目名/面数(4)	面				
	競技種目名/面数(5)	面				
	競技種目名/面数(6)	面				
	競技種目名/面数(7)	面				
観覧	観覧席(固定)		席			
	観覧席(可動)		席			
その他の機能	照明設備	有				
	防災計画上の位置づけ	無				
1次評価						
	項目	現況評価	状況	判定		
安全性 機能性	安全性	A	全体的に健全である	良		
	機能性	A	全体的に健全である			
	法令適合性	-				
	屋外運動施設	A	全体的に健全である			
	安全対策	A	全体的に健全である			
経済性	改善コスト	B	概ね健全である。	良		
	維持管理コスト	B	概ね健全である。			
	収入	B	概ね健全である。			
	その他	-				
耐震性	耐震基準	-		-		
	耐震診断の実施	-				
	耐震改修の実施	-				
	その他	-				
施設の方向性		維持	整備手法	長寿命化		
2次評価の必要性			有			
2次評価						
基本方針		機能保持	政策優先度	低	適用手法	長寿命化
○現状及び今後の計画 ・公園施設長寿命化計画に基づき適正な維持管理を図る。						

基本情報				現況写真		
施設	施設名称	大平運動公園				
	施設種別	第2多目的広場				
	屋内外の別	屋外				
建設	竣工年	1998(H10)	年			
	供用開始年		年			
	設計者					
	施工会社					
	運営形態	直営				
	その他					
規模/構造	敷地面積	9381.34	m <sup>2</sup>			
	延床面積		m <sup>2</sup>			
	建築面積		m <sup>2</sup>			
	競技エリア面積		m <sup>2</sup>			
	構造					
	地上階		階			
	地下階		階			
競技	競技種目名/面数(1)	1面	サッカー			
	競技種目名/面数(2)	面				
	競技種目名/面数(3)	面				
	競技種目名/面数(4)	面				
	競技種目名/面数(5)	面				
	競技種目名/面数(6)	面				
	競技種目名/面数(7)	面				
観覧	観覧席(固定)		席			
	観覧席(可動)		席			
その他の機能	照明設備	有				
	防災計画上の位置づけ	無				
1次評価						
項目		現況評価	状況	判定		
安全性 機能性	安全性	A	全体的に健全である	良		
	機能性	A	全体的に健全である			
	法令適合性	—				
	屋外運動施設	A	全体的に健全である			
	安全対策	A	全体的に健全である			
	その他	—				
経済性	改善コスト	B	概ね健全である。	良		
	維持管理コスト	B	概ね健全である。			
	収入	B	概ね健全である。			
	その他	—				
耐震性	耐震基準	—		—		
	耐震診断の実施	—				
	耐震改修の実施	—				
	その他	—				
施設の方向性		維持	整備手法	長寿命化		
2次評価の必要性			有			
2次評価						
基本方針		機能保持	政策優先度	低	適用手法	長寿命化
○現状及び今後の計画 ・公園施設長寿命化計画に基づき適正な維持管理を図る。						

基本情報				現況写真		
施設	施設名称	藤岡渡良瀬運動公園		 		
	施設種別	グラウンド				
	屋内外の別	屋外				
建設	竣工年	1996 (H8)	年			
	供用開始年		年			
	設計者					
	施工会社					
	運営形態	直営				
	その他					
規模/構造	敷地面積	4800.00	m <sup>2</sup>			
	延床面積		m <sup>2</sup>			
	建築面積		m <sup>2</sup>			
	競技エリア面積		m <sup>2</sup>			
	構造					
	地上階		階			
	地下階		階			
競技	競技種目名/面数(1)	2 面	ゲートボール			
	競技種目名/面数(2)	面				
	競技種目名/面数(3)	面				
	競技種目名/面数(4)	面				
	競技種目名/面数(5)	面				
	競技種目名/面数(6)	面				
	競技種目名/面数(7)	面				
	その他					
観覧	観覧席(固定)		席			
	観覧席(可動)		席			
その他の機能	照明設備	無				
	防災計画上の位置づけ	無				
1次評価						
	項目	現況評価	状況	判定		
安全性 機能性	安全性	A	全体的に健全である	良		
	機能性	A	全体的に健全である			
	法令適合性	—	建築物なし。			
	屋外運動施設	A	全体的に健全である			
	安全対策	A	全体的に健全である			
	その他	—				
経済性	改善コスト	B	概ね健全である。	良		
	維持管理コスト	B	概ね健全である。			
	収入	B	概ね健全である。			
	その他	—				
耐震性	耐震基準	—		—		
	耐震診断の実施	—				
	耐震改修の実施	—				
	その他	—				
施設の方向性		維持	整備手法	長寿命化		
2次評価の必要性			有			
2次評価						
基本方針		機能保持	政策優先度	低	適用手法	長寿命化
○現状及び今後の計画 ・公園施設長寿命化計画に基づき適正な維持管理を図る。						

基本情報				現況写真		
施設	施設名称	藤岡渡良瀬運動公園				
	施設種別	テニスコート				
	屋内外の別	屋外				
建設	竣工年	1996 (H8)	年			
	供用開始年		年			
	設計者					
	施工会社					
	運営形態	直営				
	その他					
規模/構造	敷地面積	6600.00	m <sup>2</sup>			
	延床面積		m <sup>2</sup>			
	建築面積		m <sup>2</sup>			
	競技エリア面積		m <sup>2</sup>			
	構造					
	地上階		階			
	地下階		階			
競技	競技種目名/面数(1)	8 面	テニスコート			
	競技種目名/面数(2)	面				
	競技種目名/面数(3)	面				
	競技種目名/面数(4)	面				
	競技種目名/面数(5)	面				
	競技種目名/面数(6)	面				
	競技種目名/面数(7)	面				
観覧	観覧席(固定)		席			
	観覧席(可動)		席			
その他の機能	照明設備	無				
	防災計画上の位置づけ	無				
1次評価						
項目		現況評価	状況		判定	
安全性 機能性	安全性	A	全体的に健全である		良	
	機能性	A	全体的に健全である			
	法令適合性	—	建築物なし。			
	屋外運動施設	A	全体的に健全である			
	安全対策	A	全体的に健全である			
その他	—					
経済性	改善コスト	B	概ね健全である。		良	
	維持管理コスト	B	概ね健全である。			
	収入	B	概ね健全である。			
	その他	—				
耐震性	耐震基準	—			—	
	耐震診断の実施	—				
	耐震改修の実施	—				
	その他	—				
施設の方向性		維持	整備手法		長寿命化	
2次評価の必要性			有			
2次評価						
基本方針		機能保持	政策優先度	低	適用手法	長寿命化
○現状及び今後の計画 ・公園施設長寿命化計画に基づき適正な維持管理を図る。						



基本情報				現況写真		
施設	施設名称	藤岡渡良瀬運動公園		  		
	施設種別	硬式・軟式野球場、ソフトボール場				
	屋内外の別	屋外				
建設	竣工年	1996 (H8)	年			
	供用開始年		年			
	設計者					
	施工会社					
	運営形態	直営				
規模/構造	敷地面積	67600.00	m <sup>2</sup>			
	延床面積		m <sup>2</sup>			
	建築面積		m <sup>2</sup>			
	競技エリア面積		m <sup>2</sup>			
	構造					
	地上階		階			
	地下階		階			
競技	競技種目名/面数(1)	1面	硬式野球場			
	競技種目名/面数(2)	2面	軟式野球場			
	競技種目名/面数(3)	2面	ソフトボール			
	競技種目名/面数(4)	面				
	競技種目名/面数(5)	面				
	競技種目名/面数(6)	面				
	競技種目名/面数(7)	面				
観覧	観覧席(固定)		席			
	観覧席(可動)		席			
その他の機能	照明設備	有(軟式野球場)				
	防災計画上の位置づけ	無				
1次評価						
	項目	現況評価	状況	判定		
安全性 機能性	安全性	C	バックネットに劣化が見られる	良		
	機能性	A	緊急修繕の必要なく、日常の維持保全で管理			
	法令適合性	—	建築物なし。			
	屋外運動施設	A	全体的に健全である			
	安全対策	A	全体的に健全である			
経済性	改善コスト	B	概ね健全である。	良		
	維持管理コスト	B	概ね健全である。			
	収入	B	概ね健全である。			
	その他	—				
耐震性	耐震基準	—		—		
	耐震診断の実施	—				
	耐震改修の実施	—				
	その他	—				
施設の方向性		維持	整備手法	長寿命化		
2次評価の必要性			有			
2次評価						
基本方針		機能保持	政策優先度	低	適用手法	長寿命化
○現状及び今後の計画 ・公園施設長寿命化計画に基づき適正な維持管理を図る。						



基本情報				現況写真		
施設	施設名称	藤岡渡良瀬運動公園				
	施設種別	陸上競技場				
	屋内外の別	屋外				
建設	竣工年	1996 (H8)	年			
	供用開始年		年			
	設計者					
	施工会社					
	運営形態	直営				
	その他					
規模/構造	敷地面積	19600.00	m <sup>2</sup>			
	延床面積		m <sup>2</sup>			
	建築面積		m <sup>2</sup>			
	競技エリア面積		m <sup>2</sup>			
	構造					
	地上階		階			
	地下階		階			
競技	競技種目名/面数(1)	1 面	400mトラック			
	競技種目名/面数(2)	1 面	サッカー			
	競技種目名/面数(3)	面				
	競技種目名/面数(4)	面				
	競技種目名/面数(5)	面				
	競技種目名/面数(6)	面				
	競技種目名/面数(7)	面				
	観覧	観覧席(固定)		席		
	観覧席(可動)		席			
その他の機能	照明設備	無				
	防災計画上の位置づけ	無				
1次評価						
	項目	現況評価	状況	判定		
安全性 機能性	安全性	A	全体的に健全である	良		
	機能性	A	全体的に健全である			
	法令適合性	—	建築物なし。			
	屋外運動施設	A	全体的に健全である			
	安全対策	A	全体的に健全である			
	その他	—				
経済性	改善コスト	B	概ね健全である。	良		
	維持管理コスト	B	概ね健全である。			
	収入	B	概ね健全である。			
	その他	—				
耐震性	耐震基準	—		—		
	耐震診断の実施	—				
	耐震改修の実施	—				
	その他	—				
施設の方向性		維持	整備手法	長寿命化		
2次評価の必要性			有			
2次評価						
基本方針		機能保持	政策優先度	低	適用手法	長寿命化
○現状及び今後の計画 ・公園施設長寿命化計画に基づき適正な維持管理を図る。						

基本情報				現況写真		
施設	施設名称	藤岡渡良瀬運動公園		  		
	施設種別	サッカー場				
	屋内外の別	屋外				
建設	竣工年	1996 (H8)	年			
	供用開始年		年			
	設計者					
	施工会社					
	運営形態	直営				
規模/構造	敷地面積	14500.00	m <sup>2</sup>			
	延床面積		m <sup>2</sup>			
	建築面積		m <sup>2</sup>			
	競技エリア面積		m <sup>2</sup>			
	構造					
	地上階		階			
	地下階		階			
競技	競技種目名/面数(1)	1面	サッカー			
	競技種目名/面数(2)	面				
	競技種目名/面数(3)	面				
	競技種目名/面数(4)	面				
	競技種目名/面数(5)	面				
	競技種目名/面数(6)	面				
	競技種目名/面数(7)	面				
	観覧	観覧席(固定)		席		
その他の機能	観覧席(可動)		席			
	照明設備	無				
	防災計画上の位置づけ	無				
1次評価						
	項目	現況評価	状況	判定		
	安全性	B	塗装の剥がれがある	良		
	機能性	A	全体的に健全である			
	法令適合性	—	建築物なし。			
	屋外運動施設	A	全体的に健全である			
	安全対策	A	全体的に健全である			
	その他	—				
経済性	改善コスト	B	概ね健全である。	良		
	維持管理コスト	B	概ね健全である。			
	収入	B	概ね健全である。			
	その他	—				
耐震性	耐震基準	—		—		
	耐震診断の実施	—				
	耐震改修の実施	—				
	その他	—				
施設の方向性		維持	整備手法	長寿命化		
2次評価の必要性			有			
2次評価						
基本方針		機能保持	政策優先度	低	適用手法	長寿命化
○現状及び今後の計画 ・公園施設長寿命化計画に基づき適正な維持管理を図る。						

基本情報				現況写真		
施設	施設名称	岩舟総合運動公園		  		
	施設種別	ゲートボール場				
	屋内外の別	屋外				
建設	竣工年	2007(H19)	年			
	供用開始年		年			
	設計者					
	施工会社					
	運営形態	直営				
	その他					
規模/構造	敷地面積	4110.00	m <sup>2</sup>			
	延床面積		m <sup>2</sup>			
	建築面積		m <sup>2</sup>			
	競技エリア面積		m <sup>2</sup>			
	構造					
	地上階		階			
	地下階		階			
競技	競技種目名/面数(1)	6面	ゲートボール			
	競技種目名/面数(2)	面				
	競技種目名/面数(3)	面				
	競技種目名/面数(4)	面				
	競技種目名/面数(5)	面				
	競技種目名/面数(6)	面				
	競技種目名/面数(7)	面				
	観覧	観覧席(固定)		席		
	観覧席(可動)		席			
その他の機能	照明設備	有				
	防災計画上の位置づけ	無				
1次評価						
	項目	現況評価	状況	判定		
安全性 機能性	安全性	A	全体的に健全である	良		
	機能性	A	全体的に健全である			
	法令適合性	—	建築物なし。			
	屋外運動施設	A	全体的に健全である			
	安全対策	A	全体的に健全である			
	その他	—				
経済性	改善コスト	A	全体的に健全である。	良		
	維持管理コスト	B	概ね健全である。			
	収入	B	概ね健全である。			
	その他	—				
耐震性	耐震基準	—		—		
	耐震診断の実施	—				
	耐震改修の実施	—				
	その他	—	建物なし。			
施設の方向性		維持	整備手法		長寿命化	
2次評価の必要性			有			
2次評価						
基本方針		機能保持	政策優先度	低	適用手法	長寿命化
○現状及び今後の計画 ・公園施設長寿命化計画に基づき適正な維持管理を図る。						

基本情報			現況写真			
施設	施設名称	岩舟総合運動公園				
	施設種別	栃木市岩舟健康福祉センター(遊楽々館)				
	屋内外の別	屋内				
建設	竣工年	2003(H15)	年			
	供用開始年		年			
	設計者					
	施工会社					
	運営形態	指定管理者				
	その他					
規模/構造	敷地面積	26,298.35	m <sup>2</sup>			
	延床面積	2,628.24	m <sup>2</sup>			
	建築面積		m <sup>2</sup>			
	競技エリア面積		m <sup>2</sup>			
	構造	鉄筋コンクリート造(一部SRC造)				
	地上階		1階			
	地下階		階			
競技	競技種目名/面数(1)		面			
	競技種目名/面数(2)		面			
	競技種目名/面数(3)		面			
	競技種目名/面数(4)		面			
	競技種目名/面数(5)		面			
	競技種目名/面数(6)		面			
	競技種目名/面数(7)		面			
観覧	観覧席(固定)		席			
	観覧席(可動)		席			
その他の機能	照明設備	有				
	防災計画上の位置づけ	指定緊急避難所				
1次評価						
	項目	現況評価	状況	判定		
安全性 機能性	安全性	A	全体的に健全である。	良		
	機能性	A	全体的に健全である。			
	法令適合性	A	全体的に健全である。			
	屋外運動施設	—				
	安全対策	A	全体的に健全である。			
	その他	—				
経済性	改善コスト	A	全体的に健全である。	良		
	維持管理コスト	B	概ね健全である。			
	収入	B	入浴料等の収入あり。			
	その他	—				
耐震性	耐震基準	新		有		
	耐震診断の実施	—	不要。			
	耐震改修の実施	—	不要。			
	その他	—				
施設の方向性		維持	整備手法	長寿命化		
2次評価の必要性			有			
2次評価						
基本方針		機能保持	政策優先度	低	適用手法	長寿命化
○現状及び今後の計画						
・公園施設長寿命化計画に基づき適正な維持管理を図る。						
<b>複合施設</b>						
・栃木市岩舟健康福祉センター(遊楽々館)…R01まで地域包括ケア推進課、R02より健康増進課管理が所管。						
・栃木市社会福祉協議会岩舟支所の事務所が使用賃貸借契約により使用している。						
<b>指定管理者(R3年度から)</b> 宮ビルサービス株式会社・株式会社日本理化シエアードソリューションズ共同事業体						

### 3 スポーツ基本法

#### ◎スポーツ基本法（平成23年法律第78号）抜粋

前文「スポーツは、心身の健全な発達、健康及び体力の保持増進、精神的な充足感の獲得、自律心その他の精神の涵養等のために個人又は集団で行われる運動競技その他の身体活動であり、今日、国民が生涯にわたり心身ともに健康で文化的な生活を営む上で不可欠のものとなっている。スポーツを通じて幸福で豊かな生活を営むことは、全ての人々の権利であり、全ての国民がその自発性の下に、各々の関心、適性等に応じて、安全かつ公正な環境の下で日常的にスポーツに親しみ、スポーツを楽しみ、又はスポーツを支える活動に参画することのできる機会が確保されなければならない」

**第12条（スポーツ施設の整備等）** 国及び地方公共団体は、国民が身近にスポーツに親しむことができるようにするとともに、競技水準の向上を図ることができるよう、スポーツ施設（スポーツの設備を含む）の整備、利用者の需要に応じたスポーツ施設の運用の改善、スポーツ施設への指導者等の配置その他の必要な施策を講ずるよう努めなければならない。『スポーツ施設を整備するに当たっては、当該スポーツ施設の利用の実態等に応じて、安全の確保を図るとともに、障害者等の利便性の向上を図るよう努めるものとする』

